

工 事 番 号							
設計年度	平成31年度	橋梁災害復旧工事（市道本郷町椋本線 宮地川橋） 三原市 下北方二丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工内容 橋長 L=28.2m 幅員 W=2.5m 橋台工 場所打杭 φ1000 (L=9.0m~9.5m) N=8本 逆L型橋台 N=2基 付帯工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式							



特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市下北方二丁目 橋梁災害復旧工事(市道本郷町椋本線 宮地川橋)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和元年8月 広島県※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。(https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/)
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 原形復旧とする。

第2節 施工時間（施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。）

- 1 施工時間 8：00～17：00（作業可能時間）

第3節 工 程

1 関係機関との協議

協議内容 河川管理者（広島県）と新設橋の設置について協議中。

範囲 市道本郷町椋本線 宮地川橋

2 協議内容 沼田川漁業協同組合と施工方法・工程等について協議を行うこと。

範囲 二級河川沼田川水系梨和川

3 施工条件 河川内での工事については、非出水期（10月15日～6月15日）に行うこと。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導員を1（人／日）見込んでいる。

※但しA1橋台施工時は2（人／日）を見込んでいる。

2 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第5節 工事用道路

1 一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
規制	大型車通行止（市道原市日名内線）※受注者による所轄警察協議が必要。
工事中・後の処置	随時 清掃， 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。）

2 仮設工事用道路

参考図による。

第6節 その他

1 工事用機資材の仮置き

工事用機資材および土砂仮置場として三原市下北方二丁目1342番1・1343番1を見込んでいる。

なお、当該地は無償借地を予定しているが、土地の管理（草刈等）は受注者が責任を持って行うものとする。また、工事完了時は整地を行い発注者の確認を受けて返却するものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和元年8月 広島県）『1-1-1-30 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 美しい山河を守る災害復旧基本方針による事項

水際部は埋戻し時に寄せ土により植生を促すこと。

小口止め工施工時には前面を化粧型枠により施工し、小口止めが目立たなくする。

コンクリートブロックについては、明度6以下の製品を使用すること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
防護柵撤去工		式		1	レベル3
防護柵撤去(ガードパイプ)	コンクリート建込	m		2	レベル4
防護柵撤去(ガードパイプ)	コンクリート建込 流用	m		0.9	レベル4
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	コンクリート建込	m		52	レベル4
支柱・金網(フェンス)(立入防止柵)撤去		m		15	レベル4
標識撤去工		式		1	レベル3
標識撤去	単柱式(基礎含む)	基		1	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		29	レベル4
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		7	レベル4
舗装版切断	アスファルト舗装版、t=15cm以下	式		1	レベル4
舗装版切断	コンクリート舗装版、t=15cm以下	式		1	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	m2		65	レベル4
舗装版破砕	コンクリート舗装版 舗装版厚15cm以下	m2		10	レベル4
石積取壊し	控35cm	m2		96	レベル4

工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
鋼材切断	パイルベント	箇所		6	レベル4
旧橋撤去工		t		6	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	無筋構造物	m3		29	レベル4
殻運搬	鉄筋構造物	m3		7	レベル4
殻運搬	Co舗装版	m3		1	レベル4
殻運搬	As舗装版	m3		3	レベル4
殻処分	無筋構造物	m3		29	レベル4
殻処分	鉄筋構造物	m3		7	レベル4
殻処分	Co舗装版	m3		1	レベル4
殻処分	As舗装版	m3		3	レベル4
現場発生品運搬	パイルベント等	式		1	レベル4
橋梁下部		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
橋台工	A1	式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打杭工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
場所打杭	杭1本当り掘削長 13.6m 設計杭径 1,000mm	本		4	レベル4
積込(ルーズ)	土砂	式		1	レベル4
土砂等運搬	土砂	式		1	レベル4
残土等処分	【土質】	式		1	レベル4
殻運搬	無筋構造物	m3		4	レベル4
殻処分	無筋構造物	m3		4	レベル4
橋台躯体工		式		1	レベル3
基礎材	碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	m2		19	レベル4
均しコンクリート	18-8-40BB	m2		19	レベル4
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m3		43	レベル4
鉄筋	SD345_D29~D32	t		0.61	レベル4
鉄筋	SD345_D16~D25	t		1.49	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.15	レベル4
型枠	一般型枠	式		1	レベル4
円形型枠		式		1	レベル4
足場	安全ネット無	式		1	レベル4
橋台工	A2	式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
場所打杭工		式	1	レベル3
場所打杭	杭1本当り掘削長 14.3m 設計杭径 1,000mm	本	4	レベル4
積込(ルーズ)	土砂	式	1	レベル4
土砂等運搬	土砂	式	1	レベル4
残土等処分	土砂	式	1	レベル4
殻運搬	無筋構造物	m3	4	レベル4
殻処分	無筋構造物	m3	4	レベル4
橋台躯体工		式	1	レベル3
基礎材	砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	m2	21	レベル4
均しコンクリート	18-8-40BB	m2	21	レベル4
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m3	51	レベル4
鉄筋	SD345_D16~D25	t	1.96	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t	0.29	レベル4
型枠	一般型枠	式	1	レベル4
円形型枠		式	1	レベル4
足場	安全ネット無	式	1	レベル4
法覆護岸工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3

工事数量総括表

頁0-0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
Coブロック工 (Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m		47	レベル4
大型ブロック積	控500	m ²		197	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m ³		63	レベル4
吸出し防止材(全面)設置	合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	m ²		197	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		7	レベル4
小口止工	18-8-40BB	箇所		8	レベル4
間切工	18-8-40BB	箇所		2	レベル4
コンクリートブロック工(連節ブロック張)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB	m		40	レベル4
連節ブロック張	控250	m ²		181	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB	m		28	レベル4
張コンクリート		式		1	レベル3
基礎材	砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	m ²		27	レベル4
コンクリート	18-8-40BB	m ³		7	レベル4
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードパイプ	流用	m		0.9	レベル4
円形型枠		式		1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
すりつけ工		式		1	レベル3
すり付け工	ブロック積み	m2		12	レベル4
擁壁護岸工		式		1	レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁	1号擁壁	m3		1	レベル4
重力式擁壁	2号擁壁	m3		3	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3
汚濁防止工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		205	レベル4
直接工事費					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回		2	レベル4
仮設材運搬費		t		40.2	レベル4

工事数量総括表

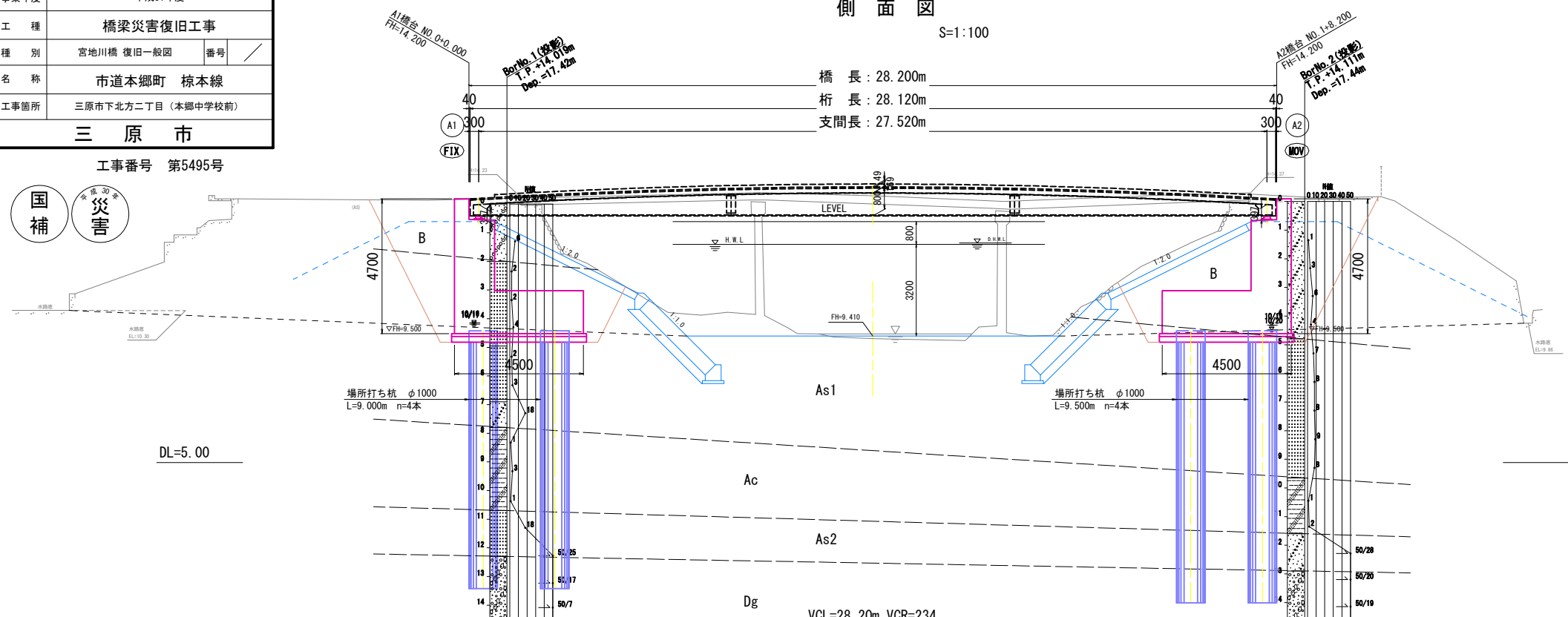
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
共通仮設費率分					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
** 工事原価 **					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

図面番号	1 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 復旧一般図	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			
工事番号 第5495号			



宮地川橋 復旧一般図

側面図 S=1:100



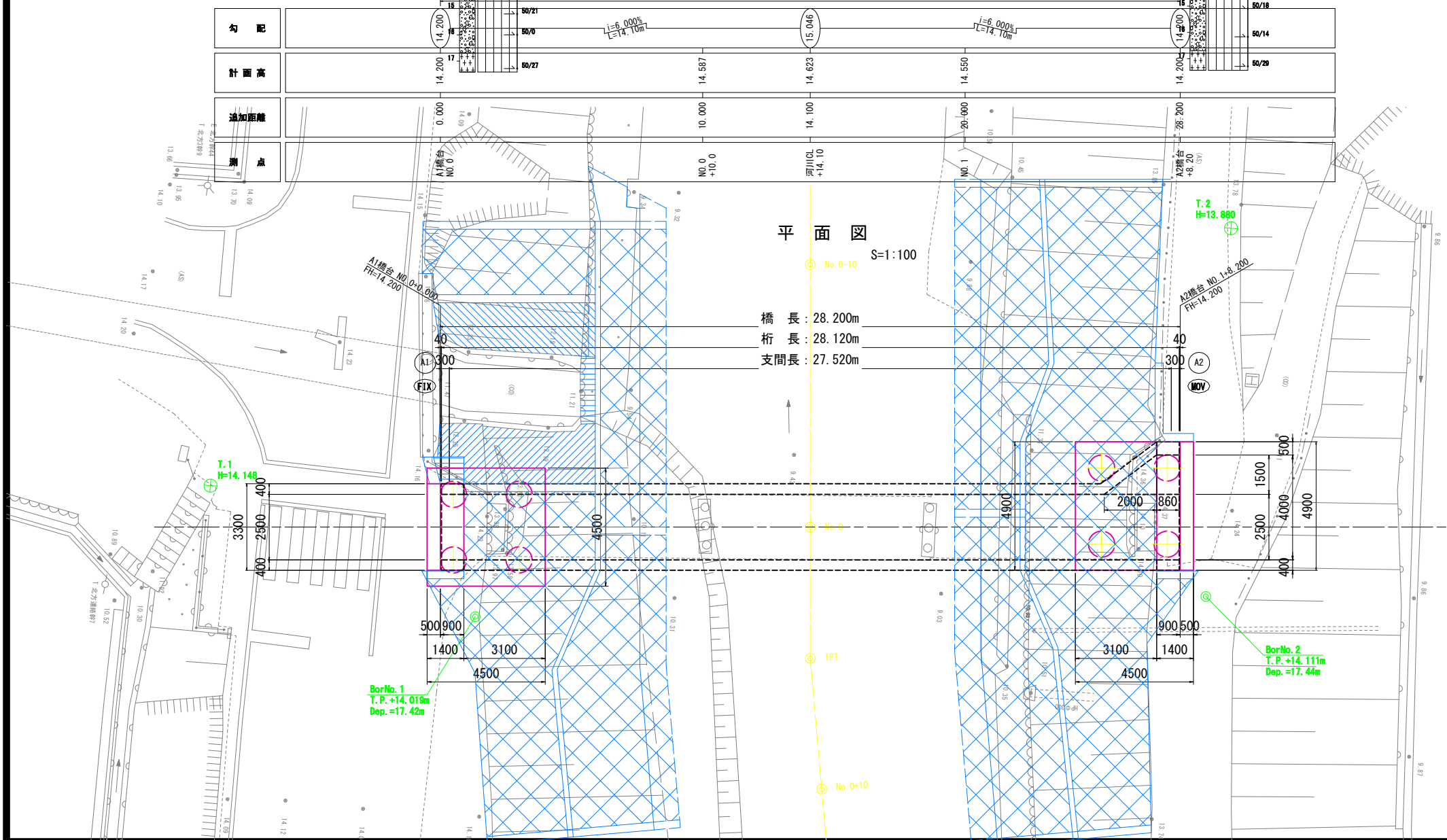
凡例

地質時代	記号	地層区分
新第三紀 沖積層	B	堆体盛土
	As1	沖積砂層(河川堆積物)
	Ac	沖積粘土層
	As2	沖積砂層
中生代 白亜紀	Dg	洪積礫質土層
	Gr	風化花崗岩(軟岩I)

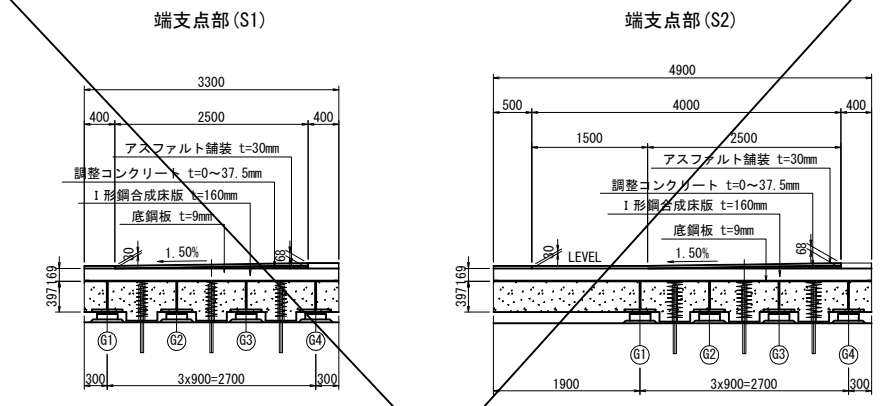
--- 推定地層境界線
 - - - 推定岩級境界線

設計条件

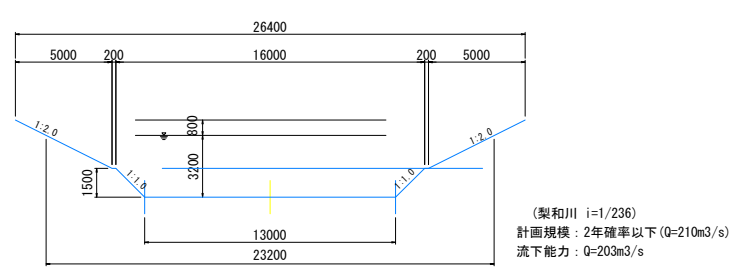
路線名	三原市 椋本線	
河川名	二級河川 梨和川	
道路規格	-	
設計速度	-	
橋種	鋼道路橋	
形式	鋼単純合成床版橋(パネルブリッジ)	
橋長	28.200m	
桁長	28.120m	
支間長	27.520m	
有効幅員	2.500m~4.000m	
全幅員	3.300m~4.900m	
斜角	$\theta = 90^{\circ} 00' 00''$	
平面線形	直線	
縦断勾配	6.000% / 6.000%	
横断勾配	1.50%	
活荷重	群集荷重	
雷荷重	W= - KN/m ²	
添架物	-	
支承	機能分離型合成ゴム音	
区分	A1橋台(固定) / A2橋台(可動)	
形式	躯体	逆L型橋台
	基礎	杭基礎
設計荷重	死荷重	RD=450 kN / RD=470 kN
	活荷重	RL=130 kN / RL=130 kN
設計震度	構造物	Kh=0.21 / Kh=0.18
	土	Kh=0.17 / Kh=0.17
支持地盤	洪積礫質土層	洪積礫質土層
	Qd=8000KN/m ²	Qd=8000KN/m ²
耐震性能	A種の橋	
適用示方書	道路橋示方書(平成29年11月)	



上部工断面図 S=1:50



計画河川断面図(案) S=1:200



図面番号	2 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	下部工座標図	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目 (本郷中学校前)		
三原市			

宮地川橋 下部工座標図 S=1:50

工事番号 第5495号



X=-176510

Y=73550

No. 0+0.000

A1

橋長 28200 (GL上)

X=-176520

Y=73560

No. 1+8.200

A2

X=-176530

Y=73550

X=-176540

Y=73550

X=-176550

Y=73540

X=-176560

Y=73550

X=-176570

Y=73540

X=-176580

Y=73550

X=-176590

Y=73540

X=-176600

Y=73550

X=-176610

Y=73540

X=-176620

Y=73550

X=-176630

Y=73540

X=-176640

Y=73550

X=-176650

Y=73540

X=-176660

Y=73550

X=-176670

Y=73540

X=-176680

Y=73550

X=-176690

Y=73540

X=-176700

Y=73550

X=-176710

Y=73540

X=-176720

Y=73550

X=-176730

Y=73540

X=-176740

Y=73550

X=-176750

Y=73540

X=-176760

Y=73550

X=-176770

Y=73540

X=-176780

Y=73550

X=-176790

Y=73540

X=-176800

Y=73550

X=-176810

Y=73540

X=-176820

Y=73550

X=-176830

Y=73540

X=-176840

Y=73550

X=-176850

Y=73540

X=-176860

Y=73550

X=-176870

Y=73540

X=-176880

Y=73550

主要点座標値

	X 座標	Y 座標	標高
T. 1	-176505.956	73543.004	14.148
T. 2	-176541.076	73562.376	13.880

A1橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	-176514.828	73543.703
B	-176513.772	73545.752
C	-176514.916	73541.400
D	-176518.124	73546.896
E	-176519.269	73542.544
F	-176514.994	73545.039
G	-176515.629	73542.621
H	-176517.412	73545.675
I	-176518.047	73543.257

A2橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	-176542.101	73550.873
B	-176537.406	73552.999
C	-176538.652	73548.260
D	-176541.759	73554.143
E	-176543.004	73549.404
F	-176538.628	73552.286
G	-176539.365	73549.481
H	-176541.046	73552.922
I	-176541.783	73550.117

X=-176820

X=-176850

X=-176840

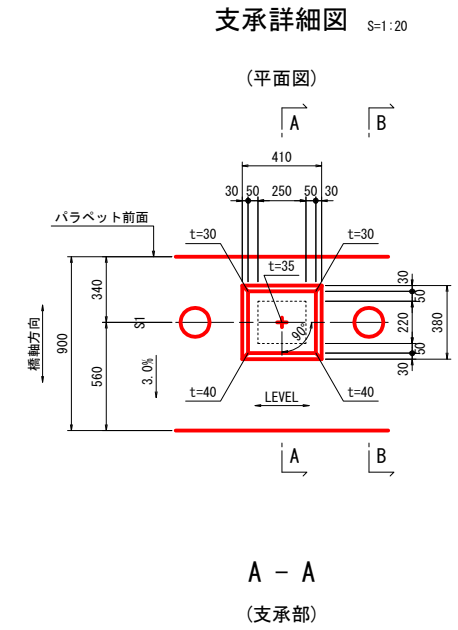
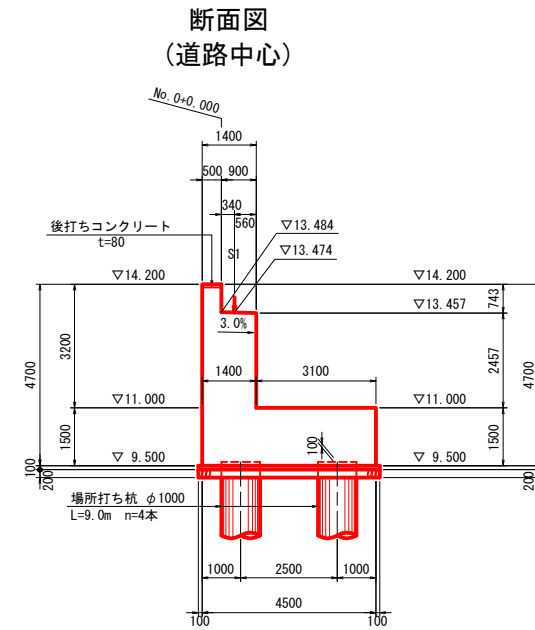
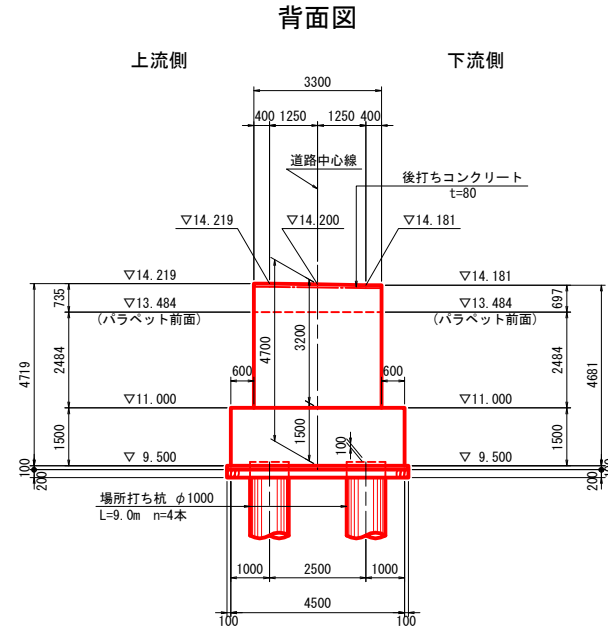
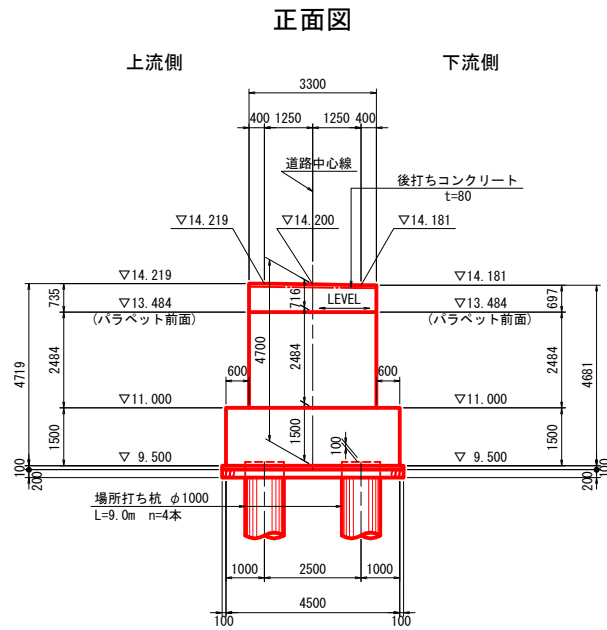
Y=73540

図面番号	3 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台構造一般図	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目 (本郷中学校前)		
三原市			

宮地川橋 A1橋台構造一般図

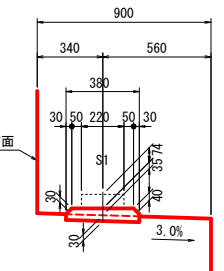
(Fix) S=1:100

工事番号 第5495号



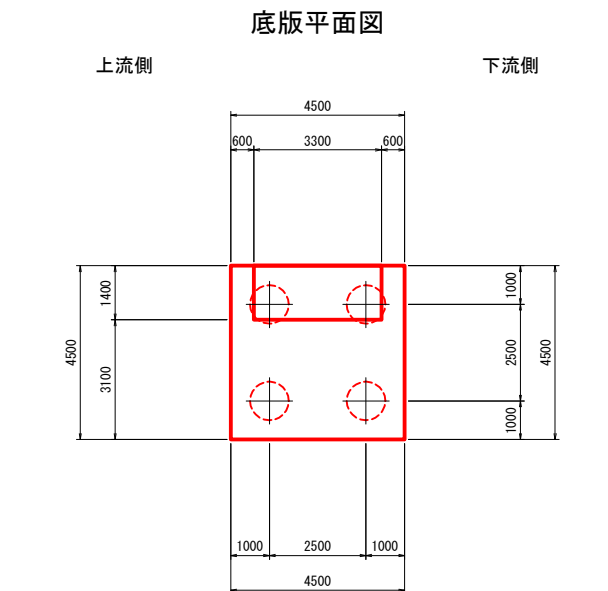
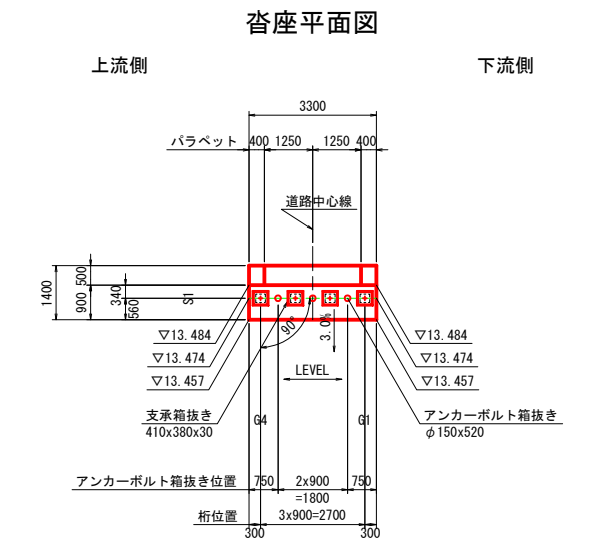
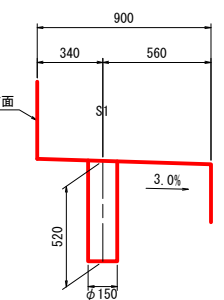
A - A (支承部)

橋軸方向



B - B (アンカー部)

橋軸方向



下部工計画高表

(単位: m)

	A1橋台 (Fix) S1上		
	G4	CL	G1
路面計画高	14.239	14.220	14.201
舗装厚	0.067	-	0.030
床版厚	0.169	-	0.169
主桁高	0.397	-	0.397
主桁下面高	13.605	-	13.605
ソールプレート厚	0.022	-	0.022
支承高	0.074	-	0.074
調整モルタル厚	0.035	-	0.035
下部工天端高	13.474	13.474	13.474
支承線方向勾配	LEVEL		

下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	鋼単純合成床版橋 (パネルブリッジ)
下部工形式	逆L型橋台
支承条件	Fix
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25 φ
鉄筋最大尺長	12m
基礎工形式	場所打ち杭 φ1000
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
基礎工鉄筋定着長	45 φ

図面番号	5 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

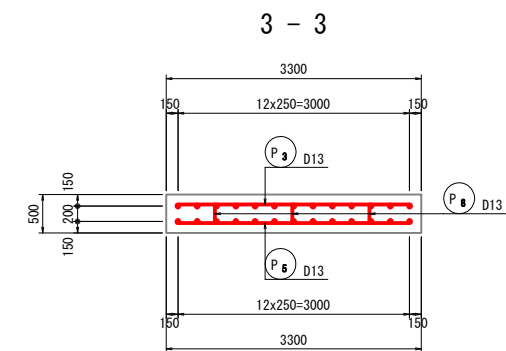
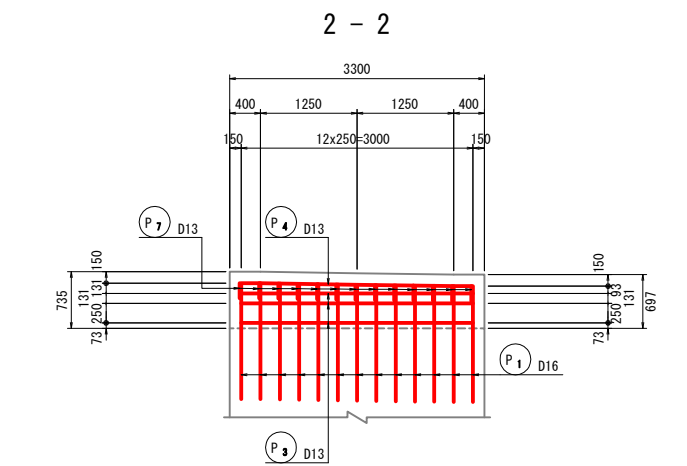
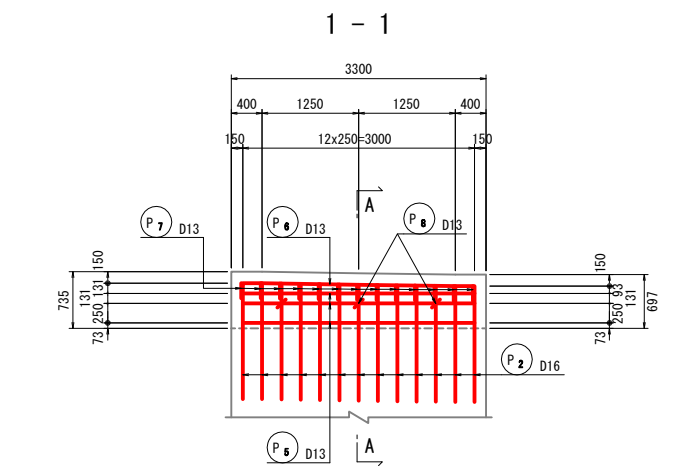
工事番号 第5495号



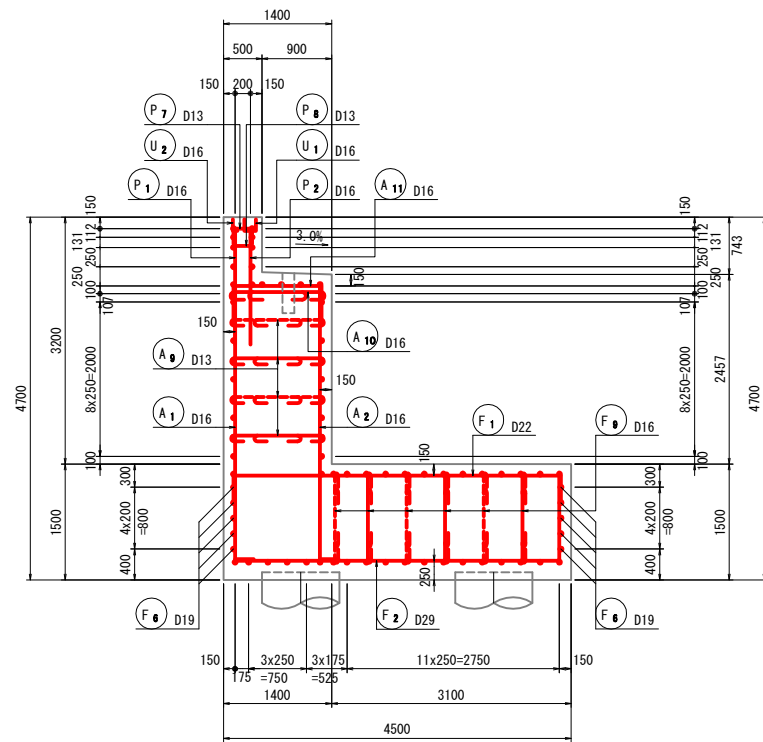
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

宮地川橋 A1橋台配筋図(その1) S=1:50



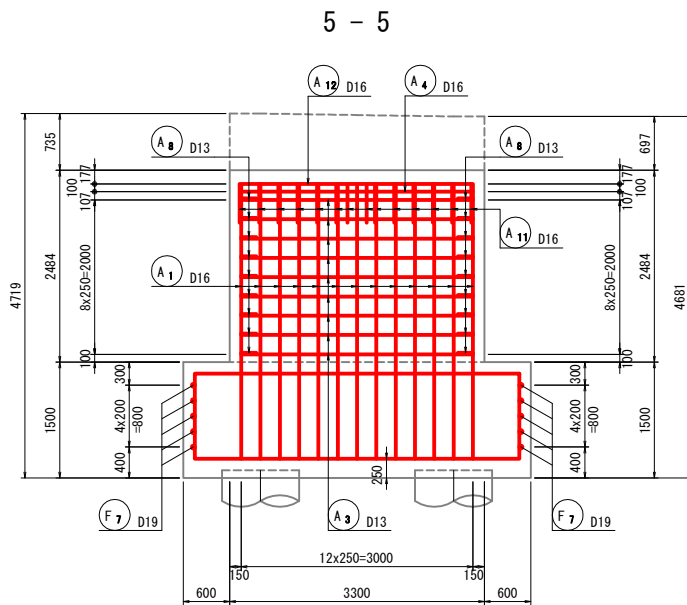
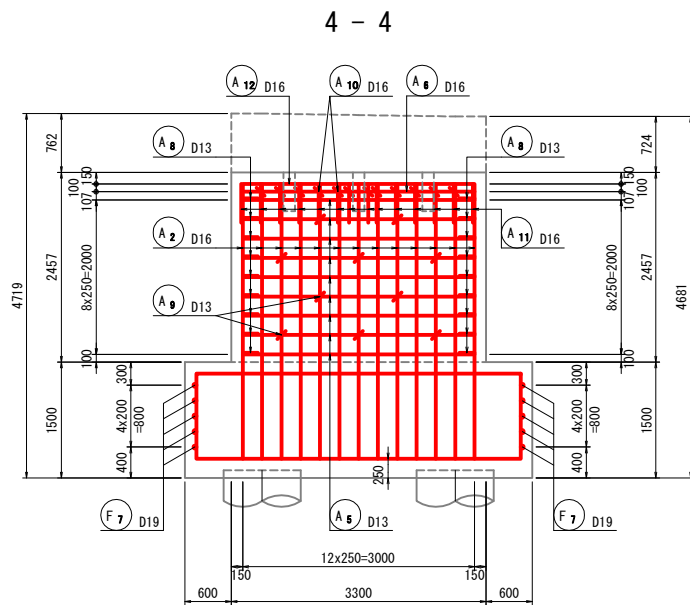
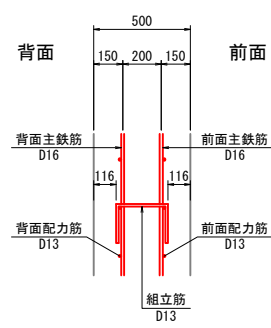
断面図 (A-A)



かぶり詳細図

(パラペット)

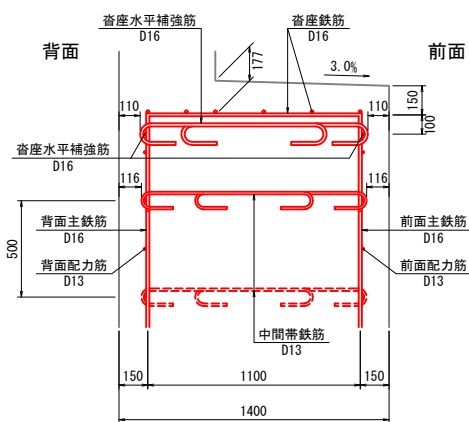
橋軸方向



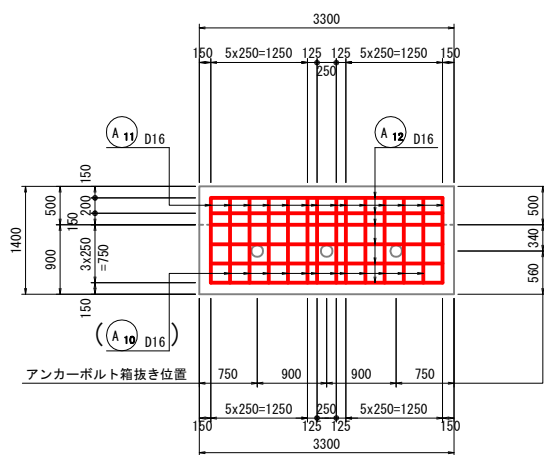
かぶり詳細図

(縦壁)

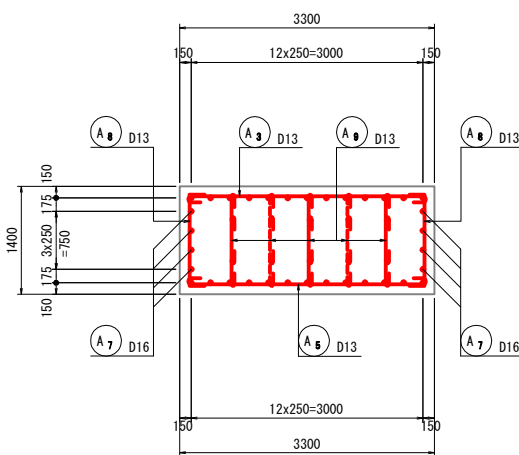
橋軸方向



6-6 注) ()内は、音座水平補強筋を示す。

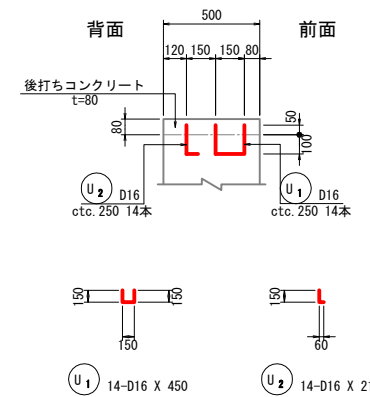


7-7

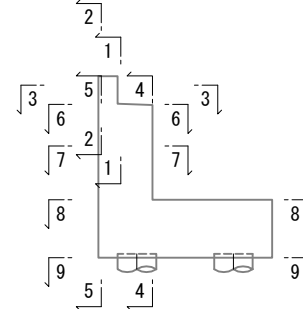


伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については、伸縮継手詳細図参照のこと。



位置図

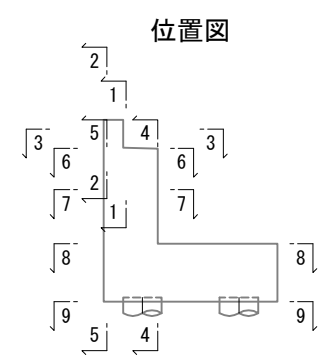
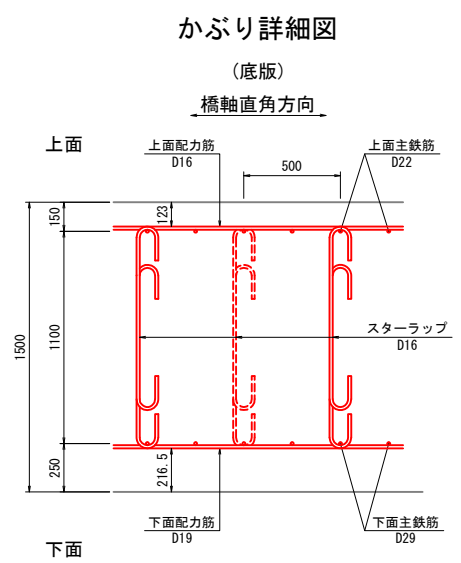
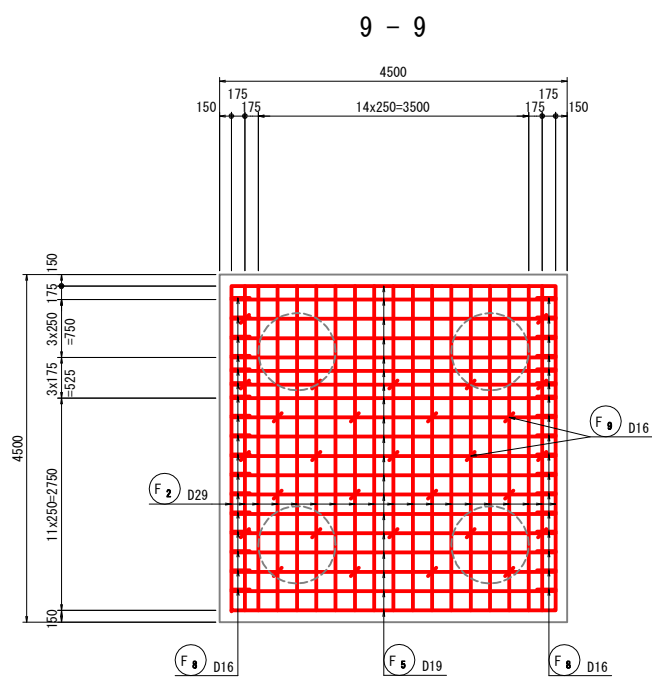
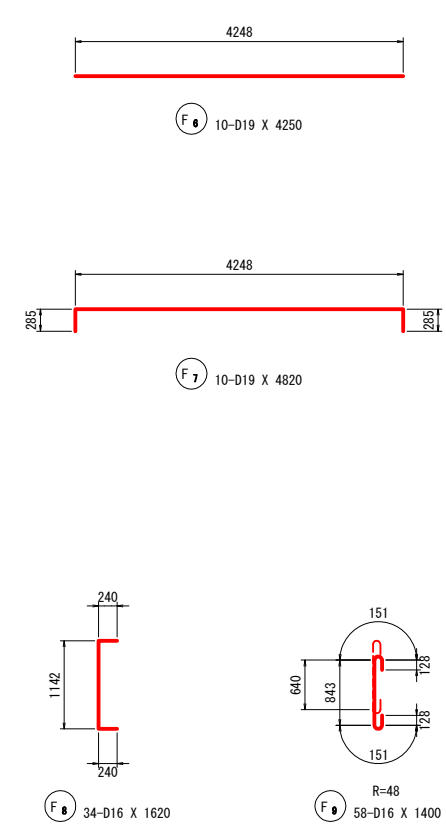
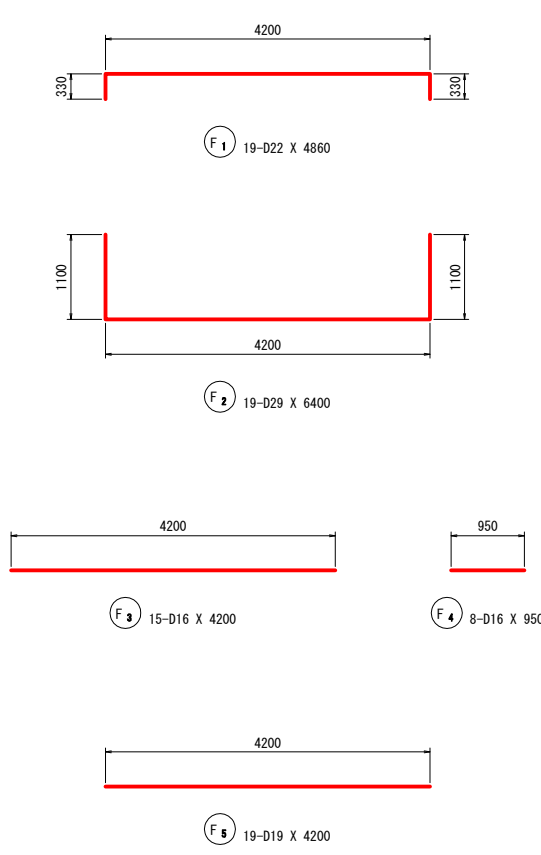
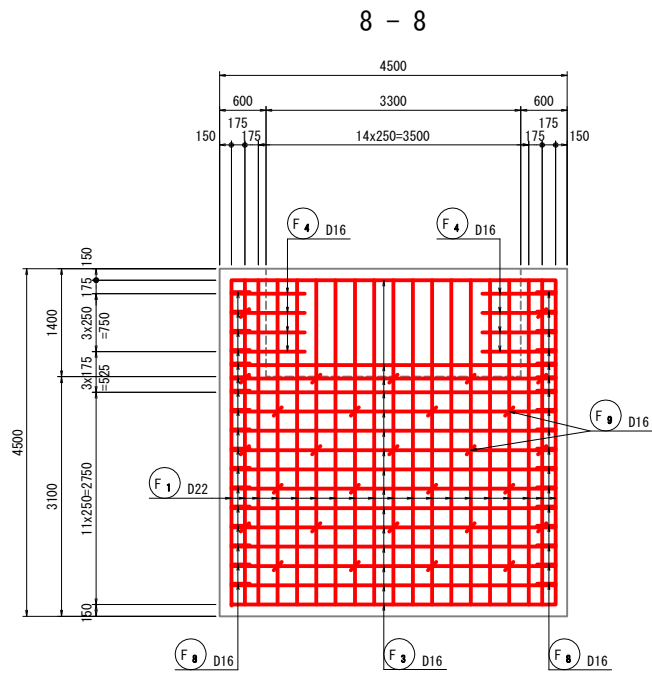


図面番号	6 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第5495号

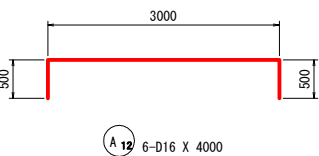
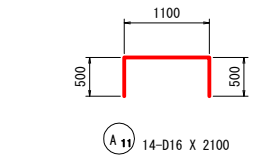
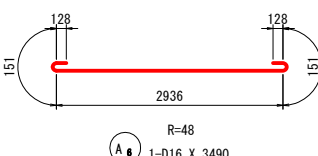
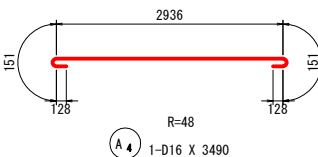
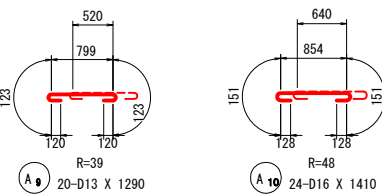
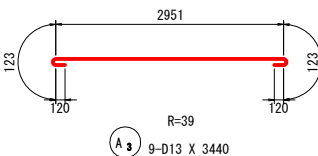
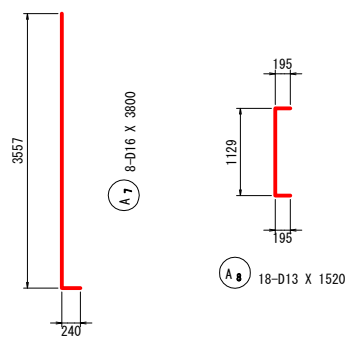
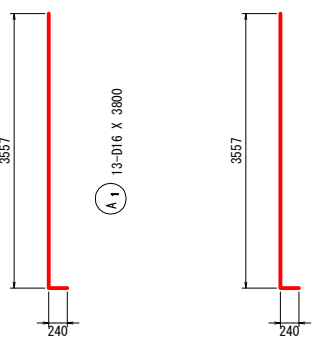
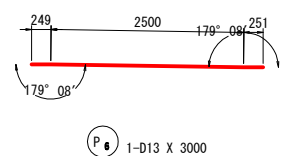
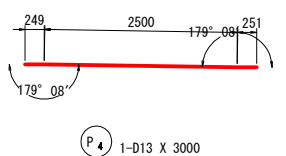
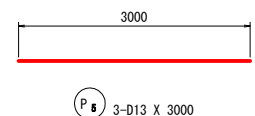
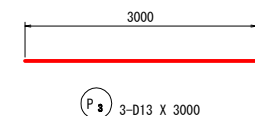
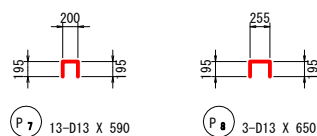
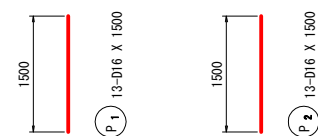


宮地川橋 A1橋台配筋図(その2) S=1:50



図面番号	7 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			
工事番号 第5495号			

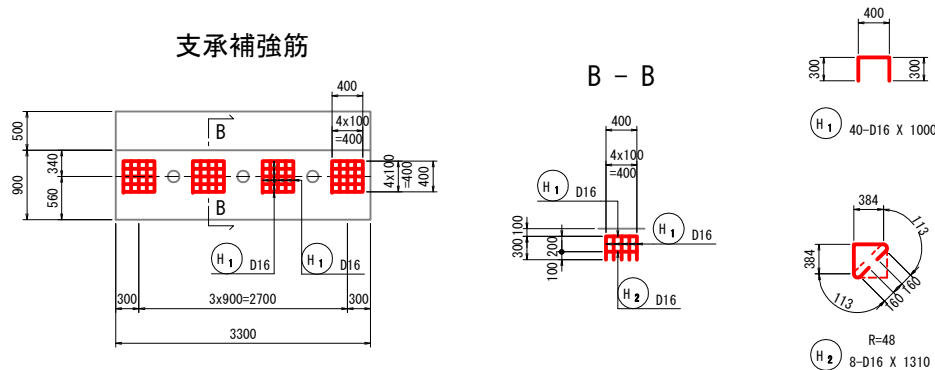
宮地川橋 A1橋台配筋図(その3) S=1:50



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D16	1500	13	1.56	2.34	30	
P 2	"	1500	13	"	2.34	30	
P 3	D13	3000	3	0.995	2.99	9	—
P 4	"	3000	1	"	2.99	3	—
P 5	"	3000	3	"	2.99	9	—
P 6	"	3000	1	"	2.99	3	—
P 7	"	590	13	"	0.59	8	□
P 8	"	650	3	"	0.65	2	□
94							
A 1	D16	3800	13	1.56	5.93	77	
A 2	"	3800	13	"	5.93	77	
A 3	D13	3440	9	0.995	3.42	31	—
A 4	D16	3490	1	1.56	5.44	5	—
A 5	D13	3440	9	0.995	3.42	31	—
A 6	D16	3490	1	1.56	5.44	5	—
A 7	"	3800	8	"	5.93	47	
A 8	D13	1520	18	0.995	1.51	27	[
A 9	"	1290	20	"	1.28	26	—
A 10	D16	1410	24	1.56	2.20	53	—
A 11	"	2100	14	"	3.28	46	□
A 12	"	4000	6	"	6.24	37	□
462							
F 1	D22	4860	19	3.04	14.77	281	—
F 2	D29	6400	19	5.04	32.26	613	—
F 3	D16	4200	15	1.56	6.55	98	—
F 4	"	950	8	"	1.48	12	—
F 5	D19	4200	19	2.25	9.45	180	—
F 6	"	4250	10	"	9.56	96	—
F 7	"	4820	10	"	10.85	109	—
F 8	D16	1620	34	1.56	2.53	86	[
F 9	"	1400	58	"	2.18	126]
1601							
U 1	D16	450	14	1.56	0.70	10	□
U 2	"	210	14	"	0.33	5	□
15							
H 1	D16	1000	40	1.56	1.56	62	□
H 2	"	1310	8	"	2.04	16	□
78							
合計				D29	613 kg		
				D22	281 kg		
				D19	385 kg		
				D16	822 kg		
				D13	149 kg		
総質量					2250 kg		

支承補強筋



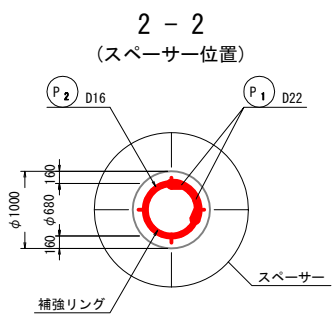
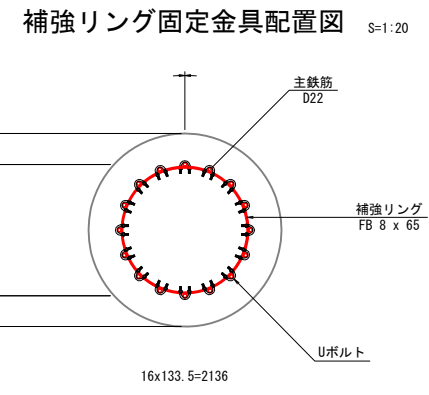
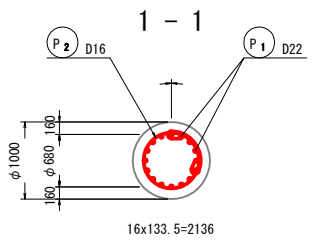
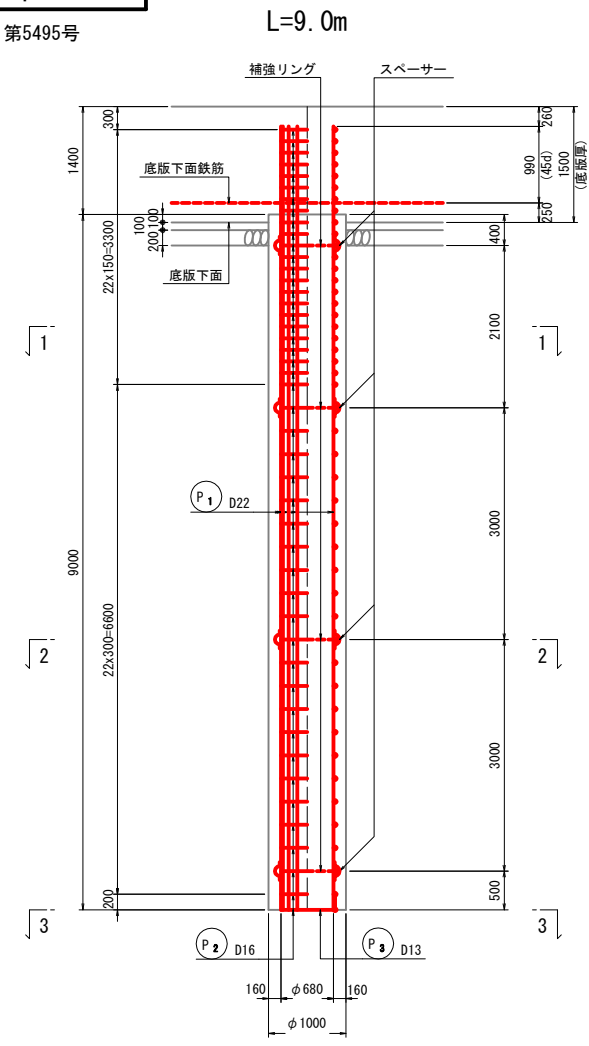
図面番号	8 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台場所打ち杭配筋図	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目 (本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第5495号

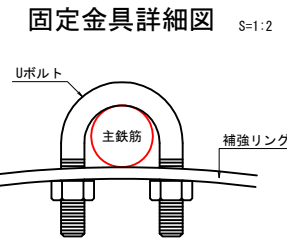


宮地川橋 A1橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

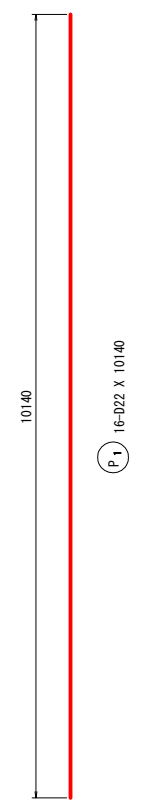
注) 鉄筋の組立てにおいては、組立て上の形状保持などの溶接を行ってはいけません。



注) 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。



注) 1. 固定金具は、Uボルト又は同等品とする。
2. 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。



鉄筋質量表 (SD345) (杭1本当り)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D22	10140	16	3.04	30.83	493	
P2	D16	3520	46	1.56	5.49	253	○
P3	D13	890	8	0.995	0.89	7	□ (平均長)
753							
杭1本当り				1基当り			
合計 D22				493 kg	x 4本 =	1972 kg	
D16				253 kg	x 4本 =	1012 kg	
D13				7 kg	x 4本 =	28 kg	
総質量				753 kg	x 4本 =	3012 kg	

補強リング, 固定金具 (杭1本当り)

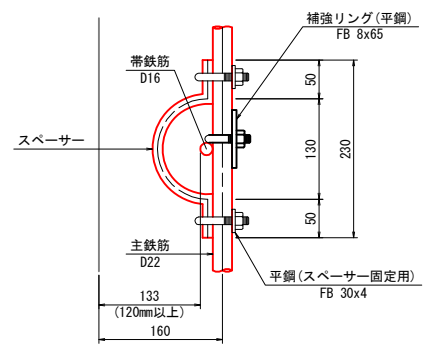
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
FB 8x65	2067	4	3.06	6.33	25	補強リング
Uボルト	-	64	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定

※Uボルト規格 D22用, SS400, 変形時荷重30kN以上 「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠する。

スペース固定金具 (杭1本当り)

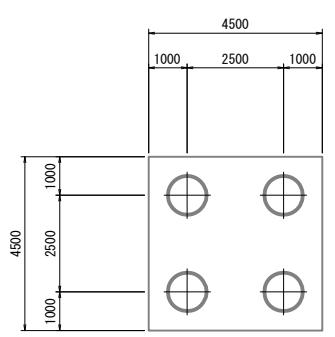
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Uボルト	-	32	-	-	-	スペースと主鉄筋の固定
FB 30 x 4	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

スペース詳細図 S=1:5

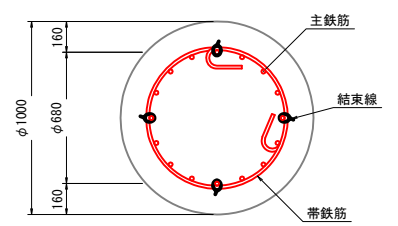


注) スペースは、1断面当り4箇所以上に配置する。また、上下を1箇所ずつ金具で固定すること。

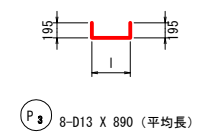
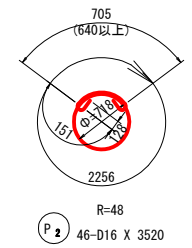
杭配置図 S=1:100



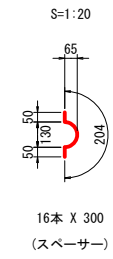
主鉄筋, 帯鉄筋結束参考図 S=1:20



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点は、主鉄筋3~4本おき程度に結束線等で固定する。



本数	l	L
4	339	730
4	659	1050
8		890



基礎工設計条件

名称	仕様
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

図面番号	9 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

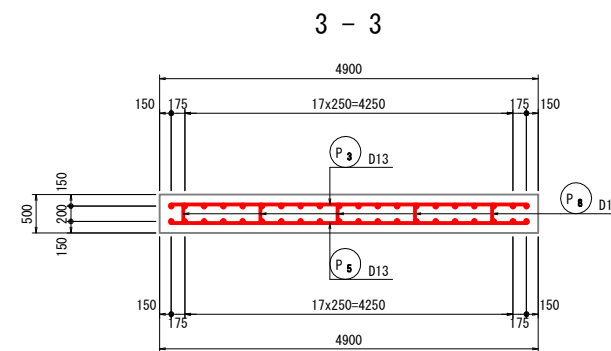
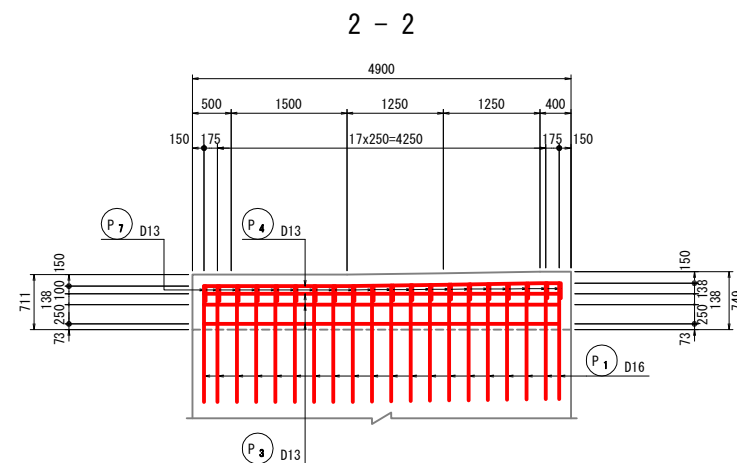
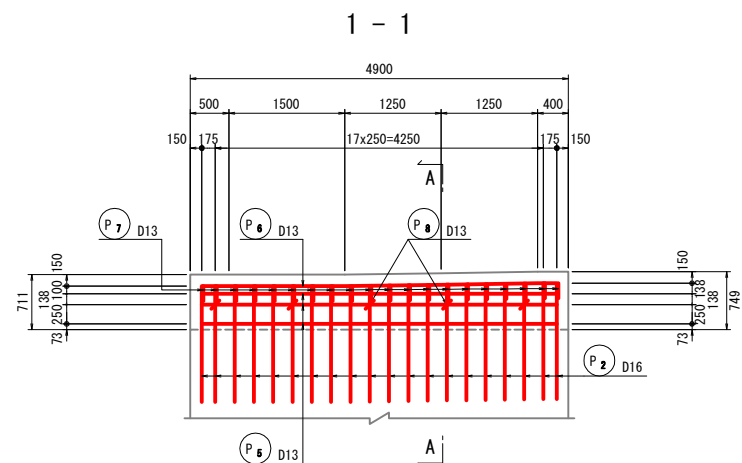
工事番号 第5495号



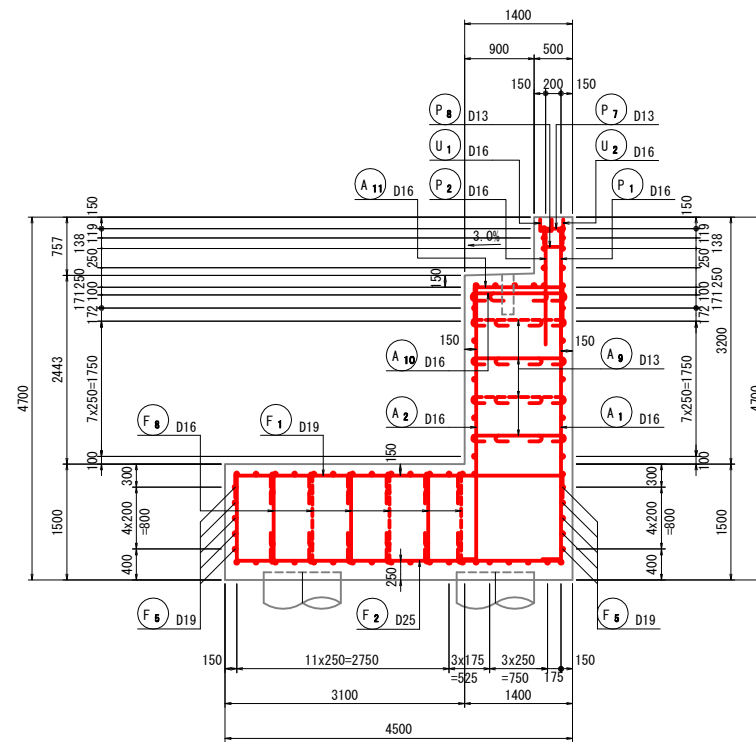
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

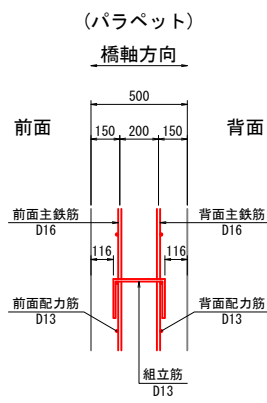
宮地川橋 A2橋台配筋図(その1) S=1:50



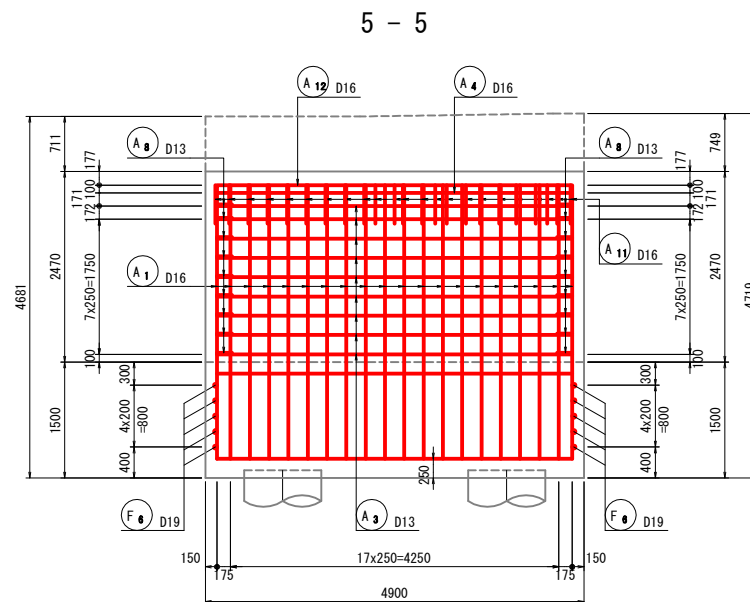
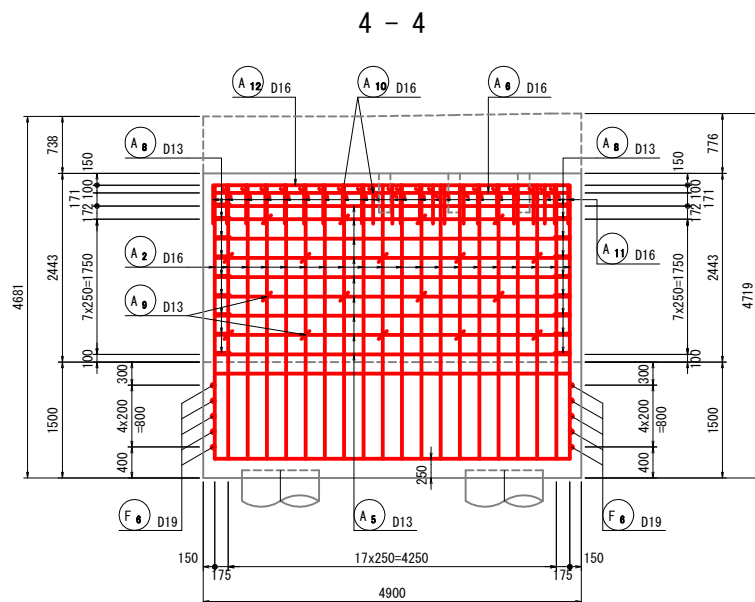
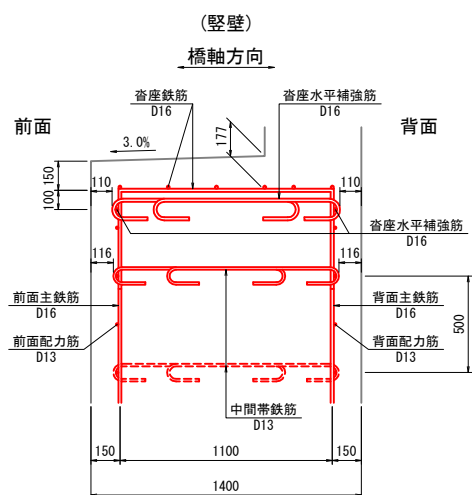
断面図 (A-A)



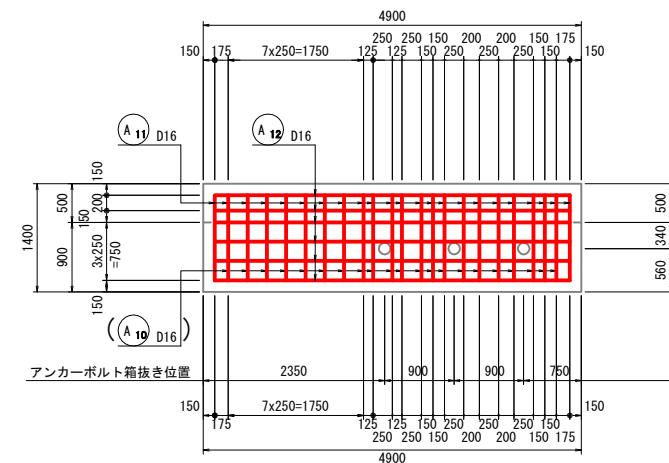
かぶり詳細図 (パラペット)



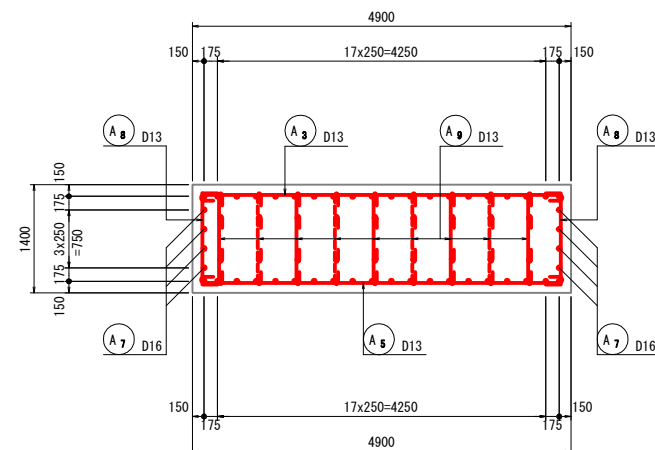
かぶり詳細図 (縦壁)



6-6 注) ()内は、畜産水平補強筋を示す。

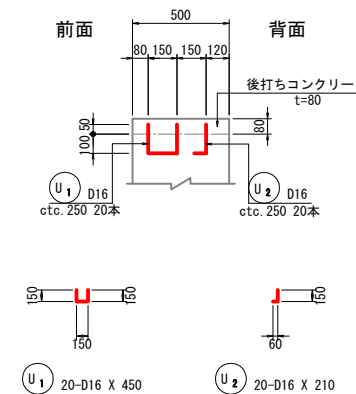


7-7

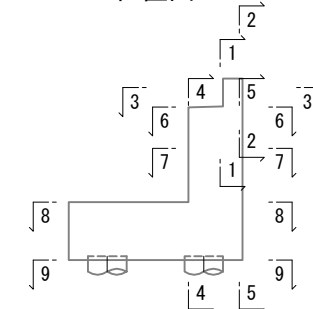


伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については、伸縮継手詳細図参照のこと。



位置図



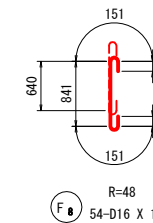
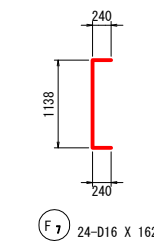
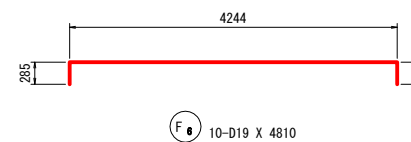
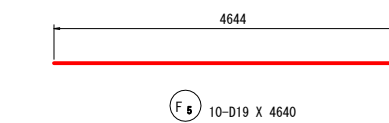
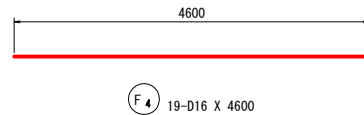
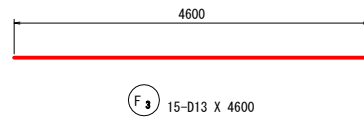
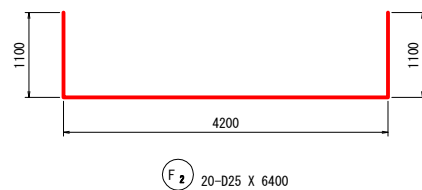
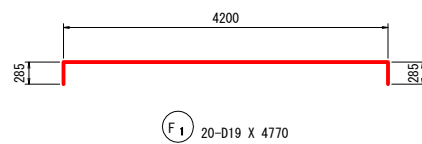
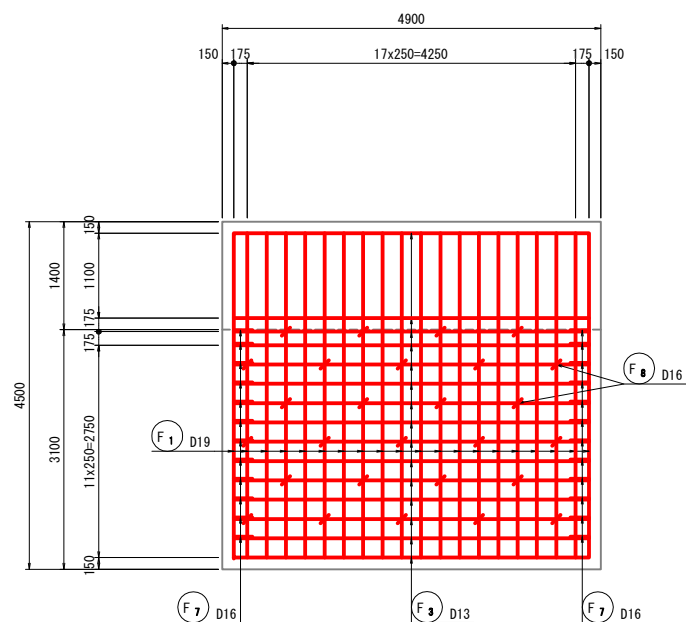
図面番号	10 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

宮地川橋 A2橋台配筋図(その2) S=1:50

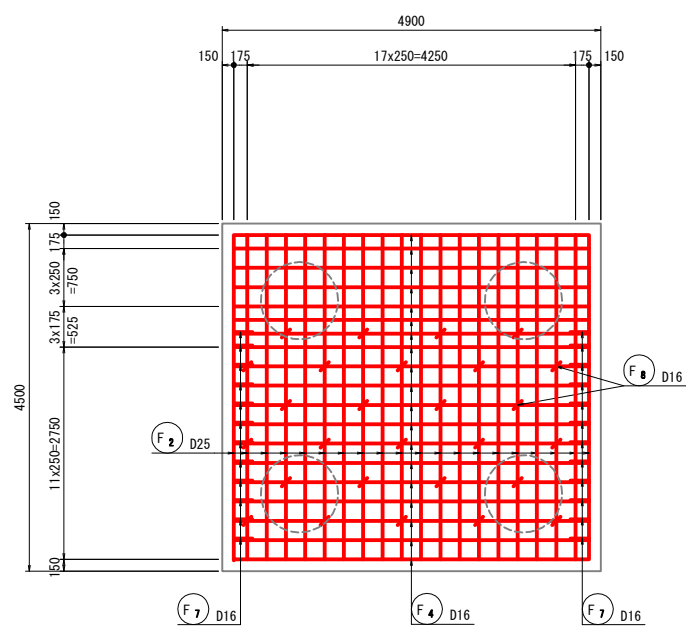
工事番号 第5495号



8 - 8



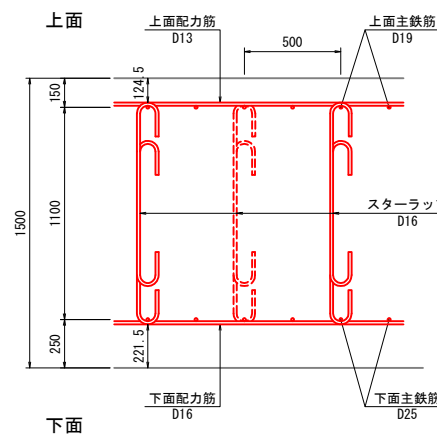
9 - 9



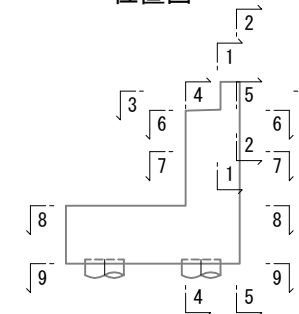
かぶり詳細図

(底版)

橋軸直角方向



位置図

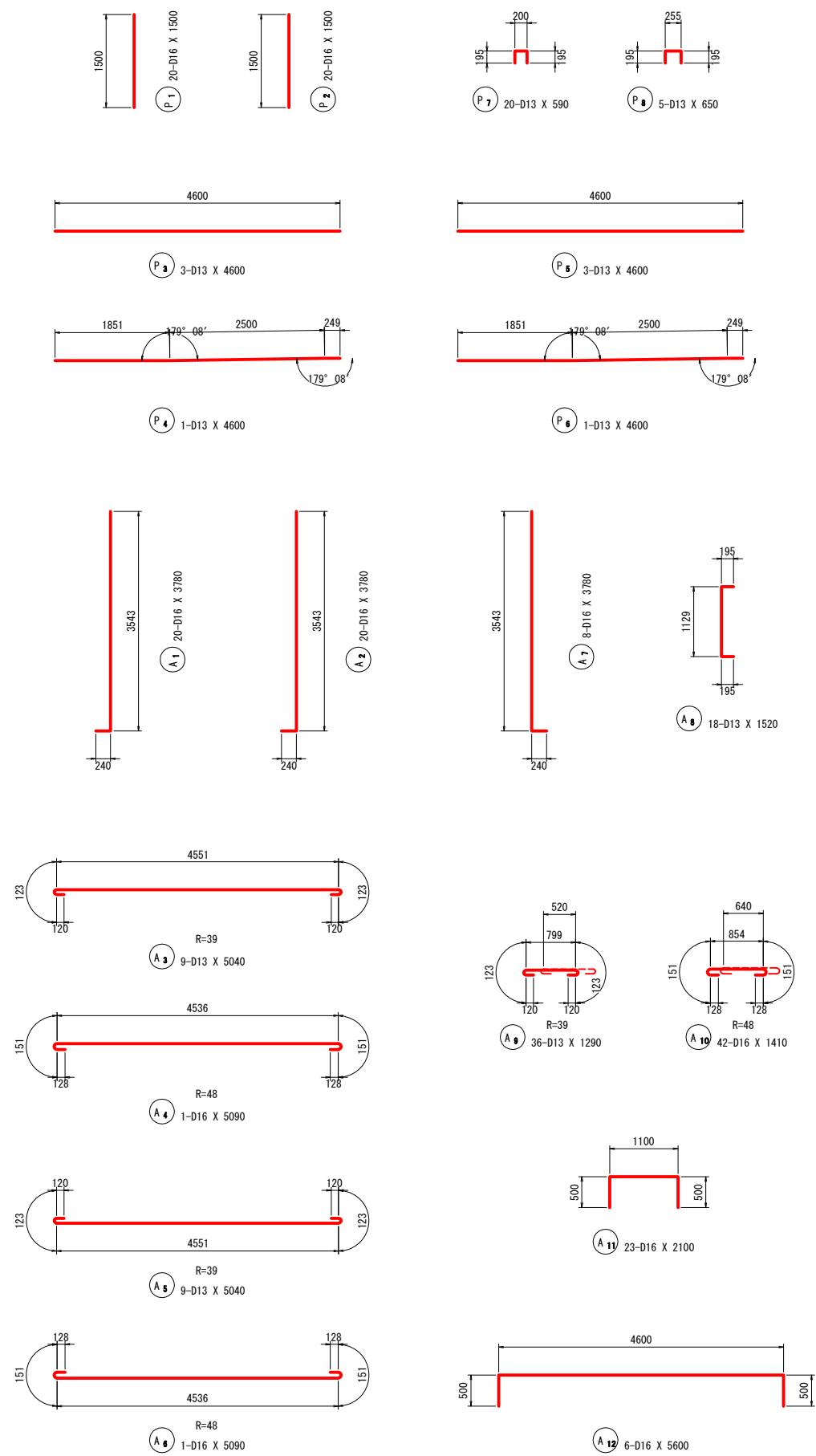


図面番号	11 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第5495号



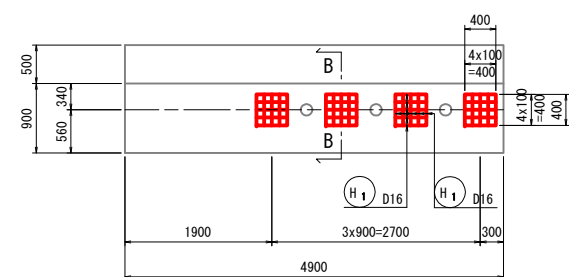
宮地川橋 A2橋台配筋図(その3) S=1:50



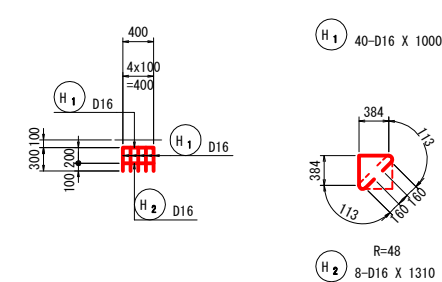
鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D16	1500	20	1.56	2.34	47	
P 2	"	1500	20	"	2.34	47	
P 3	D13	4600	3	0.995	4.58	14	—
P 4	"	4600	1	"	4.58	5	—
P 5	"	4600	3	"	4.58	14	—
P 6	"	4600	1	"	4.58	5	—
P 7	"	590	20	"	0.59	12	□
P 8	"	650	5	"	0.65	3	□
147							
A 1	D16	3780	20	1.56	5.90	118	
A 2	"	3780	20	"	5.90	118	
A 3	D13	5040	9	0.995	5.01	45	—
A 4	D16	5090	1	1.56	7.94	8	—
A 5	D13	5040	9	0.995	5.01	45	—
A 6	D16	5090	1	1.56	7.94	8	—
A 7	"	3780	8	"	5.90	47	
A 8	D13	1520	18	0.995	1.51	27	[
A 9	"	1290	36	"	1.28	46	↳
A 10	D16	1410	42	1.56	2.20	92	↳
A 11	"	2100	23	"	3.28	75	↳
A 12	"	5600	6	"	8.74	52	↳
681							
F 1	D19	4770	20	2.25	10.73	215	↳
F 2	D25	6400	20	3.98	25.47	509	↳
F 3	D13	4600	15	0.995	4.58	69	—
F 4	D16	4600	19	1.56	7.18	136	—
F 5	D19	4640	10	2.25	10.44	104	—
F 6	"	4810	10	"	10.82	108	—
F 7	D16	1620	24	1.56	2.53	61	[
F 8	"	1400	54	"	2.18	118	[
1320							
U 1	D16	450	20	1.56	0.70	14	↳
U 2	"	210	20	"	0.33	7	↳
21							
H 1	D16	1000	40	1.56	1.56	62	↳
H 2	"	1310	8	"	2.04	16	↳
78							
合計				D25	509 kg		
				D19	427 kg		
				D16	1026 kg		
				D13	285 kg		
総質量					2247 kg		

支承補強筋



B - B



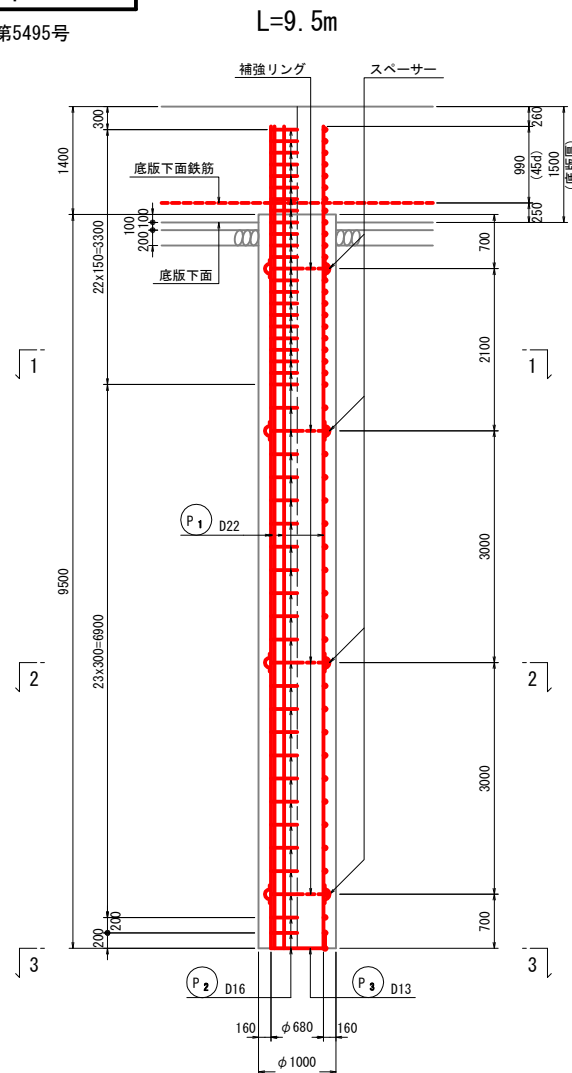
図面番号	12 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台場所打ち杭配筋図	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目 (本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第5495号

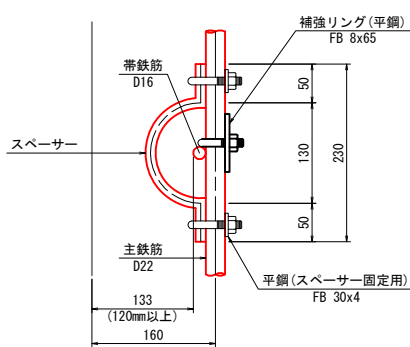


宮地川橋 A2橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

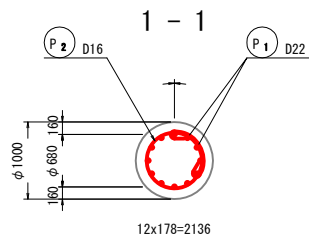
注) 鉄筋の組立てにおいては、組立て上の形状保持などの溶接を行ってはいけません。



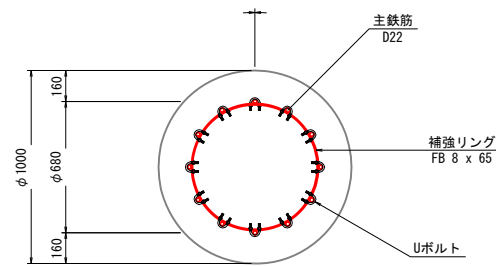
スペーサー詳細図 S=1:5



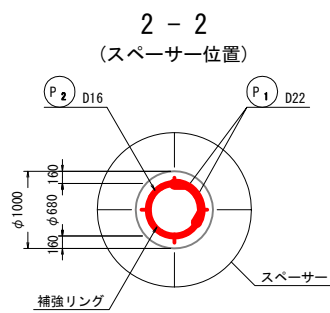
注) スペーサーは、1断面当り4箇所以上に配置する。また、上下を1箇所ずつ金具で固定すること。



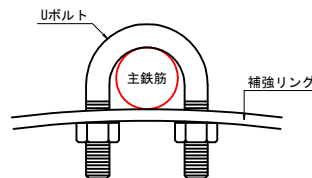
補強リング固定金具配置図 S=1:20



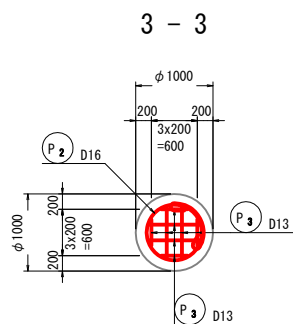
注) 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。



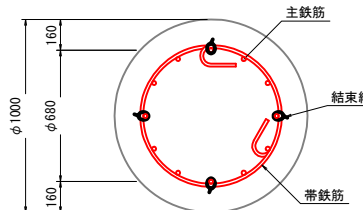
固定金具詳細図 S=1:2



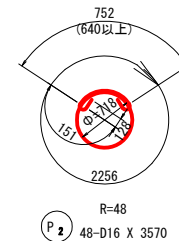
注) 1. 固定金具は、Uボルト又は同等品とする。
2. 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。



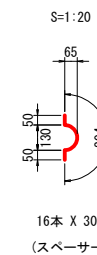
主鉄筋、帯鉄筋結束参考図 S=1:20



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点は、主鉄筋3~4本おき程度に結束線等で固定する。



48-D16 X 3570



鉄筋質量表 (SD345) (杭1本当り)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D22	10640	12	3.04	32.35	388	
P2	D16	3570	48	1.56	5.57	267	○
P3	D13	890	8	0.995	0.89	7	(平均長)
662							
				杭1本当り		1基当り	
合計				D22	388 kg	x 4本 = 1552 kg	
				D16	267 kg	x 4本 = 1068 kg	
				D13	7 kg	x 4本 = 28 kg	
総質量					662 kg	x 4本 = 2648 kg	

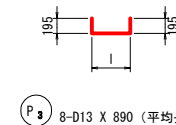
補強リング、固定金具 (杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
FB 8x65	2067	4	3.06	6.33	25	補強リング
Uボルト	-	48	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定

※Uボルト規格 D22用, SS400, 変形時荷重30kN以上 「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠する。

スペーサー固定金具 (杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Uボルト	-	32	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定
FB 30 x 4	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用



8-D13 X 890 (平均長)

本数	I	L
4	339	730
4	659	1050
8		890

基礎工設計条件

名称	仕様
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

図面番号	13 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 左岸側付帯工詳細図(その1) 番号		
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			
工事番号 第5495号			

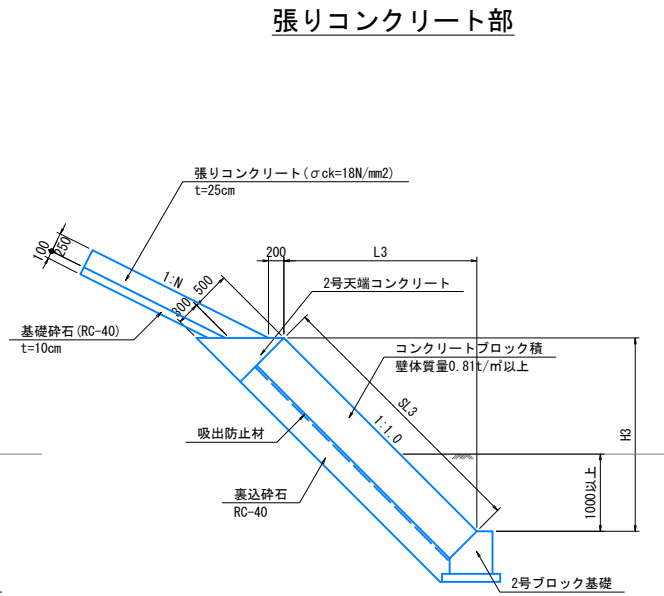
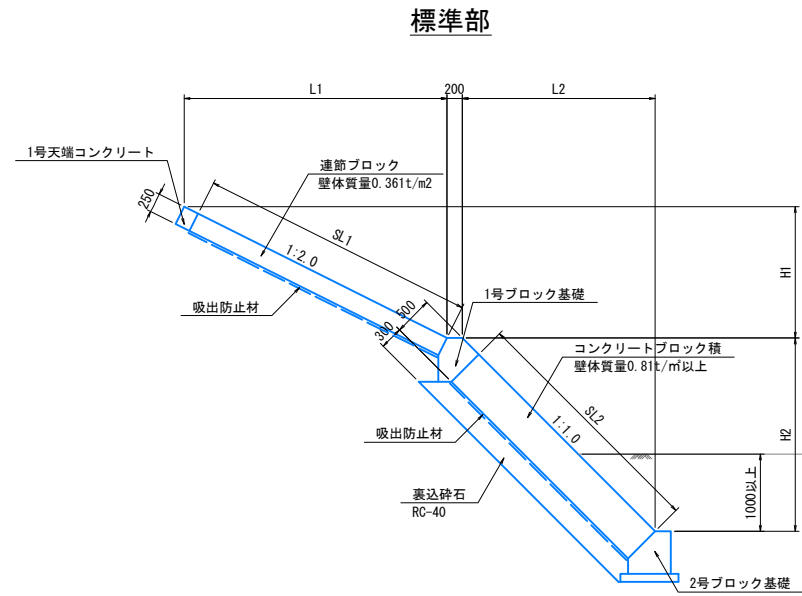
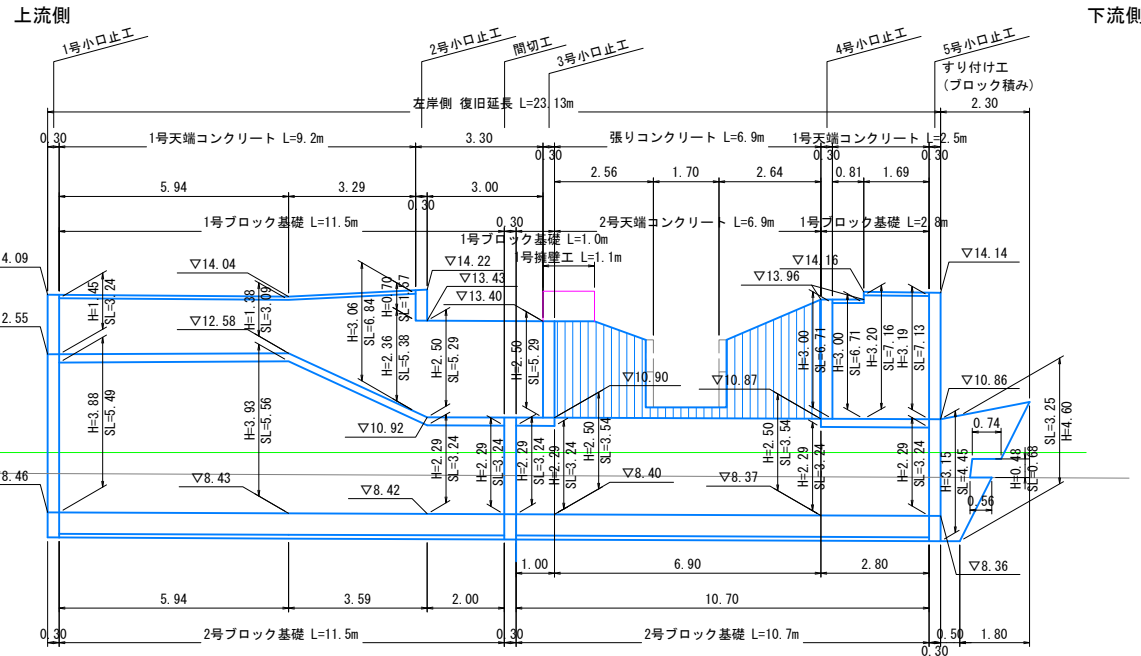


宮地川橋 左岸側付帯工詳細図(その1) S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。
注2) 護岸端部は現況に擦りつくように調整して施工すること。

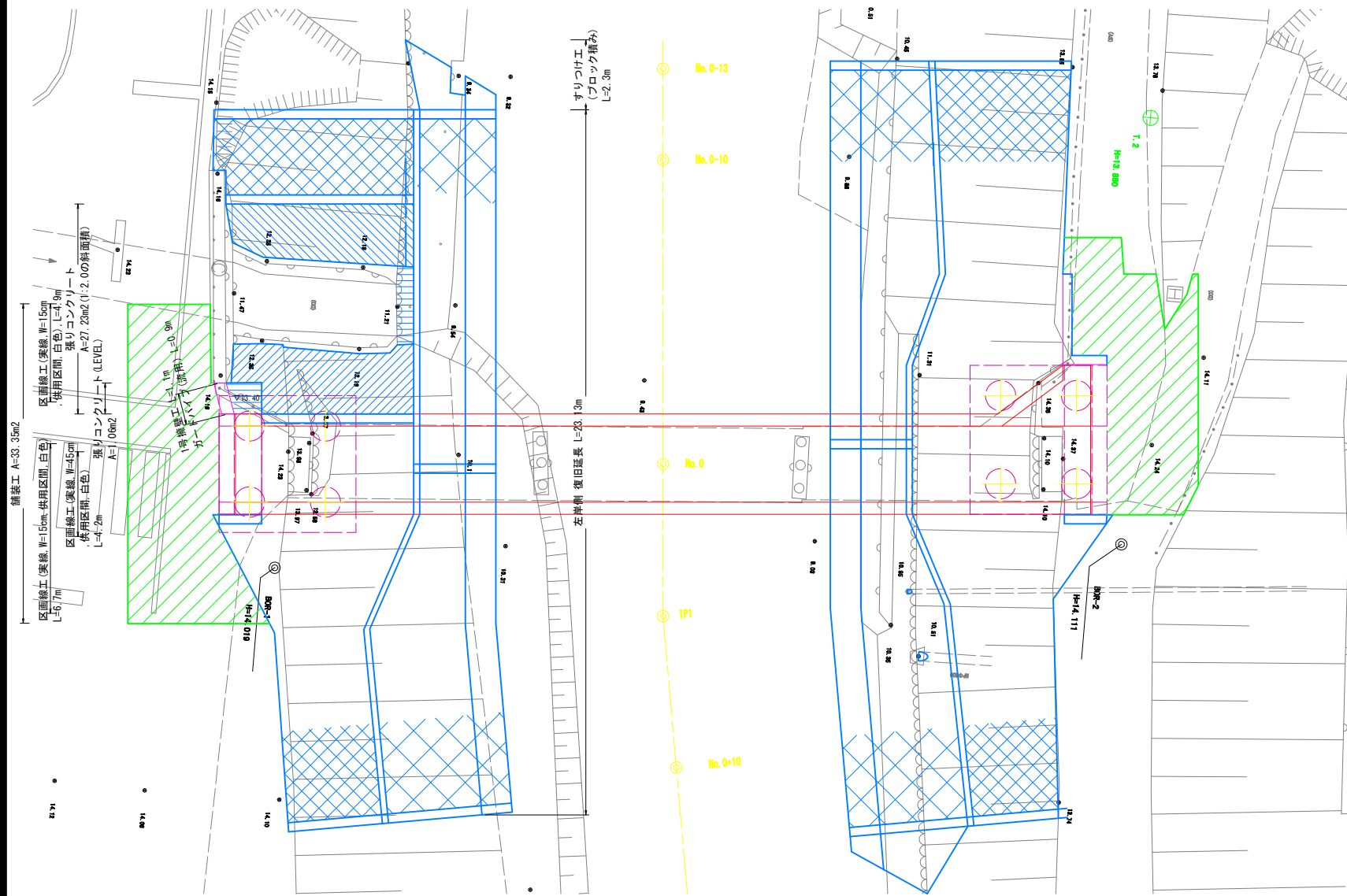
左岸側展開図 S=1:100

コンクリートブロック積み S=1:50

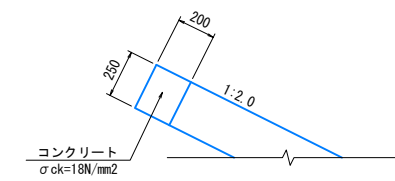


平面図 S=1:100

注) 張りコンクリートは現地状況に合わせて範囲や勾配を調整のこと。

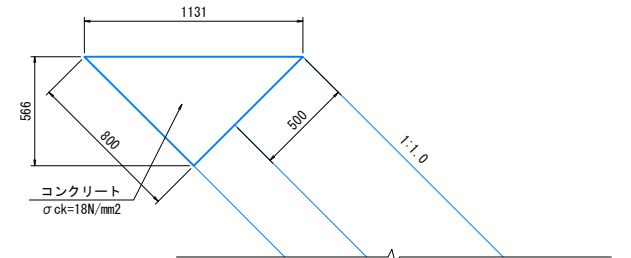


1号天端コンクリート S=1:20



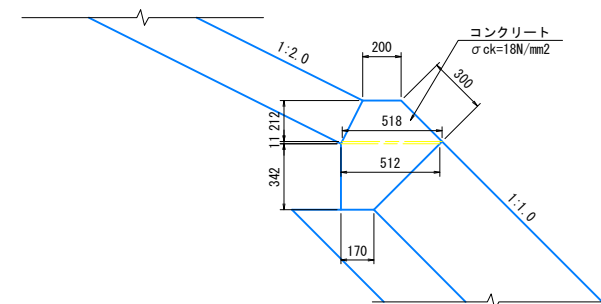
数量表 10m当り		
名称	算式	数量
コンクリート	0.200x0.250x10.000	0.500 m ³
型枠	0.250x10.000	2.500 m ²

2号天端コンクリート S=1:20



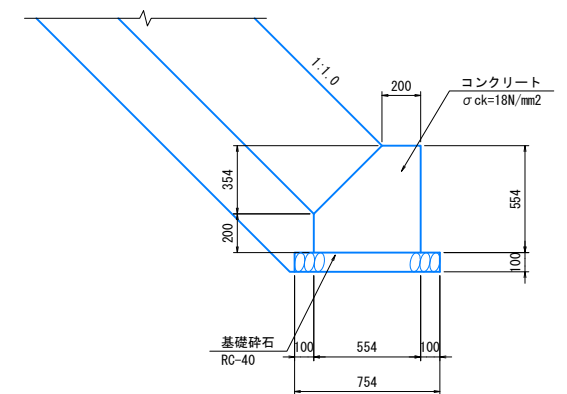
数量表 10m当り		
名称	算式	数量
コンクリート	1/2x1.131x0.566x10.000	3.201 m ³

1号ブロック基礎 S=1:20



数量表 10m当り		
名称	算式	数量
コンクリート	((1/2x(0.200+0.518))x0.212+1/2x(0.518+0.512))x0.011+1/2x(0.512+0.170)x0.342)x10.000	1.984 m ³
型枠	(0.300+0.342)x10.000	6.420 m ²

2号ブロック基礎 S=1:20



数量表 10m当り		
名称	算式	数量
コンクリート	(0.554x0.554-1/2x0.354x0.354)x10.000	2.443 m ³
型枠	(0.554+0.200)x10.000	7.540 m ²
基礎碎石	0.754x10.000	7.540 m ²

図面番号	14 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 左岸側付帯工詳細図(その2) 番号 /		
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

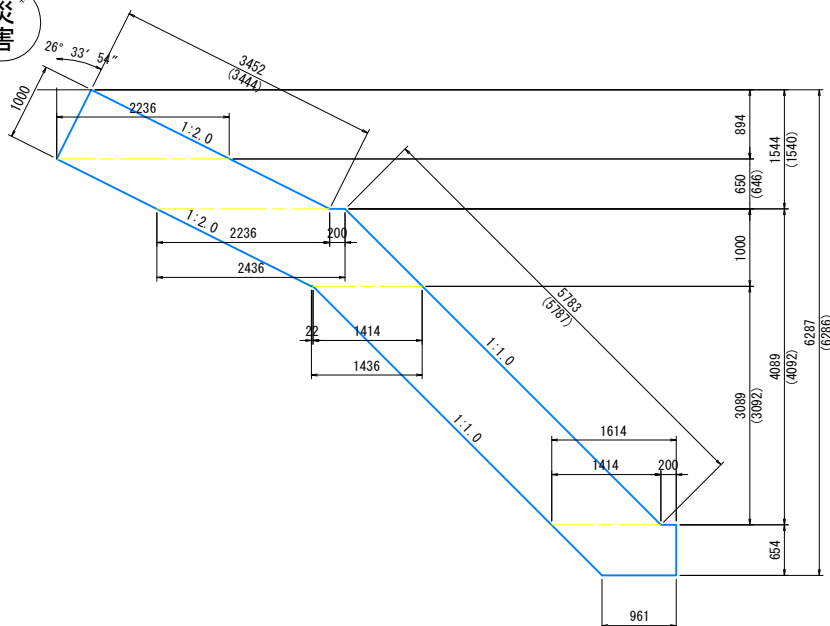
宮地川橋 左岸側付帯工詳細図(その2) S=1:50

注) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。

工事番号 第5495号

1号小口止工 S=1:50

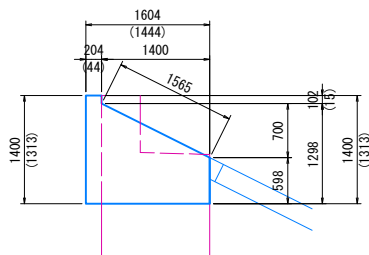
注) ()内は下流側を示す。



名称	規格	算式	1箇所当り 数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (0.650 + 0.646) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (3.089 + 3.092) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654\} \times 0.300$	2.879 m ³
型枠	小型構造物	$\{1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (0.650 + 0.646) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (3.089 + 3.092) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654\} \times 2 + (0.654 + 1.000) \times 0.300$	19.689 m ²
化粧型枠	小型構造物	$1/2 \times (3.452 + 3.444 + 5.783 + 5.787) \times 0.300$	2.770 m ²

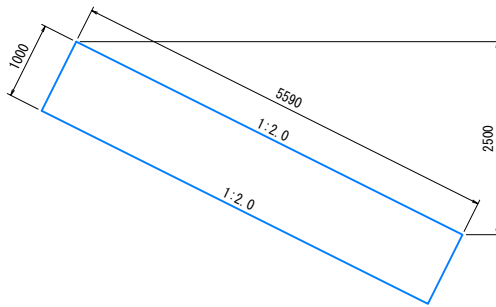
2号小口止工 S=1:50

注) ()内は上流側を示す。



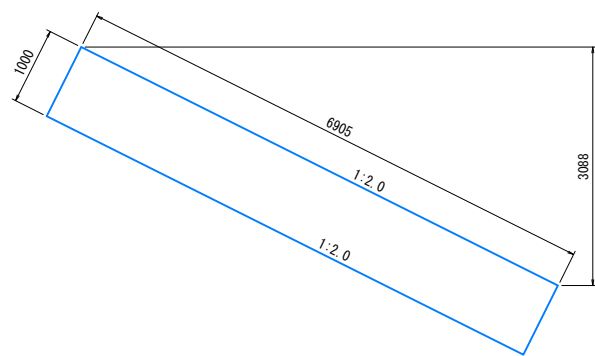
名称	規格	算式	1箇所当り 数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{1/2 \times (0.204 \times 1.400 + 0.044 \times 1.313) + 1.400 \times 1/2 \times (1.298 + 0.598)\} \times 0.300$	0.450 m ³
型枠	小型構造物	$0.204 \times 1.400 + 0.044 \times 1.313 + 1.400 \times 1/2 \times (1.298 + 0.598) + 1/2 \times (1.400 + 1.313 + 0.598 + 0.598 + 0.102 + 0.015) \times 0.300$	2.274 m ²
化粧型枠	小型構造物	1.565×0.300	0.470 m ²
目地材	t=10mm	$1.400 \times 1/2 \times (1.298 + 0.598)$	1.327 m ²

3号小口止工 S=1:50



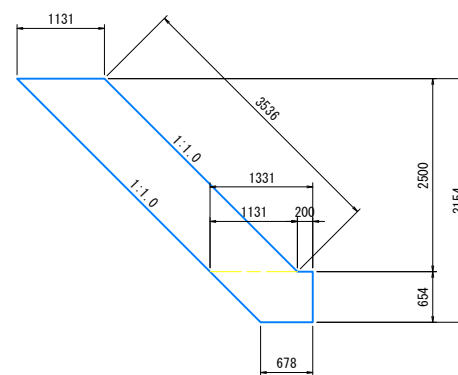
名称	規格	算式	1箇所当り 数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.000 \times 5.590 \times 0.300$	1.677 m ³
型枠	小型構造物	$1.000 \times 5.590 \times 2 + 1.000 \times 0.300$	11.480 m ²
化粧型枠	小型構造物	5.590×0.300	1.677 m ²

4号小口止工 S=1:50



名称	規格	算式	1箇所当り 数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1.000 \times 6.905 \times 0.300$	2.072 m ³
型枠	小型構造物	$1.000 \times 6.905 \times 2 + 1.000 \times 0.300$	14.110 m ²
化粧型枠	小型構造物	6.905×0.300	2.072 m ²

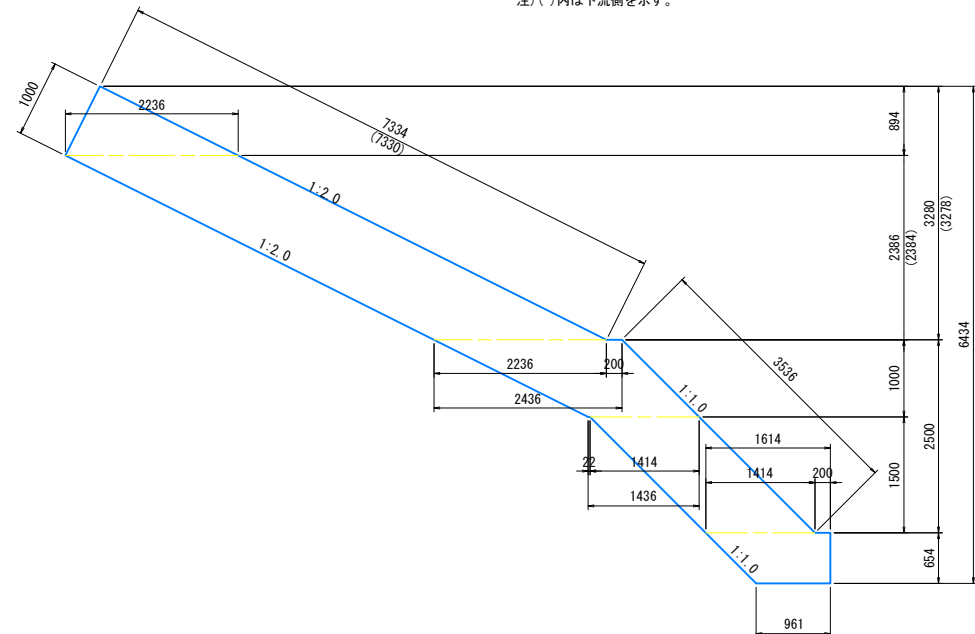
間切工 S=1:50



名称	規格	算式	1箇所当り 数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times (1.131 + 1.131) \times 2.500 + 1/2 \times (1.331 + 0.678) \times 0.654 \times 0.300$	1.045 m ³
型枠	小型構造物	$\{1/2 \times (1.131 + 1.131) \times 2.500 + 1/2 \times (1.331 + 0.678) \times 0.654\} \times 2 + 0.654 \times 0.300$	7.165 m ²
化粧型枠	小型構造物	3.536×0.300	1.061 m ²

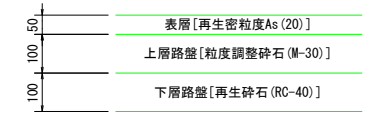
5号小口止工 S=1:50

注) ()内は下流側を示す。

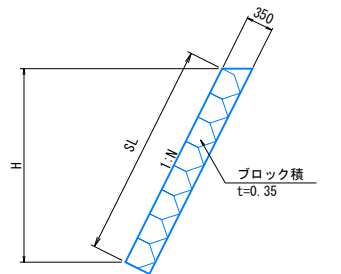


名称	規格	算式	1箇所当り 数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$\{1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (2.386 + 2.384) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (3.089 + 3.092) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654\} \times 0.300$	3.369 m ³
型枠	小型構造物	$\{1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (2.386 + 2.384) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (3.089 + 3.092) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654\} \times 2 + (0.654 + 1.000) \times 0.300$	22.956 m ²
化粧型枠	小型構造物	$1/2 \times (7.334 + 7.330 + 3.536 + 3.536) \times 0.300$	3.260 m ²

舗装構成 S=1:10



すりつけ工 (ブロック積) S=1:50

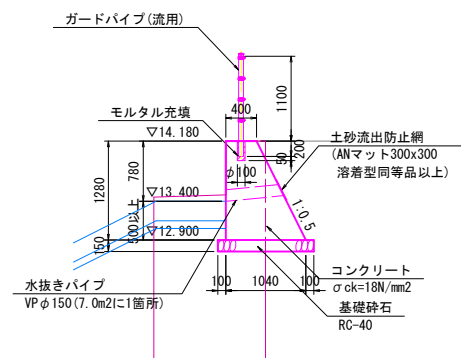


名称	規格	数量
積ブロック	控え 35cm	10.00 m ²
隅込コンクリート		2.200 m ³

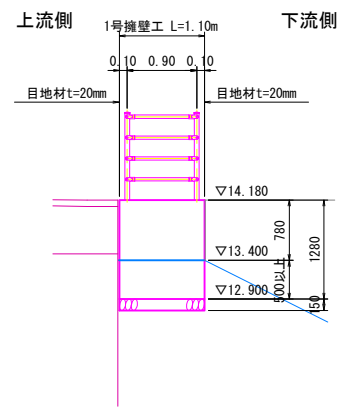
1号擁壁工 (GW15) S=1:50

注) ガードパイプは既存の物を切断、加工等を行い使用すること。

断面図



展開図



上流側 1号擁壁工 L=1.0m 下流側

目地材 t=20mm 目地材 t=20mm

▽14.180

▽13.400

▽12.900

900mm

150mm

780mm

1280mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

150mm

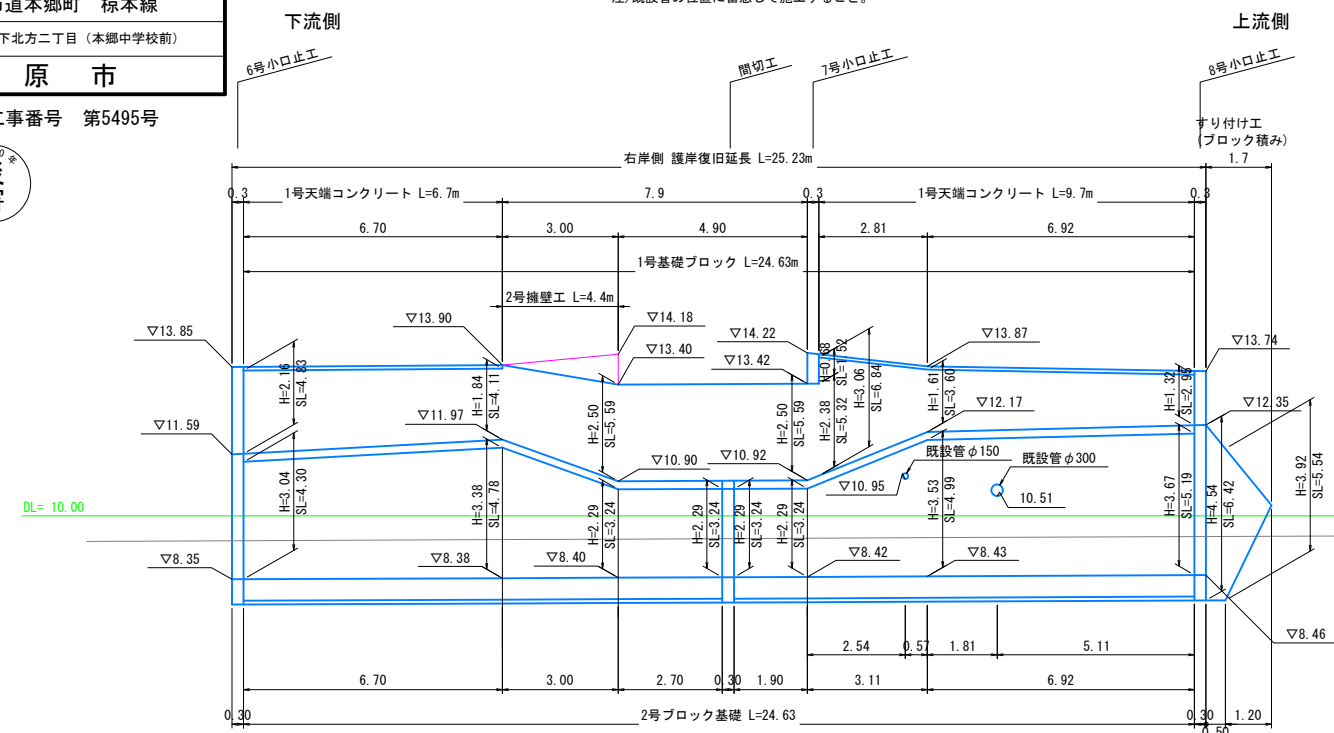
図面番号	15 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 右岸側付帯工詳細図(その1) 番号		
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			
工事番号 第5495号			

宮地川橋 右岸側付帯工詳細図(その1) S=1:100

注1) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。
注2) 護岸端部は現況に擦りつくように調整して施工すること。

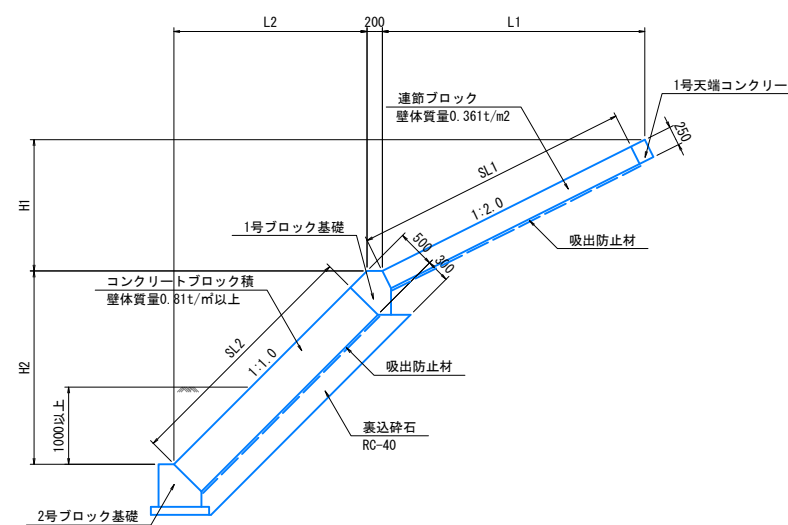
右岸側展開図 S=1:100

注) 既設管の位置に留意して施工すること。

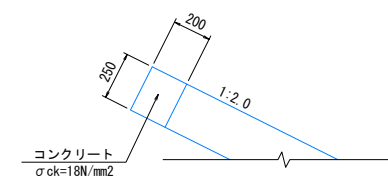


平面図 S=1:100

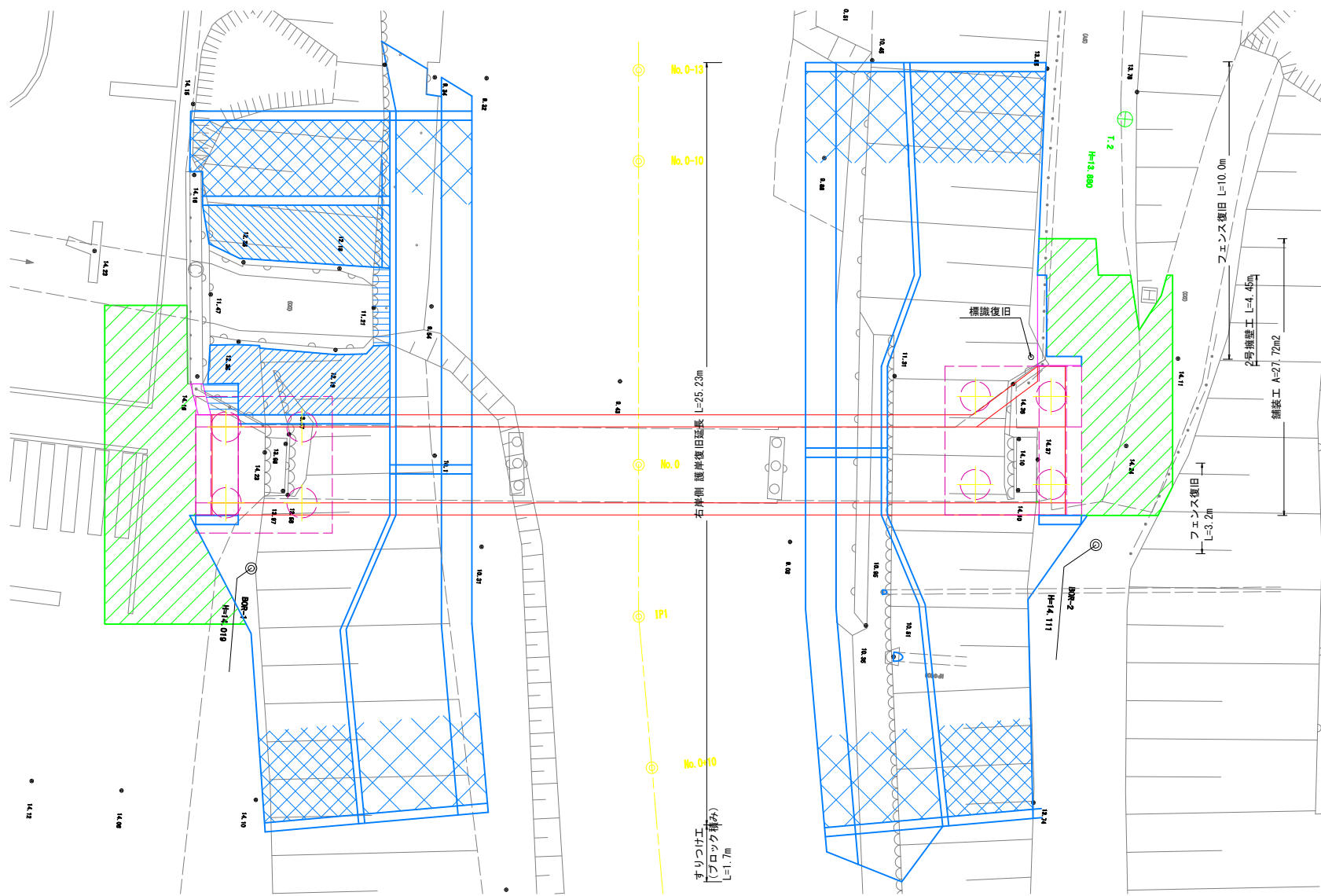
コンクリートブロック積み S=1:50



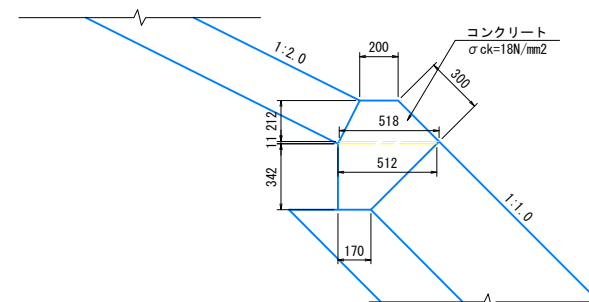
1号天端コンクリート S=1:20



数量表			10m当り
名称	算式		数量
コンクリート	$0.200 \times 0.250 \times 10.000$		0.500 m ³
型枠	0.250×10.000		2.500 m ²

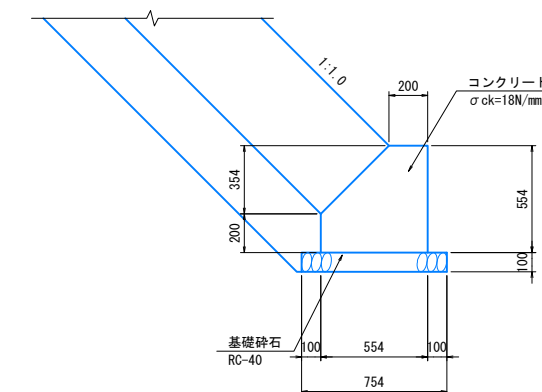


1号ブロック基礎 S=1:20



数量表			10m当り
名称	算式		数量
コンクリート	$\frac{1}{2} \times (0.200 + 0.518) \times 0.212 + \frac{1}{2} \times (0.518 + 0.512) \times 0.011 + \frac{1}{2} \times (0.512 + 0.170) \times 0.342 \times 10.000$		1.984 m ³
型枠	$(0.300 + 0.342) \times 10.000$		6.420 m ²

2号ブロック基礎 S=1:20



数量表			10m当り
名称	算式		数量
コンクリート	$(0.554 \times 0.554 - 1/2 \times 0.354 \times 0.354) \times 10.000$		2.443 m ³
型枠	$(0.554 + 0.200) \times 10.000$		7.540 m ²
基礎砕石 RC-40	0.754×10.000		7.540 m ²

図面番号	16 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 右岸側付帯工詳細図(その2)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

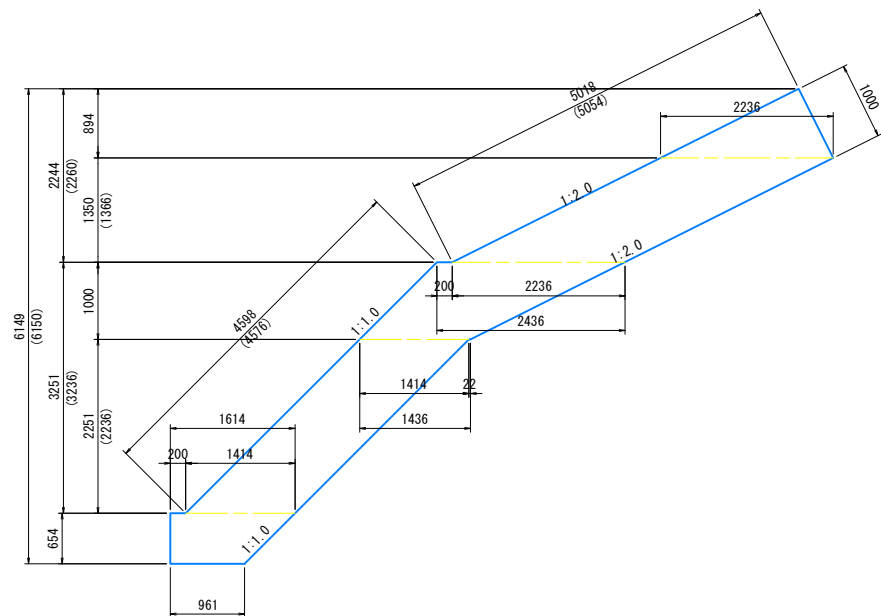
宮地川橋 右岸側付帯工詳細図(その2) S=1:50

注) 現地状況を確認し、適時対応して施工すること。

工事番号 第5495号

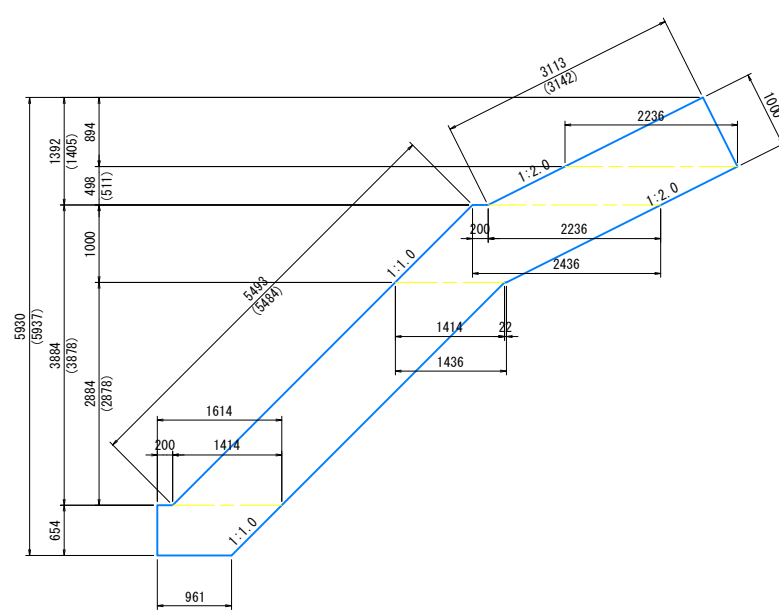


6号小口止工 S=1:50
注) ()内は下流側を示す。



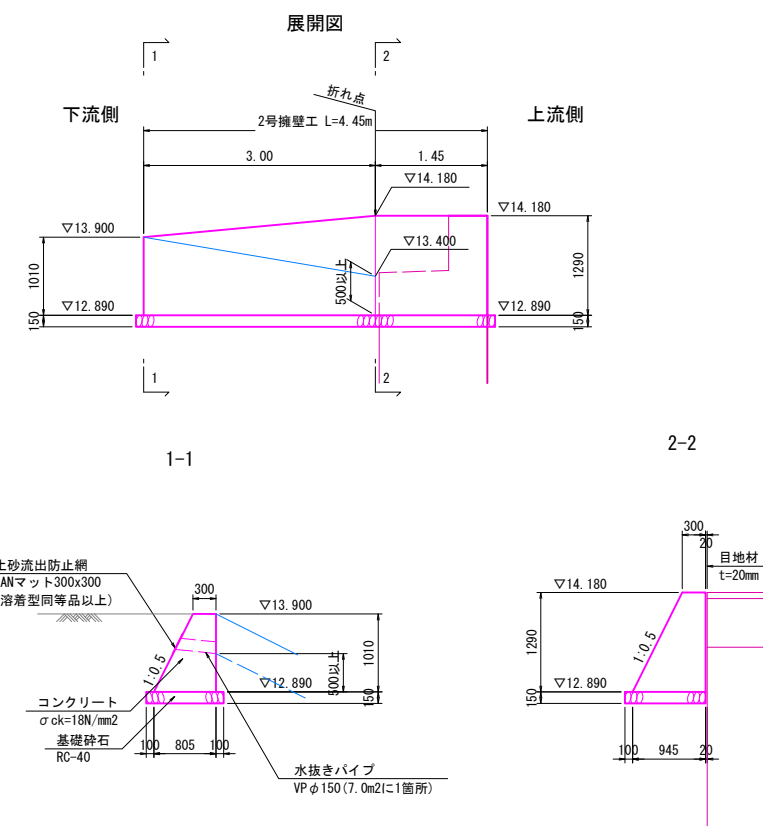
数量表			1箇所当り
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$[1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (1.350 + 1.366) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (2.251 + 2.236) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654] \times 0.300$	2.996 m ³
型枠	小型構造物	$[1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (1.350 + 1.366) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (2.251 + 2.236) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654] \times 2 \times (0.654 + 1.000) \times 0.300$	20.469 m ²
化粧型枠	小型構造物	$1/2 \times (5.018 + 5.054 + 4.598 + 4.576) \times 0.300$	2.887 m ²

8号小口止工 S=1:50
注) ()内は下流側を示す。

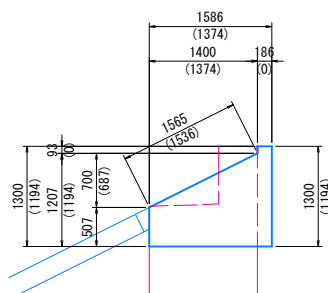


数量表			1箇所当り
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$[1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (0.498 + 0.511) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (2.884 + 2.878) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654] \times 0.300$	2.694 m ³
型枠	小型構造物	$[1/2 \times 2.236 \times 0.894 + 2.236 \times 1/2 \times (0.498 + 0.511) + 1/2 \times (2.436 + 1.436) \times 1.000 + 1.414 \times 1/2 \times (2.884 + 2.878) + 1/2 \times (1.614 + 0.961) \times 0.654] \times 2 \times (0.654 + 1.000) \times 0.300$	18.455 m ²
化粧型枠	小型構造物	$1/2 \times (3.113 + 3.142 + 5.493 + 5.484) \times 0.300$	2.585 m ²

2号擁壁工 S=1:50
(SGW42)

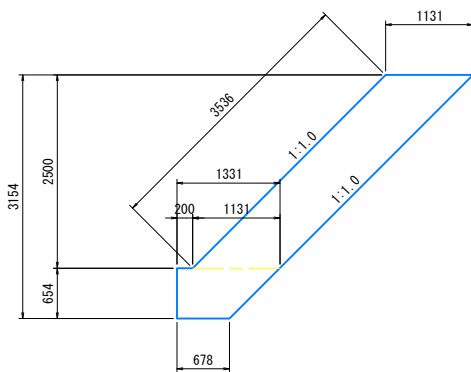


7号小口止工 S=1:50
注) ()内は上流側を示す。



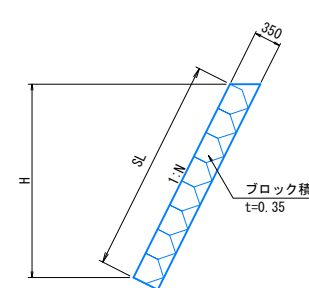
数量表			1箇所当り
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$1/2 \times [0.186 \times 1.300 + 1.400 \times 1/2 \times (1.207 + 0.507) + 1.374 \times 1/2 \times (1.194 + 0.507)] \times 0.300$	0.392 m ³
型枠	小型構造物	$0.186 \times 1.300 + 1.400 \times 1/2 \times (1.207 + 0.507) + 1.374 \times 1/2 \times (1.194 + 0.507) + 1/2 \times (1.300 + 1.194 + 0.093 + 0.507 + 0.507) \times 0.300$	3.150 m ²
化粧型枠	小型構造物	$1/2 \times (1.565 + 1.536) \times 0.300$	0.465 m ²
目地材	t=10mm	$1.400 \times 1/2 \times (1.207 + 0.507)$	1.200 m ²

間切工 S=1:50



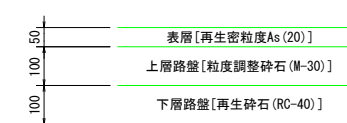
数量表			1箇所当り
名称	規格	算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$[1/2 \times (1.131 + 1.131) \times 2.500 + 1/2 \times (1.331 + 0.678) \times 0.654] \times 0.300$	1.045 m ³
型枠	小型構造物	$[1/2 \times (1.131 + 1.131) \times 2.500 + 1/2 \times (1.331 + 0.678) \times 0.654] \times 2 \times 0.654 \times 0.300$	7.165 m ²
化粧型枠	小型構造物	3.536×0.300	1.061 m ²

すりつけ工 S=1:50
(ブロック積)



材料表			10m ² 当たり
名称	規格	数量	
積ブロック	控え 35cm	10.00 m ²	
隅込コンクリート		2.200 m ³	

舗装構成 S=1:10



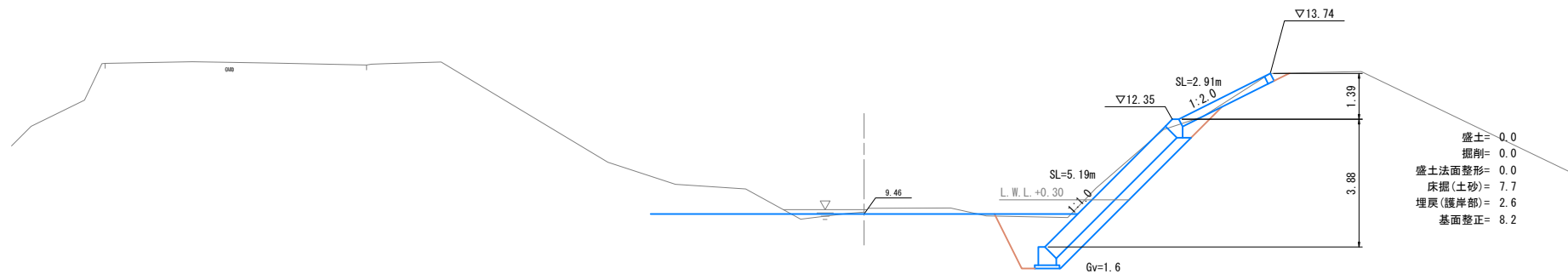
図面番号	17 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 河川横断面(その1)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第5495号



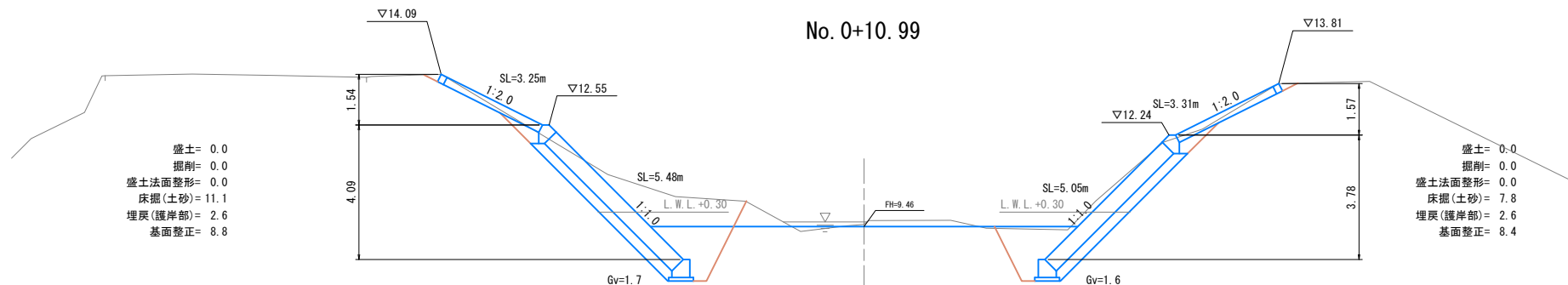
宮地川橋 河川横断面(その1) S=1:100

No. 0+12.76



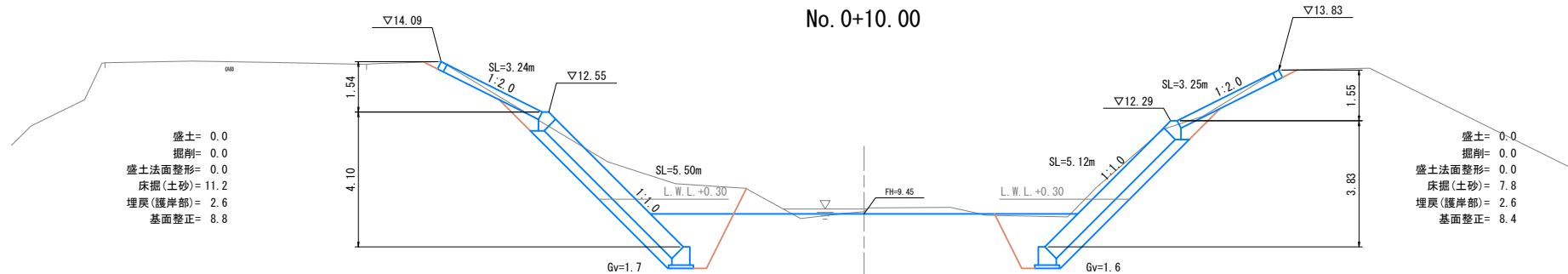
D.L.=5.000

No. 0+10.99



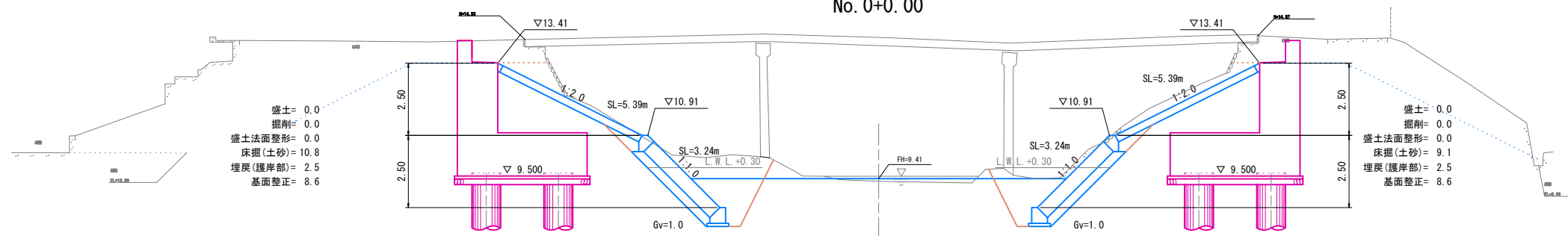
D.L.=5.000

No. 0+10.00



D.L.=5.000

No. 0+0.00



D.L.=5.000

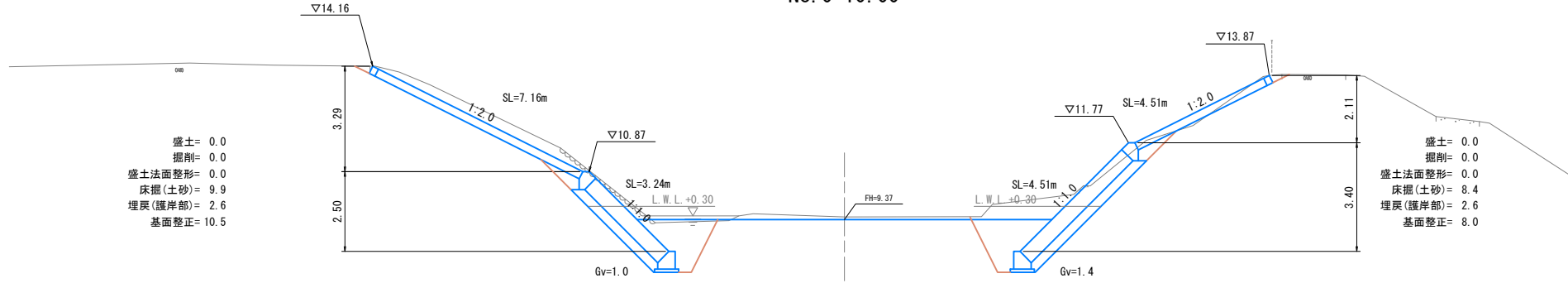
図面番号	18 / 19	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 河川横断面(その2)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第5495号



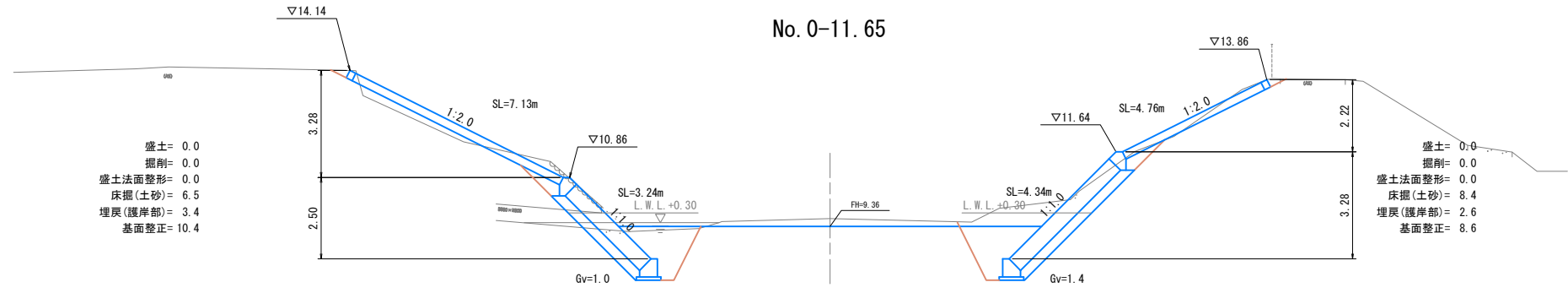
宮地川橋 河川横断面図(その2) S=1:100

No. 0-10.00



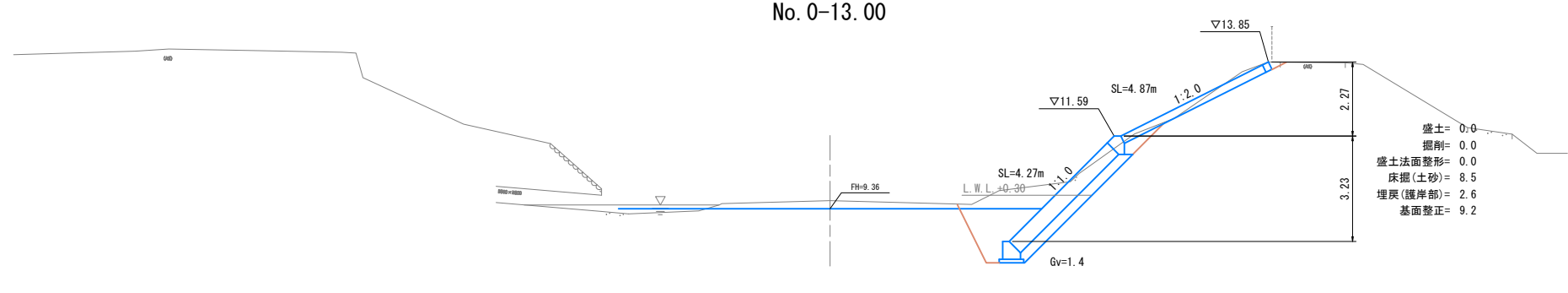
D.L.=5.000

No. 0-11.65



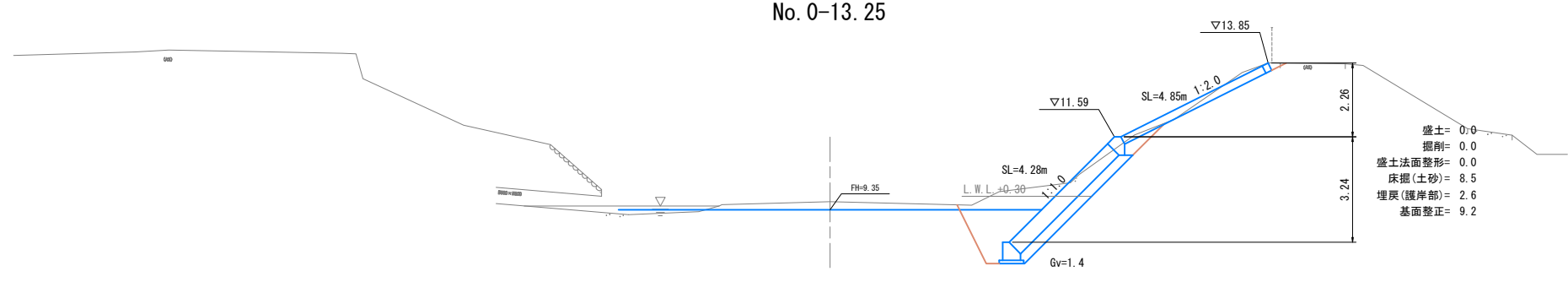
D.L.=5.000

No. 0-13.00



D.L.=5.000

No. 0-13.25



D.L.=5.000

参 考 資 料

— 橋梁災害復旧工事（市道本郷町棕本線 宮地川橋） —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 0-01. 10. 01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分 消費税率 (%)	02 河川・道路構造物工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

内 訳 表

— 橋梁災害復旧工事（市道本郷町棕本線 宮地川橋） —

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0111 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011101 レベル3
防護柵撤去(ガードパイプ) コンクリート建込	1	式			Y1E01110102 レベル4
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	2	m			SS000153 0
防護柵撤去(ガードパイプ) コンクリート建込 流用	2	m			単第0-0001 表 Y1E01110102 レベル4
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	0.9	m			SS000153 0
防護柵(横断・転落防止柵)撤去 コンクリート建込	0.9	m			単第0-0001 表 Y1E01110103 レベル4
	52	m			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
横断・転落防止柵 防護柵撤去 コンクリート建込 ビーム式・パネル式	52	m			SS000153 0 単第0-0001 表
支柱・金網（フェンス）（立入防止柵）撤去	15	m			Y1E01110104レベル4
金網・支柱(立入防止柵)撤去	15	m			V19040254 0 単第0-0002 表
標識撤去工	1	式			Y1E011102 レベル3
標識撤去 単柱式(基礎含む)	1	基			Y1E01110201レベル4
標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式] 単柱式(基礎含む) [規]2基以下	1	基			SS000225 0 単第0-0004 表
標識板撤去 警戒・規制・指示・路線番号標識 [規]2基以下	1	基			SS000075 0 単第0-0005 表
構造物取壊し工	1	式			Y1E011105 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	29	m3			Y1E01110501レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工(無筋構造物)	29	m3			SDT00031 0 単第0-0006 表
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	7	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	7	m3			SDT00033 0 単第0-0007 表
舗装版切断 アスファルト舗装版、t=15cm以下	20	m			Y1E01110502レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	20	m			SPK19040309 0 単第0-0008 表
舗装版切断 コンクリート舗装版、t=15cm以下	6	m			Y1E01110502レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版	6	m			SPK19040309 0 単第0-0009 表
舗装版破砕 アスファルト舗装版 舗装版厚15cm以下	65	m2			Y1E01110503レベル4
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	65	m2			SPK19040308 0 単第0-0010 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 コンクリート舗装版 舗装版厚15cm以下	10	m2			Y1E01110503レベル4
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	10	m2			SPK19040308 0 単第0-0011 表
石積取壊し 控35cm	96	m2			Y1E01110504レベル4
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	30	m3			SPK19040001 0 単第0-0012 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)	30	m3			SPK19040002 0 単第0-0013 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 玉石	30	m3			F9000000008 0
鋼材切断 パイルベント	6	箇所			Y1E01110508レベル4
ガス切断 鋼管杭	6	箇所			S0180 0 単第0-0014 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旧橋撤去工	6	t			Y4999 レベル4
桁1次及び2次切断・撤去 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊	6	t			SPK19040127 0 単第0-0015 表
運搬処理工	1	式			Y1E0111115 レベル3
殻運搬 無筋構造物	29	m3			Y1E01111501 レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	29	m3			SPK19040148 0 単第0-0016 表
殻運搬 鉄筋構造物	7	m3			Y1E01111501 レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	7	m3			SPK19040148 0 単第0-0017 表
殻運搬 Co舗装版	1	m3			Y1E01111501 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	1	m3			SPK19040148 0 単第0-0018 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 As舗装版	3	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)	3	m3			SPK19040148 0 単第0-0019 表
殻処分 無筋構造物	29	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻(無筋)	67	t			F9000000005 0
殻処分 鉄筋構造物	7	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻(有筋)	17	t			F9000000006 0
殻処分 Co舗装版	1	m3			Y1E01111502レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）	2	t			F9000000005 0
殻処分 As舗装版	3	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 アスファルト殻	8	t			F9000000004 0
現場発生品運搬 パイルベント等	4	回			Y1E01111503レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付4t級2.9t吊 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)	4	回			SPK19040419 0 単第0-0020 表
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
鉄屑（ヘビーH1） 厚さ6mm以上，幅高500mm以下 長さ1,200mm以下，質量1,000kg以下	10	t			T100E007 0

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁下部	1	式			Y1E05 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0503 レベル2
残土処理工	1	式			Y1E050310 レベル3
土砂等運搬 土砂	460	m3			Y1E05031002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	460	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表
残土等処分	460	m3			Y1E05031003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	460	m3			F9000000001 0
橋台工 A1	1	式			Y1E0505 レベル2

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り 土砂 標準	310	m3			Y1E05050102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害有り	310	m3			SPK19040015 0 単第0-0022 表
埋戻し 最大埋戻幅4m以上	150	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅4m以上	150	m3			SPK19040019 0 単第0-0023 表
基面整正	19	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	19	m2			SPK19040017 0 単第0-0024 表
場所打杭工	1	式			Y1E050503 レベル3
場所打杭 杭1本当り掘削長 13.6m 設計杭径 1,000mm	4	本			Y1E05050301レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎杭工 杭1本当り掘削長 13.6m 設計杭径 1,000mm	4	本			S1030029 0 単第0-0025 表
杭頭処理工	4	本			S0385 0 単第0-0029 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	2.98	t			SS000099 0 単第0-0030 表
鉄筋工 SD345_D13 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	0.03	t			SS000099 0 単第0-0031 表
補強リング固定金具 固定用Uボルト D22用	384	個			F0000001001 0
積込(ルーズ) 土砂	30	m3			Y1E05050302レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	30	m3			SPK19040007 0 単第0-0032 表
土砂等運搬 土砂	30	m3			Y1E05050305レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	30	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分 【土質】	30	m3			Y1E05050306レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	30	m3			F9000000001 0
殻運搬 無筋構造物	4	m3			Y1E05050307レベル4
積込(コンクリート殻)	4	m3			SPK19040115 0
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	4	m3			SPK19040148 0 単第0-0033 表
殻処分 無筋構造物	4	m3			Y1E05050308レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻(無筋)	8	t			F9000000005 0

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
基礎材 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	19	m2			Y1E05050701レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	19	m2			SPK19040039 0 単第0-0034 表
均しコンクリート 18-8-40BB	19	m2			Y1E05050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK19040150 0 単第0-0035 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK19040152 0 単第0-0036 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	43	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	43	m3			SPK19040150 0 単第0-0037 表
鉄筋 SD345_D29~D32	0.61	t			Y1E05050704レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D29～D32 一般構造物 [規]10t以上	0.61	t			SS000099 0 単第0-0038 表
鉄筋 SD345_D16～D25	1.49	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	1.49	t			SS000099 0 単第0-0039 表
鉄筋 SD345_D13	0.15	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.15	t			SS000099 0 単第0-0040 表
型枠 一般型枠	55	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	55	m2			SPK19040152 0 単第0-0041 表
円形型枠	2	m			Y1E05050705レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	2	m			S3020023 0 単第0-0042 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
足場 安全ネット無	60	掛m2			Y1E05050709レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	60	掛m2			S0380 0 単第0-0043 表
橋台工 A2	1	式			Y1E0505 レベル2
作業土工	1	式			Y1E050501 レベル3
床掘り 土砂	340	m3			Y1E05050102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害有り	340	m3			SPK19040015 0 単第0-0022 表
埋戻し 最大埋戻幅4m以上	180	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅4m以上	180	m3			SPK19040019 0 単第0-0023 表
基面整正	21	m2			Y1E05050104レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
費目・工種・施工名称など 基礎修正	21	m2			SPK19040017 0
場所打杭工					単第0-0024 表 Y1E050503 レベル3
場所打杭 杭1本当り掘削長 1 4. 3m 設計杭径 1,000mm	1	式			Y1E05050301レベル4
基礎杭工 杭1本当り掘削長 1 4. 3m 設計杭径 1,000mm	4	本			S1030029 0
基礎杭工 杭1本当り掘削長 1 4. 3m 設計杭径 1,000mm	4	本			単第0-0044 表 S0385 0
杭頭処理工	4	本			単第0-0029 表 SS000099 0
鉄筋工 SD345_D16～D25 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	2.62	t			単第0-0030 表 SS000099 0
鉄筋工 SD345_D13 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	0.03	t			単第0-0031 表 F0000001001 0
補強リング固定金具 固定用Uボルト D22用	320	個			Y1E05050302レベル4
積込(ルーズ) 土砂	30	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	30	m3			SPK19040007 0 単第0-0032 表
土砂等運搬 土砂	30	m3			Y1E05050305レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	30	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表
残土等処分 土砂	30	m3			Y1E05050306レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	30	m3			F9000000001 0
殻運搬 無筋構造物	4	m3			Y1E05050307レベル4
積込(コンクリート殻)	4	m3			SPK19040115 0 単第0-0033 表
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	4	m3			SPK19040148 0 単第0-0016 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 無筋構造物	4	m3			Y1E05050308レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）	8	t			F9000000005 0
橋台躯体工	1	式			Y1E050507 レベル3
基礎材 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	21	m2			Y1E05050701レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	21	m2			SPK19040039 0 単第0-0034 表
均しコンクリート 18-8-40BB	21	m2			Y1E05050702レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK19040150 0 単第0-0035 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2	m2			SPK19040152 0 単第0-0036 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	51	m3			Y1E05050703レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	51	m3			SPK19040150 0 単第0-0037 表
鉄筋 SD345_D16～D25	1.96	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	1.96	t			SS000099 0 単第0-0039 表
鉄筋 SD345_D13	0.29	t			Y1E05050704レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.29	t			SS000099 0 単第0-0040 表
型枠 一般型枠	66	m2			Y1E05050705レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	66	m2			SPK19040152 0 単第0-0041 表
円形型枠	2	m			Y1E05050705レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	2	m			S3020023 0 単第0-0042 表
足場 安全ネット無	70	掛m2			Y1E05050709レベル4
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 手摺先行型枠組足場	70	掛m2			S0380 0 単第0-0043 表
法覆護岸工	1	式			Y1E0510 レベル2
作業土工	1	式			Y1E051001 レベル3
床掘り 土砂	470	m3			Y1E05100102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	470	m3			SPK19040015 0 単第0-0045 表
埋戻し 土砂	130	m3			Y1E05100103レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	130	m3			SPK19040007 0 単第0-0032 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正	434	m2			Y1E05100104レベル4
基面整正	434	m2			SPK19040017 0 単第0-0024 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E051002 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	47	m			Y1E05100201レベル4
2号ブロック基礎	47	m			V190400562 0 単第0-0046 表
大型ブロック積 控500	197	m2			Y1E05100206レベル4
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長50cm	197	m2			SPK19040044 0 単第0-0048 表
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック 割ぐり石 150~50mm	52	m3			SPK19040052 0 単第0-0049 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	63	m3			Y1E05100208レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(碎石) 大型ブロック RC-40	63	m3			SPK19040052 0 単第0-0050 表
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	197	m2			Y1E05100209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	197	m2			SPK19040054 0 単第0-0051 表
天端コンクリート 18-8-40BB	7	m			Y1E05100213レベル4
2号天端コンクリート	7	m			V190400572 0 単第0-0052 表
小口止工 18-8-40BB	8	箇所			Y1E05100214レベル4
1号小口止工 B=0.300, H=6.287	1	箇所			V0001 0 単第0-0054 表
2号小口止工 B=0.300, H=1.400	1	箇所			V0002 0 単第0-0056 表
3号小口止工 B=0.300, H=2.500	1	箇所			V0003 0 単第0-0061 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4号小口止工 B=0.300, H=3.088	1	箇所			V0004 0 単第0-0062 表
5号小口止工 B=0.300, H=6.434	1	箇所			V0005 0 単第0-0063 表
6号小口止工 B=0.300, H=6.149	1	箇所			V0006 0 単第0-0064 表
7号小口止工 B=0.300, H=1.300	1	箇所			V0007 0 単第0-0065 表
8号小口止工 B=0.300, H=5.930	1	箇所			V0008 0 単第0-0066 表
間切工 18-8-40BB	2	箇所			Y1E05100214レベル4
間切工 B=0.300, H=3.154	2	箇所			V0009 0 単第0-0067 表
コンクリートブロック工(連節ブロック張)	1	式			Y1E051005 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB	40	m			Y1E05100501レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号ブロック基礎	40	m			V190400561 0 単第0-0068 表
連節ブロック張 控250	181	m ²			Y1E05100505レベル4
連節ブロック張 SR235 径9mm	181	m ²			SPK19040047 0 単第0-0069 表
天端コンクリート 18-8-40BB	28	m			Y1E05100507レベル4
1号天端コンクリート	28	m			V190400571 0 単第0-0070 表
張コンクリート	1	式			Y3999 レベル3
基礎材 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	27	m ²			Y1E05110301レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	27	m ²			SPK19040039 0 単第0-0071 表
コンクリート 18-8-40BB	7	m ³			Y1E05110303レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	7	m3			SPK19040150 0 単第0-0035 表
路側防護柵工	1	式			Y1E020701 レベル3
ガードパイプ 流用	0.9	m			Y1E02070103レベル4
横断・転落防止柵 コンクリート建込 ビーム式・パネル式 [規]100m未満 材料別途	0.9	m			SS000145 0 単第0-0072 表
円形型枠	0.5	m			Y1E05050705レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 100×2.7	0.5	m			S3020023 0 単第0-0073 表
すりつけ工	1	式			Y3999 レベル3
すり付け工 ブロック積み	12	m2			Y4999 レベル4
コンクリートブロック積工	12	m2			SDT00035 0 単第0-0074 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
擁壁護岸工	1	式			Y1E0511 レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E051102 レベル3
重力式擁壁 1号擁壁	1	m3			Y1E05110202レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	1	m3			SPK19040070 0 単第0-0075 表
重力式擁壁 2号擁壁	3	m3			Y1E05110202レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	3	m3			SPK19040070 0 単第0-0075 表
仮設工	1	式			Y1E0512 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1E051201 レベル3
工事用道路盛土 設置	1,800	m3			Y1E05120101レベル4 STEP1,2 (不足土)

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	1,800	m3			SPK19040004 0 単第0-0076 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	1,800	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表
処理土	1,800	m3			F9000000007 0
工用道路盛土 仮置き 現場→仮置き場	2,400	m3			Y1E05120101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	2,400	m3			SPK19040001 0 単第0-0077 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	2,400	m3			SPK19040002 0 単第0-0078 表
整地 残土受入れ地での処理	2,400	m3			SPK19040003 0 単第0-0079 表
工用道路盛土 仮置き 仮置き場→現場	1,500	m3			Y1E05120101レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	1,500	m3			SPK19040007 0 単第0-0032 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	1,500	m3			SPK19040002 0 単第0-0078 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	1,500	m3			SPK19040004 0 単第0-0076 表
工事用道路盛土 撤去	830	m3			Y1E05120101レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	830	m3			SPK19040001 0 単第0-0077 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	830	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	830	m3			F9000000001 0
敷砂利 RC-40, t=100mm	245	m2			Y1E05120103レベル4
敷砂利 RC-40, t=100mm	245	m2			V1001 0 単第0-0080 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	25	m3			F9000000001 0
仮水路工	1	式			Y1E051208 レベル3
床掘り(掘削) 土砂	120	m3			Y1E01110401レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	120	m3			SPK19040001 0 単第0-0077 表
埋戻し 土砂	120	m3			Y1E01110403レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	120	m3			SPK19040007 0 単第0-0032 表
コルゲートパイプ φ800	15	m			Y1E05120802レベル4 84日
コルゲートパイプ 据付・撤去 フランジ型 期間3ヶ月未満(損料 円形1形,呼び径800mm,板厚1.6mm)	15	m			SPK19040098 0 単第0-0082 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コルゲートパイプ φ 2500	90	m			Y1E05120802レベル4 123日
コルゲートパイプ 据付・撤去 ラップ型 期間6ヶ月未満(損料率 円形2形, 呼び径2500mm, 板厚2.7mm)	90	m			SPK19040098 0 単第0-0083 表
コルゲートパイプ φ 2500	162	m			Y1E05120802レベル4 130+46日
コルゲートパイプ 据付・撤去 ラップ型 期間6ヶ月未満(損料率 円形2形, 呼び径2500mm, 板厚2.7mm)	162	m			SPK19040098 0 単第0-0083 表
土のう	122	袋			Y1E05120806レベル4
大型土のう製作	122	袋			SHD10007 0 単第0-0084 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	110	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表
処理土	120	m3			F9000000007 0
大型土のう設置 作業半径 6m以下	259	袋			SHD10009 0 単第0-0086 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	259	袋			SHD10011 0 単第0-0088 表
大型土のう設置 作業半径 6m以下 仮置	180	袋			SHD10009 0 単第0-0090 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	70	m3			SPK19040002 0 単第0-0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	70	m3			F9000000001 0
土のう積	4	m2			Y1E05120807レベル4
土のう拵え, 積立, 撤去工 小口並べ	4	m2			S1012 0 単第0-0091 表
汚濁防止工	1	式			Y1E051215 レベル3
土のう	92	袋			Y1E05120806レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作					SHD10007 0
	92	袋			単第0-0084 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)					SPK19040002 0
	80	m3			単第0-0021 表
処理土					F9000000007 0
	90	m3			
大型土のう設置 作業半径 6m以下					SHD10009 0
	92	袋			単第0-0086 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下					SHD10011 0
	92	袋			単第0-0088 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)					SPK19040002 0
	80	m3			単第0-0021 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂					F9000000001 0
	80	m3			
交通管理工					Y1E051221 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	205	人			Y1E05122101レベル4
交通誘導警備員B	205	人			R0369 0
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
重建設機械分解組立輸送費	2	回			YZZ04001003レベル4
重建設機械分解組立輸送 オールケーシング掘削機 スキッド式	1	回			S8115 0
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下	1	回			単第0-0092 表
	1	回			S8115 0 単第0-0094 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費					YZZ04001004レベル4
	40.2	t			
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 22.4km 製品長 12m以内					S1000007 0
	1	式			単第0-0095 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……		率補正率……			
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施 工 単 価 表

— 橋梁災害復旧工事（市道本郷町棕本線 宮地川橋） —

施工単価表

金網・支柱(立入防止柵)

SPK19040254

単第0-0003 表

基礎ブロック

支柱間隔2m

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,769.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	90.46%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 基礎ブロック			C=2 支柱間隔2m		

施工単価表

標識柱・基礎撤去(路側式)[単柱式・複柱式]
単柱式(基礎含む)

SS000225

単第0-0004 表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
路側式標識柱・基礎撤去【手間のみ】 単柱式 柱径φ60.5～φ101.6	1.000	基			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1 単柱式(基礎含む) D=1 -			B=3 [規]2基以下		

施工単価表

標識板撤去

SS000075

単第0-0005 表

警戒・規制・指示・路線番号標識

[規]2基以下

1

基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
標識板撤去(添加式は除く)【手間のみ】 路側式(警戒・規制・指示・路線番号標識)	1.000	基			
諸雑費	1	式			
1基当り		基			
*** 単位当たり ***	1	基			
A=2 警戒・規制・指示・路線番号標識 E=1 -			C=5 [規]2基以下		

施工単価表

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0-0006 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

単第0-0007 表

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施工単価表

頁0-0008

舗装版切断

SPK19040309

単第0-0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.42%

労務構成比:

53.37%

材料構成比: 40.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

547.25000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm	4.34%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	18.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	37.36%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断

SPK19040309

単第0-0008 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.42%

労務構成比:

53.37%

材料構成比: 40.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

547.25000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
積算単価				積算単価			EP001
A=1 E=1	アスファルト舗装版 全ての費用			B=1	アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0010

舗装版切断

SPK19040309

単第0-0009 表

コンクリート舗装版

1 m 当り

機械構成比: 5.15%

労務構成比: 42.82%

材料構成比: 52.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,045.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm	3.48%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	14.80%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	49.74%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.55%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0-0011

舗装版切断

SPK19040309

単第0-0009 表

コンクリート舗装版

1 m 当り

機械構成比: 5.15%

労務構成比: 42.82%

材料構成比: 52.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,045.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1 コンクリート舗装版 全ての費用			C=1 コンクリート舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0012

舗装版破砕

SPK19040308

単第0-0010 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 10.10%

労務構成比:

81.87%

材料構成比: 8.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

160.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.10%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 F=1	アスファルト舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1	障害無し 舗装版厚15cm以下	

施工単価表

頁0-0013

舗装版破砕

SPK19040308

単第0-0011 表

コンクリート舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 10.10%

労務構成比:

81.87%

材料構成比: 8.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

160.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.10%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 F=1	コンクリート舗装版 騒音振動対策不要 積込作業有り		B=1 D=1	障害無し 舗装版厚15cm以下	

施工単価表

頁0-0014

掘削

SPK19040001

単第0-0012 表

岩塊・玉石 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比: 32.84%

材料構成比: 18.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

385.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

頁0-0015

土砂等運搬 SPK19040002 単第0-0013 表
 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,088.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=17 距離6.5km以下(5.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

ガス切断
鋼管杭

S0180

単第0-0014 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶接工	0.250	人			
普通作業員	0.050	人			
酸素 圧縮, 純度99.6%以上 ボンベ	2.980	m3			
溶解アセチレン	1.190	kg			
諸雑費	0.1	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 鋼管杭					

施工単価表

頁0-0017

桁1次及び2次切断・撤去

SPK19040127

単第0-0015 表

RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊

1 t 当り

機械構成比: 32.39% 労務構成比: 67.61%

材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 14,847.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	32.39%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]50t吊		KTPC00017 KTPT00017
溶接工	25.78%		溶接工		RTPC00019 RTPT00019
特殊作業員	16.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.17%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 RTC 排出ガス対策型 油圧伸縮ジブ型 50t吊			B=2 相吊クレーン無し		

施工単価表

頁0-0018

殻運搬

SPK19040148

単第0-0016 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離9.5km以下(7.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,819.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=44	機械積込 運搬距離9.5km以下(7.5km超)	

施工単価表

殻運搬

SPK19040148

単第0-0017 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)

1 m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,212.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	

施工単価表

頁0-0020

殻運搬

SPK19040148

単第0-0018 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版
機械構成比: 48.90% 労務構成比:

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 3,166.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=40 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0-0021

殻運搬

SPK19040148

単第0-0019 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版
機械構成比: 48.90% 労務構成比:

DID区間無し 運搬距離6.5km以下(3.5km超)

36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 2,560.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=23 運搬距離6.5km以下(3.5km超)		

施工単価表

頁0-0022

現場発生品・支給品運搬

SPK19040419

単第0-0020 表

クレーン装置付4t級2.9t吊

片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 19.44% 労務構成比:

74.47% 材料構成比: 6.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

10,715.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t	19.44%		トラック クレーン装置付 ベーストラック4t級吊能力2.9t		MTPC00021 MTPT00021
運転手(特殊)	37.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	36.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.09%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 クレーン装置付4t級2.9t吊 C=9 1回当り平均積載質量2.0t超2.6t以下			B=3 片道運搬距離9.0km以下(5.0km超)		

施工単価表

頁0-0023

土砂等運搬 SPK19040002 単第0-0021 表
 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 932.84000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0-0024

床掘り

SPK19040015

単第0-0022 表

土砂 標準

無し 障害有り

1

m3 当り

機械構成比: 44.92%

労務構成比:

37.40%

材料構成比: 17.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

338.94000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.92%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.68%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 全ての費用			B=1 標準 D=2 障害有り		

施工単価表

頁0-0025

埋戻し

SPK19040019

単第0-0023 表

最大埋戻幅4m以上

1

m3 当り

機械構成比: 17.26%

労務構成比:

76.51%

材料構成比: 6.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

903.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	14.90%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	2.28%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.08%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	38.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	26.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.15%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.08%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

埋戻し

SPK19040019

単第0-0023 表

最大埋戻幅4m以上

1

m3 当り

機械構成比: 17.26% 労務構成比: 76.51% 材料構成比: 6.23% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 903.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 最大埋戻幅4m以上			D=1 全ての費用		

施工単価表

基面整正

SPK19040017

単第0-0024 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 404.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0-0028

基礎杭工

S1030029

単第0-0025 表

杭1本当り掘削長 13.6m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.110	人			
とび工	1.110	人			
特殊作業員	1.110	人			
普通作業員	1.110	人			
機-18_オールケーシング掘削機運転 全回転式 CD 最大掘削径1500mm	1.110	日			単第0-0026 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 排出ガス対策型3次基準	1.110	日			単第0-0027 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次	1.110	日			単第0-0028 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ18,粗骨材20(25) W/C(55%),セメント量350kg,種別(高炉)	7.705	m3			
諸雑費	29	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=13.6 レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長(m) C=0 軟岩2の掘削長(m) E=1 設計杭径 1,000mm			B=0 岩塊・玉石・軟岩1の掘削長(m) D=0 硬岩1・中硬岩の掘削長(m) F=9 杭長(m)		
G=1 30-18-25(20)BB			I=1 -		

施工単価表

頁0-0029

基礎杭工

S1030029

単第0-0025 表

杭1本当り掘削長 13.6m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

機-18_オールケーシング掘削機運転
全回転式 CD 最大掘削径1500mm

S9142

単第0-0026 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	82.00	L			
全回転型オールケーシング掘削機 CD(スキッド式・ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径1500mm	1.45	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 全回転式 CD 最大掘削径1500mm C=82 軽油消費量(L/日)			B=1 運転労務数量(人/日) D=1.45 機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

頁0-0031

機-18_クローラクレーン運転
油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊S9069
排出ガス対策型3次基準

単第0-0027 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	106.00	L			
運転手(特殊)	1.00	人			
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排3 70t吊	1.38	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=15 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 C=106 軽油消費量(L/日) E=4 排出ガス対策型3次基準			B=1 運転労務数量(人/日) D=1.38 機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次

S9035

単第0-0028 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.80	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	29.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.60	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=17 C=0.8	クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次 運転労務数量(人/日)		B=29 D=1.6	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

杭頭処理工

S0385

単第0-0029 表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.090	人			
特殊作業員	0.310	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	0.090	日			
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 設計杭径 1,000mm					

施工単価表

鉄筋工

SS000099

単第0-0030 表

SD345 D16～D25

場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 場所打杭用かご筋(無溶接工法)	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=2 場所打杭用かご筋(無溶接工法) G=1 - J=1 -			B=6 F=1 H=1	SD345_D16～D25 [規]10t以上 -	

施工単価表

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

単第0-0031 表

場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 場所打杭用かご筋(無溶接工法)	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=2 場所打杭用かご筋(無溶接工法) G=1 - J=1 -			B=5 SD345_D13 F=1 [規]10t以上 H=1 -		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK19040007

単第0-0032 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.75%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 17.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

195.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.75%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.49%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0-0037

積込(コンクリート殻)

SPK19040115

単第0-0033 表

1

m3 当り

機械構成比: 9.36%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 3.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,031.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3	9.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00012 MTPT00012
普通作業員	78.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 全ての費用					

施工単価表

頁0-0038

基礎砕石

SPK19040039

単第0-0034 表

砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.14%

労務構成比:

66.93%

材料構成比: 28.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,086.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.12%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	34.84%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.16%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	8.62%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	7.85%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	26.51%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石 SPK19040039 単第0-0034 表 1 m2 当り
 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40 標準単価： 1,086.30000
 機械構成比： 4.14% 労務構成比： 66.93% 材料構成比： 28.93% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=4 D=1 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 全ての費用			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0-0040

コンクリート

SPK19040150

単第0-0035 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0035 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 全ての費用		

施工単価表

型枠 SPK19040152 単第0-0036 表 1 m2 当り
 一般型枠 均しコンクリート 標準単価： 4,200.80000
 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0-0043

コンクリート

SPK19040150

単第0-0037 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.30% 労務構成比:

18.01% 材料構成比: 76.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,678.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	5.25%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.18%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.21%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	75.61%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0037 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 5.30%

労務構成比:

18.01%

材料構成比: 76.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

19,678.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB F=2 一般養生 J=1 -			B=1 コンクリートポンプ車打設 E=1 設計日打設量10m3以上100m3未満 G=1 圧送管延長距離延長無し K=1 全ての費用		

施工単価表

鉄筋工
SD345 D29～D32

SS000099
一般構造物 [規]10t以上

単第0-0038 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D29～32	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=7 SD345_D29～D32 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=1 -		

施工単価表

頁0-0046

鉄筋工

SS000099

単第0-0039 表

SD345 D16～D25

一般構造物 [規]10t以上

1

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=1 -		

施工単価表

鉄筋工
SD345 D13

SS000099
一般構造物 [規]10t以上

単第0-0040 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上 H=1 - J=1 -			B=5 SD345_D13 E=1 - G=1 - I=1 - K=1 -		

施工単価表

頁0-0048

型枠

SPK19040152

単第0-0041 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,254.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

円形空洞型枠設置
円形紙管 150×3.5

S3020023

単第0-0042 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.000	人			
円形紙管 150×3.5	105.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6 円形紙管 150×3.5					

施工単価表

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
手摺先行型枠組足場

S0380

単第0-0043 表

100 掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.400	人			
とび工	6.300	人			
普通作業員	1.200	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.400	日			
諸雑費	34	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=1 手摺先行型枠組足場 C=0 潮待割増			B=1	安全ネットを設置しない	

施工単価表

頁0-0051

基礎杭工

S1030029

単第0-0044 表

杭1本当り掘削長 14.3m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.130	人			
とび工	1.130	人			
特殊作業員	1.130	人			
普通作業員	1.130	人			
機-18_オールケーシング掘削機運転 全回転式 CD 最大掘削径1500mm	1.130	日			単第0-0026 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 排出ガス対策型3次基準	1.130	日			単第0-0027 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次	1.130	日			単第0-0028 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ18,粗骨材20(25) W/C(55%),セメント量350kg,種別(高炉)	8.133	m3			
諸雑費	29	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=14.3 レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長(m) C=0 軟岩2の掘削長(m) E=1 設計杭径 1,000mm			B=0 岩塊・玉石・軟岩1の掘削長(m) D=0 硬岩1・中硬岩の掘削長(m) F=9.5 杭長(m)		
G=1 30-18-25(20)BB			I=1 -		

施工単価表

基礎杭工

S1030029

単第0-0044 表

杭1本当り掘削長14.3m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

床掘り SPK19040015 単第0-0045 表 1 m3 当り
 土砂 標準 無し 障害無し 標準単価： 277.37000
 機械構成比： 44.92% 労務構成比： 37.40% 材料構成比： 17.68% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.92%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.68%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 全ての費用			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

2号ブロック基礎

V190400562

単第0-0046 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	2.443	m3			単第0-0047 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0055

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0047 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.93%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.54%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	21.01%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.55%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0056

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0047 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 18-8-40BB D=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=1 基礎砕石有り E=1 -		

施工単価表

頁0-0057

大型ブロック積

SPK19040044

単第0-0048 表

水抜きパイプ無し

ブロック積(空積) 控長50cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17%

労務構成比: 14.22%

材料構成比: 78.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長50cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPC00273 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=1 ブロック積(空積) 控長50cm		

施工単価表

頁0-0058

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0049 表

大型ブロック

割ぐり石 150~50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
割ぐり石 150~50mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00006 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=3 割ぐり石 150~50mm		

施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0049 表

大型ブロック

割ぐり石 150~50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

頁0-0060

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0050 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	40.98%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

洞込・裏込材(碎石)

SPK19040052

単第0-0050 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

頁0-0062

吸出し防止材(全面)設置

SPK19040054

単第0-0051 表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 23.88%

材料構成比: 76.12% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 794.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	17.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm, 強度9.8kN/m	76.12%		不織布(合繊) 厚10mm, 強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

2号天端コンクリート

V190400572

単第0-0052 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	3.201	m3			単第0-0053 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0064

天端コンクリート

SPK19040057

単第0-0053 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

労務構成比: 66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,568.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.30%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

天端コンクリート

SPK19040057

単第0-0053 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

労務構成比: 66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,568.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=2 18-8-40BB D=1 -			C=1 一般養生		

施工単価表

1号小口止工
B=0.300,H=6.287

V0001

単第0-0054 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.879	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	19.689	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	2.770	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	2.770	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0-0067

型枠

SPK19040152

単第0-0055 表

化粧型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,226.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	35.12%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	17.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 化粧型枠 C=1 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

2号小口止工
B=0.300,H=1.400

V0002

単第0-0056 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.450	m3			単第0-0057 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.274	m2			単第0-0058 表
型枠 化粧型枠 小型構造物	0.470	m2			単第0-0059 表
化粧型枠	0.470	m2			
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	1.327	m2			単第0-0060 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0-0069

コンクリート

SPK19040150

単第0-0057 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.40%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	12.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	6.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.60%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	53.64%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.84%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0057 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

39.75%

材料構成比: 55.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

27,490.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 全ての費用		

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第0-0058 表

一般型枠

小型構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,449.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	45.50%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=2 小型構造物		

施工単価表

型枠 SPK19040152 単第0-0059 表 1 m2 当り
 化粧型枠 小型構造物 標準単価： 10,131.00000
 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	33.45%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	22.13%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 化粧型枠 C=1 全ての費用			B=2 小型構造物		

施工単価表

目地板

SPK19040120

単第0-0060 表

瀝青纖維質目地板t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 37.30%

材料構成比: 62.70% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,894.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	30.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.38%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
目地板 瀝青纖維質板 厚10mm	62.70%		瀝青纖維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 瀝青纖維質目地板t=10mm					

施工単価表

3号小口止工
B=0.300, H=2.500

V0003

単第0-0061 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.677	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11.480	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	1.677	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	1.677	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

4号小口止工
B=0.300, H=3.088

V0004

単第0-0062 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.072	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	14.110	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	2.072	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	2.072	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

5号小口止工
B=0.300,H=6.434

V0005

単第0-0063 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	3.369	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	22.956	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	3.260	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	3.260	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

6号小口止工
B=0.300, H=6.149

V0006

単第0-0064 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.996	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	20.469	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	2.887	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	2.887	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

7号小口止工
B=0.300,H=1.300

V0007

単第0-0065 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.392	m3			単第0-0057 表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.150	m2			単第0-0058 表
型枠 化粧型枠 小型構造物	0.465	m2			単第0-0059 表
化粧型枠	0.465	m2			
目地板 瀝青繊維質目地板t=10mm	1.200	m2			単第0-0060 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

8号小口止工
B=0.300,H=5.930

V0008

単第0-0066 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2.694	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	18.455	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	2.585	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	2.585	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

間切工
B=0.300, H=3.154

V0009

単第0-0067 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.045	m3			単第0-0035 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	7.165	m2			単第0-0041 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	1.061	m2			単第0-0055 表
化粧型枠	1.061	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

1号ブロック基礎

V190400561

単第0-0068 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.984	m ³			単第0-0057 表
型枠 一般型枠 小型構造物	6.420	m ²			単第0-0058 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0082

連節ブロック張

SPK19040047

単第0-0069 表

SR235 径9mm
 機械構成比: 2.89% 労務構成比: 35.21% 材料構成比: 61.90% 市場単価構成比: 0.00%
 標準単価: 1 m2 当り 9,260.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
ブロック工	13.39%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
普通作業員	5.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	5.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
連結ブロック 質量350kg/m2以上,厚250mm	52.31%		連節ブロック 厚さ220mm		TTPCD0493 TTPT00195
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	6.53%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.16%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

連節ブロック張

SPK19040047

単第0-0069 表

SR235 径9mm
 機械構成比: 2.89% 労務構成比: 35.21% 材料構成比: 61.90% 市場単価構成比: 0.00%
 標準単価: 1 m2 当り 9,260.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235, φ9	0.90%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13		TTPCD0145 TTPT00061
積算単価			積算単価		EP001
A=3 ブロックの質量150kg/個以上_厚250mm D=2 不要			B=3 SR235 径9mm E=1 吸出し防止材有り		

施工単価表

1号天端コンクリート

V190400571

単第0-0070 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.500	m ³			単第0-0057 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.500	m ²			単第0-0058 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0085

基礎砕石

SPK19040039

単第0-0071 表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

77.15%

材料構成比: 18.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

942.25000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	40.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	17.48%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	9.05%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	15.28%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石 SPK19040039 単第0-0071 表
 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40 1 m2 当り
 機械構成比: 4.78% 労務構成比: 77.15% 材料構成比: 18.07% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 942.25000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 D=1 全ての費用			B=1 RC-40		

施工単価表

横断・転落防止柵 コンクリート建込
ビーム式・パネル式 [規]100m未満

SS000145

単第0-0072 表

材料別途

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
設置【手間のみ】 コンクリート建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 ビーム式・パネル式 D=2 [規]100m未満 G=2 支柱間隔_1m			B=14 材料別途 F=1 -		

施工単価表

円形空洞型枠設置
円形紙管 100×2.7

S3020023

単第0-0073 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.000	人			
円形紙管 100×2.7	105.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4 円形紙管 100×2.7					

施工単価表

コンクリートブロック積工

SDT00035

単第0-0074 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【材工共】	1.000	m2			
時間的制約なし					
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB I=1 -			B=2 裏込コンクリートを施工しない場合 E=1 - L=1 時間的制約なし		

施工単価表

頁0-0090

重力式擁壁 SPK19040070 基礎砕石有り 均しCo無し 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 43,359.00000
 擁壁平均高さ1m超2m未満 1 1 m3 当り
 機械構成比: 1.97% 労務構成比: 65.94% 材料構成比: 32.09%

単第0-0075 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.46%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.78%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0091

重力式擁壁 SPK19040070 単第0-0075 表
 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し 1 m3 当り
 機械構成比: 1.97% 労務構成比: 65.94% 材料構成比: 32.09% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 43,359.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

施工単価表

頁0-0092

路体(築堤)盛土

SPK19040004

単第0-0076 表

施工幅員4.0m以上

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.33% 労務構成比:

64.45% 材料構成比: 13.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

194.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	12.71%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 質量11~12t	9.62%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	13.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

頁0-0093

掘削

SPK19040001

単第0-0077 表

土砂 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比:

32.84%

材料構成比: 18.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

301.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

頁0-0094

土砂等運搬 SPK19040002 単第0-0078 表
 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下 1 m3 当り
 機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 336.86000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=1 距離0.3km以下			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

整地

SPK19040003

単第0-0079 表

残土受入れ地での処理

1

m3 当り

機械構成比: 52.57%

労務構成比: 34.83%

材料構成比: 12.60%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

102.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 普通・排1 15t級(13~16t)	52.57%		ブルドーザ 普通・排1 15t級(13~16t)		MTPC00002 MTPT00002
運転手(特殊)	34.83%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.60%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 残土受入れ地での処理					

施工単価表

敷砂利
RC-40, t=100mm

V1001

単第0-0080 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
整地 敷均し(ルーズ) 狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)	10	m3			単第0-0081 表
再生クラッシュラン 40~0mm	12	m3			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	10	m3			単第0-0032 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)	10	m3			単第0-0013 表
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0-0097

整地

SPK19040003

単第0-0081 表

敷均し(ルーズ)

狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)

1

m3 当り

機械構成比: 20.65%

労務構成比:

72.94%

材料構成比: 6.41%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

306.29000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ブルドーザ 普通・排1 3t級(3~4t)	20.65%		ブルドーザ 普通・排1 3t級(3~4t)		MTPC00001 MTPT00001
運転手(特殊)	53.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	19.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	6.41%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ)			B=3 狭小幅員(幅2.5m以上4m未満)		

施工単価表

頁0-0098

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0082 表

据付・撤去 フランジ型 期間3ヶ月未満(損料 円形1形, 呼び径800mm, 板厚1.6mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 38.67% 材料構成比: 61.33% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 32,123.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	38.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形1形, 呼び径800mm 板厚1.6mm	61.33%		コルゲートパイプ 円形1形 800mm 板厚2.7mm		TTPCD0286 TTPT00163
積算単価			積算単価		EP001
A=3 据付・撤去 C=2 パイプ径750~900mm E=11 円形1形, 呼び径800mm, 板厚1.6mm H=1 全ての費用			B=1 フランジ型 D=1 円形 G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.1)		

施工単価表

頁0-0099

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0083 表

据付・撤去 ラップ型 期間6ヶ月未満(損料率 円形2形, 呼び径2500mm, 板厚2.7mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 25.45% 材料構成比: 74.55% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 190,480.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	25.45%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形2形, 呼び径2,500mm 板厚2.7mm	74.55%		コルゲートパイプ 円形2形 2,500mm 板厚4.5mm		TTPCD0313 TTPT00169
積算単価			積算単価		EP001
A=3 据付・撤去 C=8 パイプ径2500mm E=44 円形2形, 呼び径2500mm, 板厚2.7mm H=1 全ての費用			B=2 ラップ型 D=1 円形 G=3 期間6ヶ月未満(損料率0.2)		

施工単価表

大型土のう製作

SHD10007

単第0-0084 表

頁0-0100

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
1t土のう 丸型, 径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第0-0085 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型, 径110cm×長108cm)					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0085 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	112.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.44	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 C=1 運転労務数量(人/日)			B=112 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう設置
作業半径 6m以下

SHD10009

単第0-0086 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			1*0.116
特殊作業員	0.116	人			1*0.116
普通作業員	0.116	人			1*0.116
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			単第0-0087 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0087 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	88.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.36	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 C=1 運転労務数量(人/日)			B=88 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

SHD10011

単第0-0088 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			1*0.069
特殊作業員	0.069	人			1*0.069
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.069	日			単第0-0089 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0089 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	74.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.26	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 C=1 運転労務数量(人/日)			B=74 軽油消費量(L/日) D=1.26 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

大型土のう設置
作業半径 6m以下

SHD10009

単第0-0090 表

仮置

10

袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			1*0.116
特殊作業員	0.116	人			1*0.116
普通作業員	0.116	人			1*0.116
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			単第0-0087 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

土のう拵え，積立，撤去工
小口並べ

S1012

単第0-0091 表

10 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
材料別途	3.400				
土のう 幅48cm×長62cm, 2号, ポリエチレン製	170.000	枚			化学繊維袋
普通作業員	7.140	人			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 小口並べ C=999999999 土砂【登録単価CODE】(m3)			B=1		土のう拵え，積立，撤去

施工単価表

重建設機械分解組立輸送

S8115

単第0-0092 表

オールケーシング掘削機 スキッド式

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	4.900	人			4.9*1
機-1_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60~65t吊 排出ガス対策型1次基準	11.900	時間			単第0-0093 表 11.9*1
運搬費等	483	%			#06
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=18 オールケーシング掘削機 スキッド式 C=1 分解・組立			B=1	クローラクレーン 60~65t吊	

施工単価表

機-1_クローラクレーン運転

S9070

単第0-0093 表

油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60～65t吊 排出ガス対策型1次基準

1

時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	12.00	L			
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排1 60～65t吊	1	時間			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=9 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60～65t吊 C=0 燃料消費量 (L/h) 標準=省略			B=0 D=2	運転労務数量 (人/h) 標準=省略 排出ガス対策型1次基準	

施工単価表

重建設機械分解組立輸送

S8115

単第0-0094 表

クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	5.500	人			5.5*1
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.500	日			1.5*1
運搬費等	375	%			#06
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=7 クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下			C=1	分解・組立	

施工単価表

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 22.4km 製品長 12m以内

単第0-0095 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 22.4km 製品長 12m以内 運搬質量 40.2t	1.000	式			単第0-0096 表
往復					
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0097 表
*** 単位当たり ***	1	式			
A=22.4 運搬距離(km) C=1 - E=40.2 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

施工単価表

基本運賃

運搬距離 22.4km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 40.2t

単第0-0096 表

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			※直接経費の対象外
t当り基本運賃	40.200	t			
*** 単位当たり ***	1	式			
A=1 基本運賃 C=1 12m以内			B=22.4 運搬距離(km) D=40.2 運搬質量(t)		

施工単価表

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

単第0-0097 表

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	40.200	t			
仮設材取卸し費 (現場)	40.200	t			
仮設材積み込み費 (現場)	40.200	t			
仮設材取卸し費 (基地)	40.200	t			
*** 単位当たり ***	1	式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=40.2	運搬質量(t)	

数量総括表

— 橋梁災害復旧工事（市道本郷町棕本線 宮地川橋） —

宮地川橋数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量		
道路改良	構造物撤去工	防護柵撤去工	防護柵撤去(ガードパイプ)		m	2		
			防護柵(横断、転落防止柵)撤去		m	52		
			支柱・金網(フェンス)(立入防止柵)撤去		m	15		
		防護柵撤去工(流)	防護柵撤去(ガードパイプ)		m	0.9		
		標識撤去工	標識撤去		基	1		
		構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物		m3	29	
				鉄筋構造物		m3	7	
			舗装版切断	アスファルト舗装版,t=15cm以下		m	20	
				コンクリート舗装版,t=15cm以下		m	6	
			舗装版破砕	アスファルト舗装版,t=15cm以下		m2	65	
				コンクリート舗装版,t=15cm以下		m2	10	
			石積取壊し	控え,35cm(推定)		m2	96	
			パイルベント切断	φ340		箇所	6	
		運搬処理工	殻運搬	コンクリート(鉄筋・無筋)		m3	36	
				舗装版破砕		m3	3	
			殻処分	コンクリート(鉄筋・無筋)		m3	36	
				舗装版破砕		m3	3	
		スクラップ質量			t	10.10		
		舗装	舗装工	橋面防水工	橋面防水	塗膜系防水層	m2	71
				アスファルト舗装工	下層路盤(車道・路肩部)	再生砕石(RC-40),t=10cm	m2	60
上層路盤(車道・路肩部)	粒度調整砕石(M-30),t=10cm				m2	60		
表層(車道・路肩部)	再生密粒度As(20),t=5cm				m2	60		
区画線工	区画線工		溶融式区画線	実線,W15cm,供用区間,白色	m	12		
			実線,W45cm,供用区間,白色	m	4			
鋼橋上部	工場製作工	桁製作工	製作加工		t	30.10		
			ボルト・ナット	TC,S10T	組	56		
			TC,S10TW	組	320			
			BN, SS400	組	256			
			BT, SS400	組	8			
			NT, SS400	組	366			
			SD, SS400	組	366			
		工場塗装工	前処理	プラスト面積,製品ブラスト	m2	167		
			上塗	コンクリート接触面,無機ジンクリッチペイント30μm	m2	162		
				桁橋塗装	m2	5		
	メッキ	亜鉛メッキ	t	0.08				
	工場製品輸送工	輸送工	輸送		t	30.41		
	鋼橋架設工	地組工	地組		t	30.10		
			架設工(クレーン架設)	桁架設	t	30.41		
		支承工	ゴム支承	250×220	個	8		
			変位制限装置	F42D	組	3		
				M42D	組	3		
	現場継手工	本締めボルト		本	376			
	床版工	合成床版工	鉄筋	SD345 D16~D25・一般構造物	t	0.88		
				SD345 D13・一般構造物	t	0.80		
コンクリート			σck=30N/mm2	m3	19			
型枠			木製型枠	m2	10			
橋梁付属物工	伸縮装置工	ゴムジョイント	ゴムジョイント(20用(歩道用))	m	3			
			ゴムジョイント(35用(歩道用))	m	5			
	排水装置工	排水柵	STK400	箇所	2			
		排水管	VP150A	m	2			
	地覆工	場所打地覆	400×328	m	53			
		型枠	木製型枠	m2	10			
	橋梁用防護柵工	橋梁用防護柵	アルミ製防護柵(SP種,H=1000mm)	m	53			

宮地川橋数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量
		銘板工	銘板		枚	5
		舗装工	舗装工	アスファルト舗装 t=30mm	m2	70
橋梁下部	橋台工(A1)	作業土工	床掘り	土砂	m3	310
			埋戻し	最大埋戻幅 4m以上,土 砂	m3	150
			基面整正		m2	19
			土砂等運搬	土砂	m3	70
		場所打杭工	場所打杭	φ 1000,L=9.0m	本	4
			残土等処分	土砂	m3	30
			殻運搬	無筋コンクリート	m3	4
			殻処分	無筋コンクリート	m3	4
		橋台躯体工	基礎材	RC-40,t=20cm	m2	19
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm2,t=10cm	m2	19
			コンクリート	σ sk=24N/mm2	m3	43
			鉄筋	SD345 D29~D32・一般構造物	t	0.61
				SD345 D16~D25・一般構造物	t	1.49
				SD345 D13・一般構造物	t	0.15
			型枠	一般型枠	m2	55
		円筒型枠 φ 150		m	2	
		足場	手摺先行型枠組足場,安全ネット有	掛m2	60	
	橋台工(A2)	作業土工	床掘り	土砂	m3	340
			埋戻し	最大埋戻幅 4m以上,土 砂	m3	180
			基面整正		m2	21
			土砂等運搬	土砂	m3	60
		場所打杭工	場所打杭	φ 1000,L=9.5m	本	4
			残土等処分	土砂	m3	30
			殻運搬	無筋コンクリート	m3	4
			殻処分	無筋コンクリート	m3	4
		橋台躯体工	基礎材	RC-40,t=20cm	m2	21
			均しコンクリート	σ ck=18N/mm2,t=10cm	m2	21
			コンクリート	σ sk=24N/mm2	m3	51
			鉄筋	SD345 D16~D25・一般構造物	t	1.96
				SD345 D13・一般構造物	t	0.29
			型枠	一般型枠	m2	66
				円筒型枠 φ 150	m	2
		足場	手摺先行型枠組足場,安全ネット有	掛m2	70	
法覆護岸工(右岸)	作業土工	床掘り	土砂	m3	230	
		埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	70	
		基面整正		m2	224	
		土砂等運搬	土砂	m3	150	
	コンクリートブロック工	コンクリートブロック基礎(1号ブロック)	σ ck=18N/mm2・w=565mm,h=512mm	m	15	
	(コンクリートブロック積)	コンクリートブロック基礎(2号ブロック)	σ ck=18N/mm2・w=554mm,h=554mm	m	22	
		コンクリートブロック積	コンクリートブロック積		m2	6
			大型ブロック積	控え50cm,壁体質量0.81t/m2以上	m2	92
		中詰材	割りぐり石50~150mm	m3	24	
		裏込材	RC-40	m3	29	
		吸出し防止材(全面)設置	合成不織布,t=10mm	m2	90	
		天端コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	4	
		小口止コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	10	
		間切コンクリート	σ ck=18N/mm3	m3	1	
		すりつけ工		m2	6	
		コンクリートブロック工(連節ブロック張)	連節ブロック張	控え長25cm,壁体質量0.361t/m2	m2	70
	吸出し防止材		合成不織布,t=10mm	m2	70	

宮地川橋数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	数量	
	法覆護岸工(左岸)	張りコンクリート工	基礎材	t=10cm,RC-40	m2	30	
			コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	7	
		作業土工	床掘り	土砂	m3	240	
			埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	60	
			基面整正		m2	210	
			土砂等運搬	土砂	m3	170	
		コンクリートブロック工 (コンクリートブロック積)	コンクリートブロック基礎(1号ブロック)	コンクリートブロック基礎(1号ブロック)	$\sigma_{ck}=18N/mm^2 \cdot w=565mm, h=512mm$	m	25
				コンクリートブロック基礎(2号ブロック)	$\sigma_{ck}=18N/mm^2 \cdot w=554mm, h=554mm$	m	25
			コンクリートブロック積	コンクリートブロック積		m2	6
				大型ブロック積	控え50cm,壁体質量0.81t/m2以上	m2	105
			中詰材	割りぐり石50~150mm	m3	28	
			裏込材	RC-40	m3	34	
			吸出し防止材(全面)設置	合成不織布,t=10mm	m2	110	
			天端コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	1	
			小口止コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	6	
			間切コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^3$	m3	1	
			すりつけ工		m2	6	
			コンクリートブロック工 (連節ブロック張)	連節ブロック張	控え長25cm,壁体質量0.361t/m2	m2	111
		吸出し防止材		合成不織布,t=10mm	m2	111	
		擁壁護岸工(右岸)	場所打擁壁工	基礎材	t=15cm,RC-40	m2	1
				コンクリート	重刀式擁壁,h=1280mm・ $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	1
				目地板	t=20mm,瀝青目地板	m2	1
				型枠	一般型枠	m2	4
				水抜きパイプ	VPφ150,土砂流出防止網ANマット(300x300溶着型同等品以上)	m	1
				防護柵工	ガードパイプ(流用)		m
擁壁護岸工(左岸)	場所打擁壁工	基礎材	t=15cm,RC-40	m2	5		
		コンクリート	重刀式擁壁,h=1150mm・ $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m3	3		
		目地板	t=20mm,瀝青目地板	m2	2		
		型枠	一般型枠	m2	10		
		水抜きパイプ	VPφ150,土砂流出防止網ANマット(300x300溶着型同等品以上)	m	1		
		防護柵工	支柱・金網(フェンス)(立入防止柵)	再利用設置	m	13	
標識工	標識柱		基	1			
仮設工	工事用道路工	工事用道路盛土	設置・撤去 W=4.0m以上	m3	1800		
			転用・撤去 W=4.0m以上	m3	2400		
			処分	m3	830		
		敷砂利	再生砕石,t=10cm	m2	245		
		敷鉄板	22x1219x2438,設置・撤去	枚	12		
			22x1524x6096,設置・撤去	枚	12		
		仮水路工	コルゲートパイプ	設置・撤去,φ800 コルゲートメタル管,ペーピングあり	m	15	
	設置・撤去,φ2500 コルゲートメタル管,ペーピングあり			m	162		
	転用・撤去φ2500 コルゲートメタル管,ペーピングあり			m	150		
	土のう			袋	122		
			仮置き・据付	袋	180		
	土のう積		m2	4			
	作業土工	床掘り	土砂	m3	120		
		埋戻し	最大埋戻幅 1m以上4m未満,土 砂	m3	120		
汚濁防止工	土のう		袋	92			
交通管理工	交通誘導警備員	交通誘導員B	人	205			

宮地川橋
下部工 数量計算書

下部工数量総括表

種 別	規 格	区 分		単位	A1橋台	A2橋台	合 計
コンクリート	底板			m ³	30.1	32.8	62.9
	縦壁			m ³	11.4	16.9	28.3
	ハブアペット			m ³	1.1	1.6	2.7
	合計			m ³	42.6	51.3	93.9
	底版			m ²	27.0	28.2	55.2
型 枠	縦壁			m ²	23.2	31.0	54.2
	ハブアペット			m ²	4.8	7.0	11.8
	合計			m ²	55.0	66.2	121.2
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$ $t=10\text{cm}$			m ²	19.0	20.8	39.8
均しコンクリート型枠				m ³	1.9	2.1	4.0
基礎砕石	$t=20\text{cm}$			m ²	19.0	20.8	39.8
後打ちコンクリート					上部工にて計上済み	上部工にて計上済み	
鉄 筋	SD345 一般構造物	D32～D29		kg	613		613
		D25～D16		kg	1488	1962	3450
		D13		kg	149	285	434
		合 計		kg	2250	2247	4497
足場工		手摺先行型枠組足場	H ≤ 30m	掛m ²	58	69	127
アンカーボルト箱抜き	φ 150			m	1.6	1.6	3.2

A1 橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底版

$$\begin{aligned}
 V1 &= 4.500 \times 4.500 \times 1.500 & = & 30.38 \text{ m}^3 \\
 \text{杭控除 } V2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 0.100 \times 4 & = & -0.31 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v1 &= & = & 30.07 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

b) 縦壁

$$\begin{aligned}
 V1 &= 0.900 \times 3.300 \times 1/2 \times (2.457 + 2.484) & = & 7.34 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 0.500 \times 3.300 \times 2.484 & = & 4.10 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v2 &= & = & 11.44 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

c) パラペット

(正背面面積)

$$\begin{aligned}
 a1 &= 0.400 \times 0.735 & = & 0.294 \text{ m}^2 \\
 a2 &= 1.250 \times 1/2 \times (0.735 + 0.716) & = & 0.907 \text{ m}^2 \\
 a3 &= 1.250 \times 1/2 \times (0.716 + 0.697) & = & 0.883 \text{ m}^2 \\
 a4 &= 0.400 \times 0.697 & = & 0.279 \text{ m}^2 \\
 \text{後打ち控除 } a5 &= (-) 3.300 \times 0.080 & = & -0.264 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a &= & = & 2.099 \text{ m}^2 \\
 \\
 V &= 2.099 \text{ m}^2 \times 0.500 & = & 1.05 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v3 &= & = & 1.05 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

コンクリート集計 (m ³)	
	数量
底版	30.07
縦壁	11.44
パラペット	1.05
合計	42.56

2. 型枠 (一般型枠)

a) 底版

$$\begin{aligned}
 A &= (4.500 + 4.500) \times 1.500 \times 2 & = & 27.00 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a1 &= & = & 27.00 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

b) 縦壁

$$\begin{aligned}
 \text{正面 } A1 &= 3.300 \times 2.457 & = & 8.11 \text{ m}^2 \\
 \text{背面 } A2 &= 3.300 \times 2.484 & = & 8.20 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 } A3 &= \{ 0.900 \times 1/2 \times (2.457 + 2.484) + 0.500 \times 2.484 \} \times 2 & = & 6.93 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a2 &= & = & 23.24 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

c) パラペット

$$\begin{array}{rcl}
 \text{正背面 } A1 = & \frac{\text{m}^2}{\text{正背面積}} \times 2.099 \times 2 & = 4.20 \text{ m}^2 \\
 \text{表面 } A2 = & 0.500 \times 0.655 & = 0.33 \text{ m}^2 \\
 \text{" } A3 = & 0.500 \times 0.617 & = 0.31 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a3 & = & 4.84 \text{ m}^2
 \end{array}$$

型枠集計 (m²)

	数量
底版	27.00
縦壁	23.24
パラペット	4.84
合計	55.08

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{array}{rcl}
 A1 = & 4.700 \times 4.700 & = 22.09 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 = (-) & \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 & = -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & = & 18.95 \text{ m}^2 \\
 \\
 V = & \frac{\text{m}^2}{18.95} \times 0.100 & = 1.90 \text{ m}^3
 \end{array}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (4.700 + 4.700) \times 0.100 \times 2 = 1.88 \text{ m}^2$$

5. 基礎砕石 (t=20cm)

$$\begin{array}{rcl}
 A1 = & 4.700 \times 4.700 & = 22.09 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 = (-) & \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 & = -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & = & 18.95 \text{ m}^2
 \end{array}$$

6. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

7. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

a) 鉄筋

(kg)

径	本体	合計
D32		
D29	613	613
D25		
D22	281	
D19	385	
D16	822	1488
D13	149	149
合計	2250	2250

8. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A = (3.600 + 5.500) \times 3.200 \times 2 = 58.2 \text{ 掛m}^2$$

9. アンカーボルト箱抜き (φ150)

$$l = 0.520 \text{ m}$$

$$n = 3 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.520 \times 3 = 1.56 \text{ m}$$

A2 橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底版

$$\begin{aligned}
 V1 &= 4.500 \times 4.900 \times 1.500 & = & 33.08 \text{ m}^3 \\
 \text{杭控除 } V2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 0.100 \times 4 & = & -0.31 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v1 & & = & 32.77 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

b) 縦壁

$$\begin{aligned}
 V1 &= 0.900 \times 4.900 \times 1/2 \times (2.443 + 2.470) & = & 10.83 \text{ m}^3 \\
 V2 &= 0.500 \times 4.900 \times 2.470 & = & 6.05 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v2 & & = & 16.88 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

c) パラペット

(正背面面積)

$$\begin{aligned}
 a1 &= 0.500 \times 0.711 & = & 0.356 \text{ m}^2 \\
 a2 &= 1.500 \times 0.711 & = & 1.067 \text{ m}^2 \\
 a3 &= 1.250 \times 1/2 \times (0.711 + 0.730) & = & 0.901 \text{ m}^2 \\
 a4 &= 1.250 \times 1/2 \times (0.730 + 0.749) & = & 0.924 \text{ m}^2 \\
 a5 &= 0.400 \times 0.749 & = & 0.300 \text{ m}^2 \\
 \text{後打ち控除 } a6 &= (-) 4.900 \times 0.080 & = & -0.392 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a & & = & 3.156 \text{ m}^2 \\
 \\
 V &= 3.156 \text{ m}^2 \times 0.500 & = & 1.58 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma v3 & & = & 1.58 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

コンクリート集計 (m ³)	
	数量
底版	32.77
縦壁	16.88
パラペット	1.58
合計	51.23

2. 型枠 (一般型枠)

a) 底版

$$\begin{aligned}
 A &= (4.500 + 4.900) \times 1.500 \times 2 & = & 28.20 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a1 & & = & 28.20 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

b) 縦壁

$$\begin{aligned}
 \text{正面 } A1 &= 4.900 \times 2.443 & = & 11.97 \text{ m}^2 \\
 \text{背面 } A2 &= 4.900 \times 2.470 & = & 12.10 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 } A3 &= \{ 0.900 \times 1/2 \times (2.443 + 2.470) + 0.500 \times 2.470 \} \times 2 & = & 6.89 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a2 & & = & 30.96 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

c) パラペット

$$\begin{array}{rclcl}
 \text{正背面 } A1 & = & \frac{\text{m}^2}{\text{正背面面積}} \times 2 & = & 6.31 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 } A2 & = & 0.500 \times 0.631 & = & 0.32 \text{ m}^2 \\
 \text{" } A3 & = & 0.500 \times 0.669 & = & 0.33 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a3 & = & & = & 6.96 \text{ m}^2
 \end{array}$$

型枠集計 (m²)

	数量
底版	28.20
縦壁	30.96
パラペット	6.96
合計	66.12

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{array}{rclcl}
 A1 & = & 4.700 \times 5.100 & = & 23.97 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 & = & (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 & = & -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & = & & = & 20.83 \text{ m}^2 \\
 \\
 V & = & \frac{\text{m}^2}{20.83} \times 0.100 & = & 2.08 \text{ m}^3
 \end{array}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (4.700 + 5.100) \times 0.100 \times 2 = 1.96 \text{ m}^2$$

5. 基礎砕石 (t=20cm)

$$\begin{array}{rclcl}
 A1 & = & 4.700 \times 5.100 & = & 23.97 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 & = & (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 & = & -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & = & & = & 20.83 \text{ m}^2
 \end{array}$$

6. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

7. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

a) 鉄筋

(kg)

径	本体	合計
D32		
D29		
D25	509	
D22		
D19	427	
D16	1026	1962
D13	285	285
合計	2247	2247

8. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A = (3.600 + 7.100) \times 3.200 \times 2 = 68.5 \text{ 掛m}^2$$

9. アンカーボルト箱抜き (φ150)

$$l = 0.520 \text{ m}$$

$$n = 3 \text{ 箇所}$$

$$L = 0.520 \times 3 = 1.56 \text{ m}$$

宮地川橋
基礎工 数量計算書

基礎工数量総括表

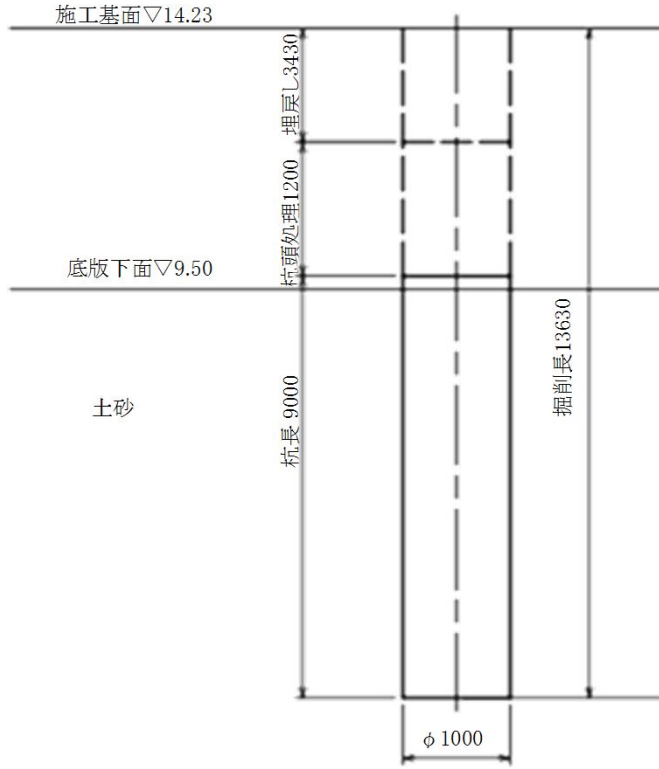
種別	規格	単位	A1橋台		A2橋台		合計	
			φ1000, N=4本 1本当り	1基当り	φ1000, N=4本 1本当り	1基当り		
杭長	φ1000	m	9.0	36.0	9.5	38.0	74.0	
コンクリート	呼び強度 30N/mm ²	m ³	7.1	28.4	7.5	30.0	58.4	
鉄筋	SD345 場所打杭用かご筋	kg	D25~D16	746	2984	655	2620	5604
			D13	7	28	7	28	56
			合計	753	3012	662	2648	5660
杭頭処理		m ³	0.9	3.6	0.9	3.6	7.2	
補強リゾグ 固定金具	FB8×65	kg	25	100	25	100	200	
	Uボルト	本	64	256	48	192	448	
スベークー 固定金具	L=0.300m	本	16	64	16	64	128	
		kg	32	128	32	128	256	
掘削長	土砂	m	13.6	54.4	14.3	57.2	111.6	
		土質係数	1.00		1.00			
土工	埋戻し	m ³	掘削	10.7	42.8	11.2	44.8	87.6
			埋戻し	2.7	10.8	2.8	11.2	22.0
			残土	7.7	30.8	8.1	32.4	63.2

A1橋台 場所打ち杭

杭 径 φ 1000 杭 長 L= 9.000 m
 杭本数 4 本 施工方法: 全回転式オールケーシング掘削工法

(杭1本当たり数量)

<杭根拠図>



1. コンクリート (呼び強度 30N/mm²)

$$V = \pi/4 \times 1.000^2 \times 9.000 = 7.07 \text{ m}^3$$

2. 鉄筋 (SD345, 場所打ち杭用かご筋)

(kg)

径	本 体	合 計
D25		
D22	493	
D19		
D16	253	746
D13	7	7
合計	753	753

3. 杭頭処理

$$V = \pi/4 \times 1.000^2 \times 1.200 = 0.94 \text{ m}^3$$

4. 補強リング、固定金具

a) FB8×65

W= 場所打ち杭配筋図 補強リング、固定金具より = 25 kg

b) Uボルト

(本)	
	本数
D22用	64

5. スペーサー

N= 16 本

6. スペーサー固定金具

a) Uボルト

(本)	
	本数
D22用	32

b) FB 30×4

W= 場所打ち杭配筋図 スペーサー固定金具より = 2 kg

7. 土質別掘削長

加重平均土質係数

土質区分	土質係数 (α)	層厚 L(m)	$\alpha \times L$	平均
土砂	1.00	13.630	13.63	—
合計	—	13.630	13.63	1.00

土質別掘削長集計表 (m)

土質	掘削長
土砂	13.63
合計	13.63

A1橋台 場所打ち杭 杭土工

1. 掘削

土質	掘削径(m)	掘削長(m)	断面積(m ²)	掘削土量(m ³)
土砂	1.000	13.63	0.785	10.7
合計	-	13.63	-	10.7

土質別掘削集計表 (m³)

土質	掘削土量
土砂	10.7
合計	10.7

2. 埋戻し

$$V = \pi/4 \times 1.000^2 \times 3.430 = 2.7 \text{ m}^3$$

3. 残土

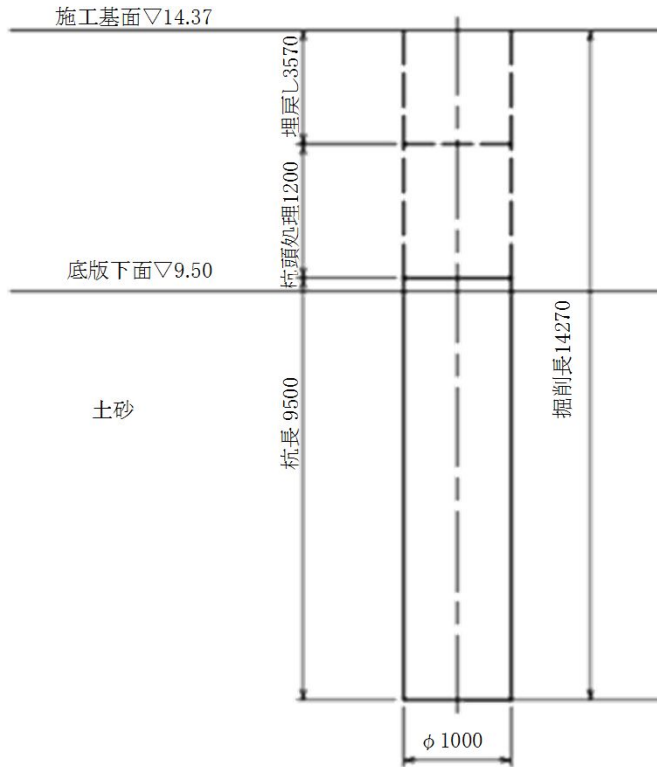
$$V = \frac{10.7 \text{ m}^3}{\text{土砂掘削土量}} - \frac{2.7 \text{ m}^3}{\text{埋戻し土量}} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} = 7.7 \text{ m}^3$$

A2橋台 場所打ち杭

杭 径 φ 1000 杭 長 L= 9.500 m
 杭本数 4 本 施工方法: 全回転式オールケーシング掘削工法

(杭1本当たり数量)

〈杭根拠図〉



1. コンクリート (呼び強度 30N/mm²)

$$V = \pi/4 \times 1.000^2 \times 9.500 = 7.46 \text{ m}^3$$

2. 鉄筋 (SD345, 場所打ち杭用かご筋)

(kg)

径	本 体	合 計
D25		
D22	388	
D19		
D16	267	655
D13	7	7
合計	662	662

3. 杭頭処理

$$V = \pi/4 \times 1.000^2 \times 1.200 = 0.94 \text{ m}^3$$

4. 補強リング、固定金具

a) FB8×65

W= 場所打ち杭配筋図 補強リング、固定金具より = 25 kg

b) Uボルト

(本)

	本数
D22用	48

5. スペーサー

N= 16 本

6. スペーサー固定金具

a) Uボルト

(本)

	本数
D22用	32

b) FB 30×4

W= 場所打ち杭配筋図 スペーサー固定金具より = 2 kg

7. 土質別掘削長

加重平均土質係数

土質区分	土質係数 (α)	層厚 L(m)	$\alpha \times L$	平均
土砂	1.00	14.270	14.27	—
合計	—	14.270	14.27	1.00

土質別掘削長集計表 (m)

土質	掘削長
土砂	14.27
合計	14.27

A2橋台 場所打ち杭
杭土工

1. 掘削

土質	掘削径(m)	掘削長(m)	断面積(m ²)	掘削土量(m ³)
土砂	1.000	14.27	0.785	11.2
合計	-	14.27	-	11.2

土質別掘削集計表 (m³)

土質	掘削土量
土砂	11.2
合計	11.2

2. 埋戻し

$$V = \pi / 4 \times 1.000^2 \times 3.570 = 2.8 \text{ m}^3$$

3. 残土

$$V = \frac{11.2 \text{ m}^3}{\text{土砂掘削土量}} - \frac{2.8 \text{ m}^3}{\text{埋戻し土量}} \times 1 / \frac{0.90}{\text{土量変化率}} = 8.1 \text{ m}^3$$

宮地川橋
土工 数量計算書

土工数量総括表

種 別	規 格		単 位	A1橋台	A2橋台	右岸側護岸工	左岸側護岸工	合計
	ボーゾウ掘削部	A領域						
床掘り	最大埋戻幅 1m以上4m未満	土砂	m ³	313.9	339.3	229.5	244.1	1126.8
埋戻し	最大埋戻幅 4m以上	土砂	m ³	151.0	178.3	70.1	63.5	329.3
		土砂	m ³	74.8	55.8	151.6	173.5	455.7
残土			m ³	19.0	20.8	224.1	209.8	473.7
基面整正			m ²					

A1橋台

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

V1=	$\frac{\text{m}^2}{40.11} \times (2.500 \times 1/2 + 0.500)$	=	70.2	m^3
V2=	$\frac{\text{m}^2}{40.11} \times 4.500$	=	180.5	m^3
V3=	$\frac{\text{m}^2}{40.11} \times (2.500 \times 1/2 + 0.500)$	=	70.2	m^3
杭頭控除 V4= (-)	$\frac{\text{m}^2}{\pi/4} \times 1.000^2 \times 1.600 \times 4$	=	-5.0	m^3
舗装控除 V5= (-)	$\frac{\text{m}^2}{40.97} \times 0.050$	=	-2.0	m^3
<hr/>				
	ΣV	=	313.9	m^3

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 4m以上

V1=	$\frac{\text{m}^2}{31.20} \times (1.000 \times 1/2 + 0.500)$	=	31.2	m^3
V2=	$\frac{\text{m}^2}{17.46} \times 4.500$	=	78.6	m^3
V3=	$\frac{\text{m}^2}{31.20} \times (2.170 \times 1/2 + 0.500)$	=	49.5	m^3
舗装控除 V4= (-)	$\frac{\text{m}^2}{33.35} \times 0.250$	=	-8.3	m^3
<hr/>				
	ΣV	=	151.0	m^3

3. 残土

$$V = \frac{\text{m}^3}{313.9} - \left(\frac{\text{m}^3}{8.91} \times 8.000 \right) - \frac{\text{m}^3}{151.0} \times 1 / 0.90 = 74.8 \text{ m}^3$$

床掘り土量
仮盛土部控除
埋戻し土量

4. 基面整正

A1=	4.700×4.700	=	22.09	m^2
杭控除 A2= (-)	$\frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 4$	=	-3.14	m^2
<hr/>				
	ΣA	=	19.0	m^2

A2橋台

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

		m^2								
V1=		41.30	×	(2.500	×	1/2	+	0.500)	= 72.3 m^3	
V2=		m^2 41.30	×	4.900						= 202.4 m^3
V3=		m^2 41.30	×	(2.470	×	1/2	+	0.500)	= 71.7 m^3	
杭頭控除	V4= (-)	m^2 $\pi/4$	×	1.000 ²	×	1.600	×	4	= -5.0 m^3	
舗装控除	V5= (-)	m^2 22.59	×	0.050						= -1.1 m^3
"	V6= (-)	m^2 9.64	×	0.100						= -1.0 m^3
								<hr style="border-top: 1px solid black;"/>	ΣV = 339.3 m^3	

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 4m以上

		m^2								
V1=		31.14	×	(2.150	×	1/2	+	0.500)	= 49.0 m^3	
V2=		m^2 17.76	×	4.900						= 87.0 m^3
V3=		m^2 31.14	×	(2.120	×	1/2	+	0.500)	= 48.6 m^3	
舗装控除	V4= (-)	m^2 25.39	×	0.250						= -6.3 m^3
								<hr style="border-top: 1px solid black;"/>	ΣV = 178.3 m^3	

3. 残土

$$V = \frac{339.3}{\text{床掘り土量}} - \left(\frac{10.17}{\text{仮盛土部控除}} \times 8.400 \right) - \frac{178.3}{\text{埋戻し土量}} \times 1 \quad / \quad 0.90 = 55.8 \quad m^3$$

4. 基面整正

A1=		4.700	×	5.100						= 23.97 m^2
杭控除	A2= (-)	$\pi/4$	×	1.000 ²	×	4				= -3.14 m^2
								<hr style="border-top: 1px solid black;"/>	ΣA = 20.8 m^2	

右岸側 護岸工土工

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

			m^2	m^2					
V1=	1/2	×	(7.70	+	7.80)	×	1.770	=	13.7 m ³
			m^2		m^2				
V2=	1/2	×	(7.80	+	7.80)	×	0.990	=	7.7 m ³
			m^2		m^2				
V3=	1/2	×	(7.80	+	9.10)	×	10.000	=	84.5 m ³
			m^2		m^2				
V4=	1/2	×	(9.10	+	8.40)	×	10.000	=	87.5 m ³
			m^2		m^2				
V5=	1/2	×	(8.40	+	8.40)	×	1.650	=	13.9 m ³
			m^2		m^2				
V6=	1/2	×	(8.40	+	8.50)	×	1.350	=	11.4 m ³
			m^2		m^2				
V7=	1/2	×	(8.50	+	8.50)	×	0.250	=	2.1 m ³
			m^2		m^2				
擁壁工 V8=	2.24	×	(0.600	×	1/2	+	0.500)	=	1.8 m ³
			m^2						
" V9=	2.24	×	0.835					=	1.9 m ³
			m^2		m^2				
" V10=	1/2	×	(2.24	+	2.90)	×	0.700	=	1.8 m ³
			m^2		m^2				
" V11=	2.90	×	1.465					=	4.2 m ³
			m^2						
" V12=	1.20	×	(0.700	×	1/2	+	0.500)	=	1.0 m ³
			m^2						
舗装控除 V13=	(-)		1.83	×	0.050			=	-0.1 m ³
			m^2						
" V14=	(-)		7.59	×	0.250			=	-1.9 m ³
			m^2						
ΣV									= 229.5 m ³

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

			m^2	m^2														
V1=	1/2	×	(2.60	+	2.60)	×	1.770	=	4.6 m ³									
			m^2		m^2													
V2=	1/2	×	(2.60	+	2.60)	×	0.990	=	2.6 m ³									
			m^2		m^2													
V3=	1/2	×	(2.60	+	2.40)	×	10.000	=	25.0 m ³									
			m^2		m^2													
V4=	1/2	×	(2.40	+	2.60)	×	10.000	=	25.0 m ³									
			m^2		m^2													
V5=	1/2	×	(2.60	+	2.60)	×	1.650	=	4.3 m ³									
			m^2		m^2													
V6=	1/2	×	(2.60	+	2.60)	×	1.350	=	3.5 m ³									
			m^2		m^2													
V7=	1/2	×	(2.60	+	2.60)	×	0.250	=	0.7 m ³									
			m^2		m^2													
V8=								=	10.7 m ³									
擁壁工控除 V9=	(-)		3.000	×	1/2	×	{ 1/2	×	(0.300	+	0.805)	×	1.010	=	-2.0 m ³			
									m^2		m^2							
" V10=	(-)		1.450	×	1/2	×	(0.300	+	0.945)	×	1.290	=	-1.2 m ³					
									m^2		m^2							

控除 V11= (-)	3.100	×	1/2	×	(1.005	+	1.145)	×	0.150	=	-0.5	m ³		
" V12= (-)	1.550	×		×	1.045	×	0.150					=	-0.2	m ³		
														m ²		
舗装控除 V13= (-)	9.42	×	0.250									=	-2.4	m ³		
													ΣV	=	70.1	m ³

3. 残土

$$V = \frac{\text{m}^3}{\text{床掘土量}} 229.5 - \frac{\text{m}^3}{\text{埋戻し土量}} 70.1 \times 1 / 0.90 = 151.6 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

A1=	1/2	×	(8.200	+	8.400)	×	1.770	=	14.7	m ²			
A2=	1/2	×	(8.400	+	8.400)	×	0.990	=	8.3	m ²			
A3=	1/2	×	(8.400	+	8.600)	×	10.000	=	85.0	m ²			
A4=	1/2	×	(8.600	+	8.000)	×	10.000	=	83.0	m ²			
A5=	1/2	×	(8.000	+	8.600)	×	1.650	=	13.7	m ²			
A6=	1/2	×	(8.600	+	9.200)	×	1.350	=	12.0	m ²			
A7=	1/2	×	(9.200	+	9.200)	×	0.250	=	2.3	m ²			
擁壁工 A8=	3.100	×	1/2	×	(1.005	+	1.145)	=	3.3	m ²			
" A9=	1.550	×	1.145						=	1.8	m ²				
												ΣA	=	224.1	m ²

左岸側 護岸工土工

1. 床掘り

a) オープン掘削部

① A領域, 土砂

V1=		$\frac{m^2}{m^2}$	$\frac{m^2}{m^2}$						
	$1/2 \times ($	11.10	+	11.20)	$\times 0.990$	=	11.0	m^3
V2=	$1/2 \times ($	11.20	+	10.80)	$\times 10.000$	=	110.0	m^3
V3=	$1/2 \times ($	10.80	+	9.90)	$\times 10.000$	=	103.5	m^3
V4=	$1/2 \times ($	9.90	+	6.50)	$\times 1.650$	=	13.5	m^3
擁壁工 V5=	$0.17 \times ($	0.100	$\times 1/2$	+	0.500)	=	0.1	m^3
" V6=	$0.17 \times$	1.010					=	0.2	m^3
" V7=	$0.17 \times ($	0.100	$\times 1/2$	+	0.500)	=	0.1	m^3
" V8=	$2.71 \times ($	0.720	$\times 1/2$	+	0.500)	=	2.3	m^3
" V9=	$2.71 \times$	1.010					=	2.7	m^3
" V10=	$2.71 \times ($	0.720	$\times 1/2$	+	0.500)	=	2.3	m^3
舗装控除 V11= (-)	$6.38 \times$	0.250					=	-1.6	m^3
<hr/>								ΣV	= 244.1 m^3

2. 埋戻し (土砂)

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満

V1=		$\frac{m^2}{m^2}$	$\frac{m^2}{m^2}$						
	$1/2 \times ($	2.60	+	2.60)	$\times 0.990$	=	2.6	m^3
V2=	$1/2 \times ($	2.60	+	2.50)	$\times 10.000$	=	25.5	m^3
V3=	$1/2 \times ($	2.50	+	2.60)	$\times 10.000$	=	25.5	m^3
V4=	$1/2 \times ($	2.60	+	3.40)	$\times 1.650$	=	5.0	m^3
V5=	1. 床掘り a) オープン掘削部 ①A領域, 土砂 V5~V10より								
控除 V6= (-)	$1.100 \times 1/2 \times ($	0.400	+	1.040)	$\times 1.280$	=	-1.0	m^3
" V7= (-)	$1.100 \times$	1.240	\times	0.150			=	-0.2	m^3
舗装控除 V8= (-)	$6.38 \times$	0.250					=	-1.6	m^3
<hr/>								ΣV	= 63.5 m^3

3. 残土

$$V = \frac{244.1 \text{ m}^3}{\text{床掘り土量}} - \frac{63.5 \text{ m}^3}{\text{埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 173.5 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

A1=	1/2	×	(8.800	+	8.800)	×	0.990	=	8.7	m ²
A2=	1/2	×	(8.800	+	8.600)	×	10.000	=	87.0	m ²
A3=	1/2	×	(8.600	+	10.500)	×	10.000	=	95.5	m ²
A4=	1/2	×	(10.500	+	10.400)	×	1.650	=	17.2	m ²
擁壁工 A5=	1.100	×	1.240							=	1.4	m ²
										<hr/>	ΣA	= 209.8 m ²

宮地川橋
付帯工 数量計算書

付帯工 数量総括表

項 目	規 格	単 位	左岸側	右岸側	合計	
コンクリートブロック (控え長50cm)	コンクリートブロック積	壁体質量0.81t/m ² 以上	m ²	91.8	105.4	197.2
	中詰材	割ぐり石(50~150mm)	m ³	24.3	27.9	52.2
	裏込砕石	RC-40	m ³	29.0	33.6	62.6
	吸出防止材		m ²	91.8	105.4	197.2
連節ブロック	連節ブロック	控え長25cm,壁体質量0.361t/m ²	m ²	70.1	110.9	181.0
	吸出防止材		m ²	70.1	110.9	181.0
基礎コンクリート	1号ブロック基礎		m	15.3	24.6	39.9
	2号ブロック基礎		m	22.2	24.6	46.8
天端コンクリート	1号天端コンクリート		m	11.7	16.4	28.1
	2号天端コンクリート		m	6.9		6.9
小口止工	1号小口止工	B=0.300,H=6.287	箇所	1		1
	2号小口止工	B=0.300,H=1.400	箇所	1		1
	3号小口止工	B=0.300,H=2.500	箇所	1		1
	4号小口止工	B=0.300,H=3.088	箇所	1		1
	5号小口止工	B=0.300,H=6.434	箇所	1		1
	6号小口止工	B=0.300,H=6.149	箇所		1	1
	7号小口止工	B=0.300,H=1.300	箇所		1	1
	8号小口止工	B=0.300,H=5.930	箇所		1	1
間切工	B=0.300,H=3.154	箇所	1	1	2	
すりつけ工	ブロック積み	m ²	6.0	6.3	12.3	
張りコンクリート	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	6.8		6.8
	基礎砕石	RC-40, t=10cm	m ²	27.2		27.2
重力式擁壁	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	1.0	3.2	4.2
	型枠	一般型枠, 一般構造物	m ²	3.5	10.8	14.3
	基礎砕石	RC-40, t=15cm	m ²	1.4	5.0	6.4
	目地材	t=20mm	m ²	1.3	1.9	3.2
	水抜きパイプ	VP ϕ 150	m	0.8	0.5	1.3
	土砂流出防止網	ANマット300×300溶着型同等品以上	箇所	1	1	2
	舗装工	表層	t=5cm,再生密粒度As(20)	m ²	33.4	27.7
上層路盤		t=10cm,粒度調整砕石(M-30)	m ²	33.4	27.7	61.1
下層路盤		t=10cm,再生砕石(RC-40)	m ²	33.4	27.7	61.1
区画線工	実線,W15cm,供用区間,白色	m	11.6		11.6	
	実線,W45cm,供用区間,白色	m	4.2		4.2	
ガードパイプ流用		m	0.9		0.9	
ガードパイプ箱抜き	ϕ 100	m	0.5		0.5	
フェンス復旧		m		13.2	13.2	
標識復旧		箇所		1	1	

左岸側 (A1橋台)

1. コンクリートブロック

a) コンクリートブロック積 (控え長50cm,壁体質量0.81t/m²以上)

A1=	5.940	×	1/2	×	(5.490	+	5.560)	=	32.82	m ²
A2=	3.590	×	1/2	×	(5.560	+	3.240)	=	15.80	m ²
A3=	2.000	×	3.240							=	6.48	m ²
A4=	1.000	×	3.240							=	3.24	m ²
A5=	6.900	×	3.540							=	24.43	m ²
A6=	2.800	×	3.240							=	9.07	m ²

$\Sigma A = 91.84 \text{ m}^2$

b) 中詰材 (割ぐり石(50~150mm))

V=	$\frac{91.84 \text{ m}^2}{\text{ブロック積みより}}$	×	0.265							=	24.34	m ³
----	---	---	-------	--	--	--	--	--	--	---	-------	----------------

c) 裏込砕石 (RC-40)

標準部	V1=	5.940	×	{	0.300	×	1/2	×	(5.490	+	5.560)					
"	V2=	3.590	×	{	0.300	×	1/2	×	(5.560	+	3.240)					
"	V3=	2.000	×	(0.300	×	3.240	+	0.05	+	0.03)						
"	V4=	1.000	×	(0.300	×	3.240	+	0.05	+	0.03)						
張コン部	V5=	6.900	×	(0.300	×	3.540	+	0.03)								
標準部	V6=	2.800	×	(0.300	×	3.240	+	0.05	+	0.03)						

$\Sigma V = 28.98 \text{ m}^3$

d) 吸出防止材

A=	a) コンクリートブロック積 ΣA より	=	91.84	m ²
----	------------------------------	---	-------	----------------

2. 連節ブロック

a) 連節ブロック (控え長25cm,壁体質量0.36t/m²)

A1=	5.940	×	1/2	×	(3.240	+	3.090)	=	18.80	m ²
A2=	3.290	×	1/2	×	(3.090	+	6.840)	=	16.33	m ²
A3=	0.300	×	1/2	×	(5.380	+	5.290)	=	1.60	m ²
A4=	3.000	×	5.290							=	15.87	m ²
A5=	0.810	×	6.710							=	5.44	m ²
A6=	1.690	×	1/2	×	(7.160	+	7.130)	=	12.08	m ²

$\Sigma A = 70.12 \text{ m}^2$

b) 吸出防止材

A=	a) 連節ブロック ΣA より	=	70.12	m ²
----	-------------------------	---	-------	----------------

3. 基礎コンクリート

a) 1号ブロック基礎

$$L = 11.500 + 1.000 + 2.800 = 15.30 \text{ m}$$

b) 2号ブロック基礎

$$L = 11.500 + 10.700 = 22.20 \text{ m}$$

4. 天端コンクリート

a) 1号天端コンクリート

$$L = 9.200 + 2.500 = 11.70 \text{ m}$$

b) 2号天端コンクリート

$$L = 6.900 \text{ m}$$

5. 小口止工

a) 1号小口止工 (B=0.300,H=6.287)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

b) 2号小口止工 (B=0.300,H=1.400)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

c) 3号小口止工 (B=0.300,H=2.500)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

d) 4号小口止工 (B=0.300,H=3.088)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

e) 5号小口止工 (B=0.300,H=6.434)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

6. 間切工 (B=0.300,H=3.154)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

7. すりつけ工 (ブロック積み)

$$\begin{aligned} A1 &= 0.500 \times 1/2 \times (4.450 + 4.600) = 2.26 \text{ m}^2 \\ A2 &= 1/2 \times 1.800 \times 4.600 = 4.14 \text{ m}^2 \\ \text{控除 } A3 &= (-) 1/2 \times (0.740 + 0.560) \times 0.680 = -0.44 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 5.96 \text{ m}^2$$

8. 張りコンクリート

a) コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$)

$$V = \frac{\text{m}^2}{27.23} \times 0.250 = 6.81 \text{ m}^3$$

b) 基礎砕石 (RC-40, t=10cm)

$$A = 27.23 \text{ m}^2$$

9. 重力式擁壁

a) コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$)
 1号
$$V = 1.100 \times 1/2 \times (0.400 + 1.040) \times 1.280 = 1.01 \text{ m}^3$$

b) 型枠 (一般構造物)

$$A1 = 1.100 \times (1.431 + 1.280) = 2.98 \text{ m}^2$$
 表面
$$A2 = 1/2 \times (0.400 + 1.040) \times 1.280 \times 2 = 1.84 \text{ m}^2$$

$$\text{m}^2$$
 控除
$$A3 = (-) 0.65 \times 2 = -1.30 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 3.52 \text{ m}^2$$

c) 基礎砕石 (RC-40, t=15cm)

$$A = 1.100 \times 1.240 = 1.36 \text{ m}^2$$

d) 目地材 (t=20mm)

$$A = \frac{\text{m}^2}{0.65} \times 2 = 1.30 \text{ m}^2$$

e) 水抜きパイプ (VP ϕ 150)
 斜率
$$1.11803 = 1:0.5$$

面積
$$a = 1.100 \times 0.780 \times 1.11803 = 0.96 \text{ m}^2$$

$$N = 0.96 / 7.00 = 1 \text{ 本}$$

平均高さ
$$H = 0.780 \text{ m}$$

 延長
$$L = (0.780 \times 0.50 + 0.400) \times 1 = 0.79 \text{ m}$$

f) 土砂流出防止網 (ANマット300×300溶着型同等品以上)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

10. 舗装工

a) 表層 (t=5cm,再生密粒度As(20))

$$A= 33.35 \text{ m}^2$$

b) 上層路盤 (t=10cm,粒度調整碎石(M-30))

$$A= 33.35 \text{ m}^2$$

c) 下層路盤 (t=10cm,再生碎石(RC-40))

$$A= 33.35 \text{ m}^2$$

11. 区画線工

a) 実線,W=15cm,供用区間,白色

$$L= 4.900 + 6.700 = 11.60 \text{ m}$$

b) 実線,W=45cm,供用区間,白色

$$L= 4.200 \text{ m}$$

12. ガードパイプ流用

$$L= 0.900 \text{ m}$$

13. ガードパイプ箱抜き (φ100)

$$l= 0.250 \text{ m}$$

$$n= 2 \text{ 箇所}$$

$$L= 0.250 \times 2 = 0.50 \text{ m}$$

右岸側 (A2橋台)

1. コンクリートブロック

a) コンクリートブロック積 (控え長50cm, 壁体質量0.81t/m²以上)

A1=	6.700	×	1/2	×	(4.300 + 4.780)		=	30.42	m ²
A2=	3.000	×	1/2	×	(4.780 + 3.240)		=	12.03	m ²
A3=	2.700	×	3.240				=	8.75	m ²
A4=	1.900	×	3.240				=	6.16	m ²
A5=	3.110	×	1/2	×	(3.240 + 4.990)		=	12.80	m ²
A6=	6.920	×	1/2	×	(4.990 + 5.190)		=	35.22	m ²

Σ A = 105.38 m²

b) 中詰材 (割ぐり石(50~150mm))

	m ²		m ³ /m ²						
V=	105.38	×	0.265		=	27.93		m ³	

ブロック積みより

c) 裏込砕石 (RC-40)

V1=	6.700	×	{	0.300	×	1/2	×	(4.300 + 4.780)			
								m ²			
								+ 0.05	+ m ²	+ 0.03	}
											= 9.66 m ³
V2=	3.000	×	{	0.300	×	1/2	×	(4.780 + 3.240)			
								m ²			
								+ 0.05	+ m ²	+ 0.03	}
											= 3.85 m ³
V3=	2.700	×	(0.300	×	3.240	+	m ²	0.05	+	m ²
								m ²	+ 0.03)	= 2.84 m ³
V4=	1.900	×	(0.300	×	3.240	+	m ²	0.05	+	m ²
								m ²	+ 0.03)	= 2.00 m ³
V5=	3.110	×	{	0.300	×	1/2	×	(3.240 + 4.990)			
								m ²			
								+ 0.05	+ m ²	+ 0.03	}
											= 4.09 m ³
V6=	6.920	×	{	0.300	×	1/2	×	(4.990 + 5.190)			
								m ²			
								+ 0.05	+ m ²	+ 0.03	}
											= 11.12 m ³

Σ V = 33.56 m³

d) 吸出防止材

A=	a) コンクリートブロック積 ΣAより								
		=	105.38	m ²					

2. 連節ブロック

a) 連節ブロック (控え長25cm, 壁体質量0.361t/m²)

A1=	6.700	×	1/2	×	(4.830 + 4.110)		=	29.95	m ²
A2=	3.000	×	1/2	×	(4.110 + 5.590)		=	14.55	m ²
A3=	4.900	×	5.590				=	27.39	m ²
A4=	0.300	×	1/2	×	(5.590 + 5.320)		=	1.64	m ²
A5=	2.810	×	1/2	×	(6.840 + 3.600)		=	14.67	m ²
A6=	6.920	×	1/2	×	(3.600 + 2.950)		=	22.66	m ²

Σ A = 110.86 m²

b) 吸出防止材

$$A = \text{a) 連節ブロック } \Sigma A \text{より} = 110.86 \text{ m}^2$$

3. 基礎コンクリート

a) 1号ブロック基礎

$$L = 24.630 \text{ m}$$

b) 2号ブロック基礎

$$L = 24.630 \text{ m}$$

4. 天端コンクリート

a) 1号天端コンクリート

$$L = 6.700 + 9.700 = 16.40 \text{ m}$$

5. 小口止工

a) 6号小口止工 (B=0.300,H=6.149)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

b) 7号小口止工 (B=0.300,H=1.300)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

c) 8号小口止工 (B=0.300,H=5.930)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

6. 間切工 (B=0.300,H=3.154)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

7. すりつけ工 (ブロック積み)

$$A1 = 0.500 \times 1/2 \times (6.420 + 5.540) = 2.99 \text{ m}^2$$

$$A2 = 1/2 \times 1.200 \times 5.540 = 3.32 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 6.31 \text{ m}^2$$

8. 重力式擁壁

a) コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

$$\begin{aligned}
 \text{2号 } V1 &= 3.000 \times 1/2 \times \left\{ 1/2 \times (0.300 + 0.805) \times 1.010 \right. \\
 &\quad \left. + 1/2 \times (0.300 + 0.945) \times 1.290 \right\} = 2.04 \text{ m}^3 \\
 \text{〃 } V2 &= 1.450 \times 1/2 \times (0.300 + 0.945) \times 1.290 = 1.16 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 3.20 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

b) 型枠 (一般構造物)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 3.000 \times 1/2 \times (1.129 + 1.442) = 3.86 \text{ m}^2 \\
 A2 &= 3.000 \times 1/2 \times (1.010 + 1.290) = 3.45 \text{ m}^2 \\
 A3 &= 1.450 \times 1.442 = 2.09 \text{ m}^2 \\
 A4 &= 1/2 \times (0.300 + 0.805) \times 1.010 = 0.56 \text{ m}^2 \\
 A5 &= 1/2 \times (0.300 + 0.945) \times 1.290 = 0.80 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 10.76 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

c) 基礎砕石 (RC-40, t=15cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 3.100 \times 1/2 \times (1.005 + 1.145) = 3.33 \text{ m}^2 \\
 A2 &= 1.550 \times 1.045 = 1.62 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 4.95 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

d) 目地材 (t=20mm)

$$A = 1.450 \times 1.290 = 1.87 \text{ m}^2$$

e) 水抜きパイプ (VP ϕ 150)

$$\text{斜率} = 1.11803 = 1:0.5$$

$$\begin{aligned}
 \text{面積 } a &= 1/2 \times 3.000 \times 0.780 \times 1.11803 = 1.31 \text{ m}^2 \\
 N &= 1.31 / 7.00 = 1 \text{ 本} \\
 \text{平均高さ } H &= 1.31 / 3.000 / 1.11803 = 0.391 \text{ m} \\
 \text{延長 } L &= (0.391 \times 0.50 + 0.300) \times 1 = 0.50 \text{ m}
 \end{aligned}$$

f) 土砂流出防止網 (ANマツト300×300溶着型同等品以上)

$$N = 1 \text{ 箇所}$$

9. 舗装工

a) 表層 (t=5cm,再生密粒度As(20))

$$A= 27.72 \text{ m}^2$$

b) 上層路盤 (t=10cm,粒度調整碎石(M-30))

$$A= 27.72 \text{ m}^2$$

c) 下層路盤 (t=10cm,再生碎石(RC-40))

$$A= 27.72 \text{ m}^2$$

10. フェンス復旧

$$L= 10.000 + 3.200 = 13.20 \text{ m}$$

11. 標識復旧

$$N= 1 \text{ 箇所}$$

宮地川橋
撤去工 数量計算書

撤去工数量総括表

種別	規格	区分	単位	既設下部工 施工時	下部工施工時	右岸付帯工 施工時	左岸付帯工 施工時	合計
コンクリート構造物取壊し工	無筋構造物		m ³	4.5		24.0		28.5
	鉄筋構造物		m ³	6.7				6.7
舗装版切断工	アスファルト舗装版 t=15cm以下		m		20.4			20.4
	コンクリート舗装版 t=15cm以下		m		6.2			6.2
舗装版破砕工	アスファルト舗装版 t=15cm以下		m ²		65.4			65.4
	コンクリート舗装版 t=15cm以下		m ²		9.6			9.6
搬運搬	舗装版破砕		m ³		1.0			1.0
			m ³	11.2	1.0	24.0		36.2
			t	27.3	2.3	56.4		86.0
			m ³		3.3			3.3
パイプメント切断	φ340		箇所	6			6	
転落防止柵撤去	H=1.20m		m	51.5			51.5	
スクラップ質量			kg	10095			10095	
石積み撤去	撤去		m ²		12.9	30.4	52.4	95.7
		流用	m		1.6			1.6
ガードパイプ撤去	撤去		m		0.9			0.9
		フェンス撤去	m		15.0			15.0
標識撤去			箇所		1			1

撤去工 (既設上下部工撤去時)

1. コンクリート構造物取壊し工

a) 無筋構造物

① 下部工

$$\begin{aligned}
 \text{A1,A2橋台 V1} &= 0.660 \times 1.800 \times 0.400 \times 2 = 0.95 \text{ m}^3 \\
 \text{A2橋台張出 V2} &= 1/2 \times (0.660 + 1.060) \times 1.700 \times 2.000 = 2.92 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 3.87 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

② 張りコンクリート

$$V = \frac{\text{m}^2}{1:1.0} \times 4.55 \times \frac{1.4142}{1:1.0} \times 0.100 = 0.64 \text{ m}^3$$

b) 鉄筋構造物

① 下部工

$$\begin{aligned}
 \text{P1,P2橋脚 V1} &= 0.500 \times 2.000 \times 0.450 \times 2 = 0.90 \text{ m}^3 \\
 \text{" V2} &= (0.980 \times 4.300 + 1/2 \times 0.980 \times 0.500) \times 0.500 \times 2 = 4.46 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 5.36 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

② パイルベント

$$\text{P1,P2橋脚 V} = (\pi/4 \times 0.310^2 - \pi/4 \times 0.200^2) \times 5.000 \times 3 \times 2 = 1.32 \text{ m}^3$$

コンクリート構造物取壊し集計 (m³)

		数量
無筋構造物	下部工	3.87
	張りコンクリート	0.64
無筋構造物 合計		4.51
鉄筋構造物	下部工	5.36
	パイルベント	1.32
鉄筋構造物 合計		6.68

2. 殻運搬

a) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

$$\begin{aligned}
 \text{無筋 V1} &= 1. \text{ コンクリート構造物取壊し 無筋構造物合計より} = 4.51 \text{ m}^3 \\
 \text{鉄筋 V2} &= 1. \text{ コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物合計より} = 6.68 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 11.19 \text{ m}^3 \\
 \\
 W &= 4.51 \times \frac{\text{m}^3}{\text{無筋構造物}} \times 2.35 + 6.68 \times \frac{\text{m}^3}{\text{鉄筋構造物}} \times 2.50 = 27.3 \text{ t}
 \end{aligned}$$

3. パイルベント切断 (φ340)

$$N = 3 \times 2 = 6 \text{ 箇所}$$

4. 転落防止柵撤去 (H=1.20m)

$$\text{右岸側 L} = 25.500 \times 2 - 1.900 + 2.400 = 51.50 \text{ m}$$

5. スクラップ質量

a) H-250×125×6×9

$$W = 8.500 \times \frac{\text{kg/m}}{\text{単位質量}} \times 29.00 \times 3 \times 3 = 2218.5 \text{ kg}$$

b) [-125×65×6×8

$$W = 8.500 \times \frac{\text{kg/m}}{\text{単位質量}} \times 13.40 \times 2 \times 3 = 683.4 \text{ kg}$$

c) パイルベント (φ340)

$$W = \pi \times 0.325 \times 0.015 \times \frac{\text{kg/m}^3}{\text{単位質量}} \times 5.000 \times 7850 \times 3 \times 2 = 3606.7 \text{ kg}$$

d) 敷鉄板 (t=7mm)

$$W1 = 2.500 \times 25.500 \times 0.007 \times \frac{\text{kg/m}^3}{\text{単位質量}} \times 7850 = 3503.1 \text{ kg}$$

$$W2 = 1.52 \text{ m}^2 \times 0.007 \times \frac{\text{kg/m}^3}{\text{単位質量}} \times 7850 = 83.5 \text{ kg}$$

$$\Sigma w = 3586.6 \text{ kg}$$

$$\Sigma W = 10095.2 \text{ kg}$$

撤去工 (下部工施工時)

1. 舗装版切断工

a) アスファルト舗装版 (t=15cm以下)

$$\begin{array}{l} \text{左岸側 L1=} \quad 3.470 \quad + \quad 10.500 \quad + \quad 2.710 \quad = \quad 16.68 \quad \text{m} \\ \text{右岸側 L2=} \quad 1.450 \quad + \quad 1.200 \quad + \quad 1.060 \quad = \quad 3.71 \quad \text{m} \end{array}$$

$$\Sigma L \quad = \quad 20.39 \quad \text{m}$$

b) コンクリート舗装版 (t=15cm以下)

$$\text{右岸側 L=} \quad 0.180 \quad + \quad 6.060 \quad = \quad 6.24 \quad \text{m}$$

2. 舗装版破碎工

a) アスファルト舗装版 (t=15cm以下)

$$A = \frac{\overset{\text{m}^2}{40.97}}{\text{左岸側}} + \frac{\overset{\text{m}^2}{24.41}}{\text{右岸側}} = 65.38 \quad \text{m}^2$$

$$V = \frac{\overset{\text{m}^2}{65.38}}{\text{左岸側}} \times 0.050 = 3.27 \quad \text{m}^3$$

b) コンクリート舗装版 (t=15cm以下)

$$A = \frac{\overset{\text{m}^2}{9.64}}{\text{右岸側}} = 9.64 \quad \text{m}^2$$

$$V = \frac{\overset{\text{m}^2}{9.64}}{\text{右岸側}} \times 0.100 = 0.96 \quad \text{m}^3$$

3. 殻運搬

a) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

$$V = \frac{\overset{\text{m}^3}{0.96}}{\text{2. 舗装版破碎工}} \times \frac{\overset{\text{t/m}^3}{2.35}}{\text{b)コンクリート舗装版 Vより}} = 0.96 \quad \text{m}^3$$

$$W = \frac{\overset{\text{m}^3}{0.96}}{\text{2. 舗装版破碎工}} \times \frac{\overset{\text{t/m}^3}{2.35}}{\text{無筋構造物}} = 2.3 \quad \text{t}$$

b) 舗装版破碎

$$V = \frac{\overset{\text{m}^3}{3.27}}{\text{2.舗装版破碎工}} \times \frac{\overset{\text{t/m}^3}{2.35}}{\text{a)アスファルト舗装版}} = 3.27 \quad \text{m}^3$$

$$W = \frac{\overset{\text{m}^3}{3.27}}{\text{2.舗装版破碎工}} \times \frac{\overset{\text{t/m}^3}{2.35}}{\text{a)アスファルト舗装版}} = 7.7 \quad \text{t}$$

4. 石積み撤去

$$\text{左岸側 A1=} \quad 4.900 \quad \times \quad 0.300 \quad = \quad 1.47 \quad \text{m}^2$$

$$\text{〃 A2=} \quad 4.100 \quad \times \quad 2.000 \quad = \quad 8.20 \quad \text{m}^2$$

$$\text{右岸側 A3=} \quad 2.000 \quad \times \quad (\quad 0.300 \quad + \quad 1.300 \quad) \quad = \quad 3.20 \quad \text{m}^2$$

$$\Sigma A \quad = \quad 12.87 \quad \text{m}^2$$

5. ガードパイプ撤去

a) 撤去

$$\text{左岸側 } L = 2.500 - 0.900 = 1.60 \text{ m}$$

b) 流用

$$\text{左岸側 } L = 0.900 \text{ m}$$

6. フェンス撤去

$$\text{右岸側 } L = 11.800 + 3.200 = 15.00 \text{ m}$$

7. 標識撤去

$$N = \frac{1}{\text{右岸側}} \text{箇所}$$

撤去工 (右岸付帯工施工時)

1. コンクリート構造物取壊し工

a) 無筋構造物

$$\text{擁壁 } V = 19.200 \times 1/2 \times \left(\overset{\text{m}^2}{0.70} + \overset{\text{m}^2}{1.80} \right) = 24.00 \text{ m}^3$$

2. 殻運搬

a) コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{ コンクリート構造物取壊し 無筋構造物合計より} &= 24.00 \text{ m}^3 \\ W &= \frac{\text{m}^3}{24.00} \times \frac{\text{t/m}^3}{2.35} &= 56.4 \text{ t} \\ & \quad \text{無筋構造物} \end{aligned}$$

3. 石積み撤去

$$A = 18.400 \times 1/2 \times \left(0.700 + 2.600 \right) = 30.36 \text{ m}^2$$

撤去工
(左岸付帯工施工時)

1. 石積み撤去

$$A = 9.700 \times 5.400 = 52.38 \text{ m}^2$$

宮地川橋
仮設工 数量計算書

仮設工数量総括表

種 別	規 格		単位	下部工施工時					上部工施工時	合計
	オーブン掘削	A領域		土砂	STEP1.	STEP2.	STEP3.	STEP4.		
床堀り	埋戻し	最大埋戻し幅 1m以上4m未満	m ³				108.4	8.5	116.9	
			m ³				98.8	18.1	116.9	
仮排水管	設置(新規)	φ800,コルゲートメタル管,ペーピングあり	m		15.0				15.0	
		φ2500,コルゲートメタル管,ペーピングあり	m	90.0			72.0		162.0	
		φ2500,コルゲートメタル管,ペーピングあり	m			90.0			90.0	
		φ2500,コルゲートメタル管,ペーピングあり	m				90.0		90.0	
		φ800,コルゲートメタル管,ペーピングあり	m			15.0			15.0	
		φ2500,コルゲートメタル管,ペーピングあり	m					102.0		102.0
仮盛土	設置	設置	m ³	804.0	970.9				1774.9	
		設置(流用)	m ³				883.2	609.4	1492.6	
		仮置き	m ³				942.6	617.0	2435.2	
		撤去	m ³			832.3			832.3	
		製作	袋	43			79		122	
		中詰め土	m ³	43.0			79.0		122.0	
大型土のう	据付	据付	袋	43			122	94	259	
		仮置き	袋			43	94	43	180	
		撤去	袋				6	73	79	
		設置	m ²		3.6				3.6	
土のう積み	撤去		m ²			3.6			3.6	
			m ²	4			4	4	12	
敷き鉄板	敷き鉄板	22x1219x2438	枚	4			4		12	
		22x1524x6096	枚		12				12	
		設置面積	m ²	11.9	445.9		23.8	23.8	505.4	
敷砂利	設置	再生砕石,t=10cm	m ²				183.8	61.6	245.4	

工事用道路盛土

設置(締固土量)	1774.9	m ³							
運搬(地山土量)	1774.9	/	0.9	=	1972.1	m ³			
購入(3%土量)	1774.9	*	1.33	=	2360.6	m ³			

運搬費

コルゲートパイプ運搬費	15	m*	42.5	kg/m	=	0.64	t
φ800	162	m*	244	kg/m	=	39.53	t
φ2500							
計						40.17	t

下部工施工時
STEP 1.
(既設上下部工撤去)

1. 仮排水管

a) 設置(新規) (φ2500,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$L = 30.000 + 30.000 + 30.000 = 90.00 \text{ m}$$

2. 仮盛土

a) 設置

$$V = 75.85 \text{ m}^2 \times 10.600 = 804.0 \text{ m}^3$$

3. 大型土のう

$$\begin{aligned} N1 &= (11.000 - 2.500 \times 3) / 1.000 = 4 \text{ 袋} \\ N2 &= (14.000 - 2.500 \times 3) / 1.000 = 7 \text{ 袋} \\ N3 &= (18.000 - 2.500 \times 3) / 1.000 = 11 \text{ 袋} \\ N4 &= 21.000 / 1.000 = 21 \text{ 袋} \end{aligned}$$

$$\Sigma N = 43 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = 43 \text{ 袋} = 43 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = 1.00 \text{ m}^3 \times 43 = 43.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 43 \text{ 袋}$$

4. 敷き鉄板 (22x1219x2438)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.219 \times 2.438 \times 4 \times \frac{1}{\text{設置回数}} = 11.89 \text{ m}^2$$

下部工施工時
STEP 2.
(基礎工施工)

1. 仮排水管

a) 設置(新規) (φ800,コルゲートメタル管,ペーピングあり)

$$L = 15.000 = 15.00 \text{ m}$$

2. 仮盛土

a) 設置

$$V = 75.85 \text{ m}^2 \times 12.800 = 970.9 \text{ m}^3$$

3. 土のう積み (小口並べ)

a) 設置

$$A = 2.000 \times 1.800 = 3.60 \text{ m}^2$$

4. 敷き鉄板 (22x1524x6096)

$$N = 12 \text{ 枚}$$

$$A = 1.524 \times 6.096 \times 12 \times \frac{4}{\text{設置回数}} = 445.93 \text{ m}^2$$

下部工施工時
STEP 3.
(下部工施工)

1. 仮排水管

a) 仮置き ※STEP4.以降へ流用

① φ 2500,コルゲートメタル管,ペーピングあり

$$L = \text{STEP 1. より} = 90.00 \text{ m}$$

b) 撤去

① φ 800,コルゲートメタル管,ペーピングあり

$$L = \text{STEP 2. より} = 15.00 \text{ m}$$

2. 仮盛土

a) 仮置き ※STEP4.以降へ流用

$$V = \frac{942.6}{\text{上部工施工より (最大値)}} \text{ m}^3 = 942.6 \text{ m}^3$$

b) 撤去

$$V1 = \text{STEP 1. より} = 804.0 \text{ m}^3$$

$$V2 = \text{STEP 2. より} = 970.9 \text{ m}^3$$

$$V3 = (-) \frac{942.6}{\text{上部工施工より (最大値)}} \text{ m}^3 = -942.6 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 832.3 \text{ m}^3$$

3. 大型土のう

a) 仮置き ※STEP4.以降へ流用

$$N = \text{STEP 1. より} = 43 \text{ 袋}$$

4. 土のう積み

a) 撤去

$$V = \text{STEP 2. より} = 3.60 \text{ m}^2$$

右岸付帯工施工時 STEP 4.

1. 床掘り

a) オープン掘削部	(A領域, 土砂)				
	m^2				
V1=	2.47	×	40.000	=	98.8 m^3
上流側 V2=	m^2 1.21	×	7.900	=	9.6 m^3
				<hr/>	
ΣV		=			108.4 m^3

2. 埋戻し

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満	(土砂)				
	m^2				
V=	2.47	×	40.000	=	98.8 m^3

3. 仮排水管 (ϕ 2500, コルゲートメタル管, ペーピングあり)

全数 L=	54.000	+	54.000	+	54.000	=	162.0 m
-------	--------	---	--------	---	--------	---	---------

a) 設置(新規)

L1=	162.00			=	162.0 m
控除 L2= (-)	STEP 3. より			=	-90.0 m

ΣL	<hr/>	=	72.0	m
------------	-------	---	------	---

b) 設置(流用) ※STEP3.から流用

L=	STEP 3. より			=	90.0 m
----	------------	--	--	---	--------

4. 仮盛土

a) 設置(流用) ※STEP3.から流用

工事用進入路 V1=	m^2 44.37	×	6.000	=	266.2 m^3
河川内進入路 V2=	m^2 11.59	×	13.400	=	155.3 m^3
施工ヤード V3=	m^2 15.04	×	30.700	=	461.7 m^3

ΣV	<hr/>	=	883.2	m^3
------------	-------	---	-------	-------

b) 仮置き

V1=	a)設置(流用) V2より			=	155.3 m^3
V2=	a)設置(流用) V3より			=	461.7 m^3

ΣV	<hr/>	=	617.0	m^3
------------	-------	---	-------	-------

5. 大型土のう

$$\begin{aligned}
 N1 &= (22.600 + 9.400 + 2.000) / 1.000 = 34 \text{ 袋} \\
 N2 &= (21.100 + 9.900 + 2.000) / 1.000 = 33 \text{ 袋} \\
 N3 &= (20.700 + 10.500 + 1.000) / 1.000 = 33 \text{ 袋} \\
 N4 &= (11.600 - 2.500 \times 3) / 1.000 = 5 \text{ 袋} \\
 N5 &= (13.600 - 2.500 \times 3) / 1.000 = 7 \text{ 袋} \\
 N6 &= (16.600 - 2.500 \times 3) / 1.000 = 10 \text{ 袋}
 \end{aligned}$$

$$\Sigma N = 122 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = 122 \text{ 袋} - \frac{43}{\text{STEP3より}} = 79 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = 1.00 \text{ m}^3 \times 79 = 79.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 122 \text{ 袋}$$

d) 仮置き ※STEP5.以降に流用

$$N = \frac{94}{\text{STEP5より}} \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \frac{34}{\text{N1より}} + \frac{33}{\text{N2より}} + \frac{33}{\text{N3より}} - \frac{94}{\text{STEP5より}} = 6 \text{ 袋}$$

6. 敷き鉄板 (22x1219x2438)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.219 \times 2.438 \times 4 \times \frac{2}{\text{設置回数}} = 23.78 \text{ m}^2$$

7. 敷砂利設置 (再生碎石,t=10cm)

a) 設置

$$A = \frac{113.07}{\text{工事用道路}} + \frac{70.72}{\text{河川内進入路}} = 183.79 \text{ m}^2$$

左岸付帯工施工時 STEP 5.

1. 床掘り

a) オープン掘削部 (A領域, 土砂)

$$\begin{array}{rcl} & \text{m}^2 & \\ \text{下流側 } V= & 1.88 & \times 4.500 & = & 8.5 & \text{m}^3 \end{array}$$

2. 埋戻し

a) 最大埋戻幅 1m以上4m未満 (土砂)

$$\begin{array}{rcl} & \text{m}^2 & \\ \text{下流側 } V1= & 1.88 & \times 4.500 & = & 8.5 & \text{m}^3 \end{array}$$

$$\begin{array}{rcl} & \text{m}^2 & \\ \text{上流側 } V2= & 1.21 & \times 7.900 & = & 9.6 & \text{m}^3 \end{array}$$

$$\Sigma V = 18.1 \text{ m}^3$$

3. 仮排水管 (φ2500, コルゲートメタル管, ペーピングあり)

$$\text{全数 } L= 54.000 + 54.000 + 54.000 = 162.00 \text{ m}$$

a) 仮置き

$$\text{上部工施工時 } L= 20.000 + 20.000 + 20.000 = 60.00 \text{ m}$$

b) 撤去

$$L1= 162.00 = 162.0 \text{ m}$$

$$\text{上部工施工時 } L2= (-) 20.000 + 20.000 + 20.000 = -60.0 \text{ m}$$

$$\Sigma L = 102.0 \text{ m}$$

4. 仮盛土

a) 設置(流用) ※STEP3., STEP4.から流用

$$\begin{array}{rcl} & \text{m}^2 & \\ \text{河川内進入路 } V1= & 11.72 & \times 12.600 & = & 147.7 & \text{m}^3 \end{array}$$

$$\begin{array}{rcl} & \text{m}^2 & \\ \text{施工ヤード } V2= & 15.04 & \times 30.700 & = & 461.7 & \text{m}^3 \end{array}$$

$$\Sigma V = 609.4 \text{ m}^3$$

b) 仮置き

$$V1= \text{a)流用 } \Sigma V \text{より} = 609.4 \text{ m}^3$$

$$V2= \text{STEP4.4.仮盛土a)設置(流用) } V1 \text{より} = 266.2 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V = 875.6 \text{ m}^3$$

5. 大型土のう

$$\begin{aligned}
 N1 &= (29.700 + 1.000) / 1.000 & = & 31 \text{ 袋} \\
 N2 &= (29.800 + 1.000) / 1.000 & = & 31 \text{ 袋} \\
 N3 &= (30.800 + 1.000) / 1.000 & = & 32 \text{ 袋} \\
 \hline
 \Sigma N & & = & 94 \text{ 袋}
 \end{aligned}$$

a) 据付 ※STEP4.から流用

$$N = 94 \text{ 袋}$$

b) 仮置き ※上部工施工時へ流用

$$N = \frac{43}{\text{上部工施工時より}} \text{ 袋}$$

c) 撤去

$$N = \frac{94}{\text{据付より}} + \frac{5}{\text{STEP4N4より}} + \frac{7}{\text{STEP4N5より}} + \frac{10}{\text{STEP4N6より}} - \frac{43}{\text{上部工施工時より}} = 73 \text{ 袋}$$

6. 敷き鉄板 (22x1219x2438)

$$N = 4 \text{ 枚}$$

$$A = 1.219 \times 2.438 \times 4 \times \frac{2}{\text{設置回数}} = 23.78 \text{ m}^2$$

7. 敷砂利設置 (再生砕石,t=10cm)

a) 設置

$$A = \frac{\text{m}^2}{61.64} = 61.64 \text{ m}^2$$

宮地川橋

濁水対策工 数量計算書

濁水対策工 数量総括表

種 別		規 格	単 位	既設橋梁撤去 ・下部工施工時	付帯工 ・上部工施工時	合 計
大型土のう	製作		袋	47	45	92
	中詰め土		m ³	47.0	45.0	92.0
	据付		袋	47	45	92
	撤去		袋	47	45	92

既設橋梁撤去・下部工施工時

1. 大型土のう

$$N = (11.000 + 12.000 + 12.000 + 12.000) / 1.000 = 47 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 47 \end{matrix} = 47 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = \begin{matrix} \text{m}^3 \\ 1.00 \end{matrix} \times 47 = 47.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 47 \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 47 \end{matrix} = 47 \text{ 袋}$$

付帯工・上部工施工時

1. 大型土のう

$$N = (10.000 + 11.000 + 12.000 + 12.000) / 1.000 = 45 \text{ 袋}$$

a) 製作

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 45 \end{matrix} = 45 \text{ 袋}$$

b) 中詰め土

$$V = \begin{matrix} \text{m}^3 \\ 1.00 \end{matrix} \times 45 = 45.00 \text{ m}^3$$

c) 据付

$$N = 45 \text{ 袋}$$

e) 撤去

$$N = \begin{matrix} \text{袋} \\ 45 \end{matrix} = 45 \text{ 袋}$$

参 考 図

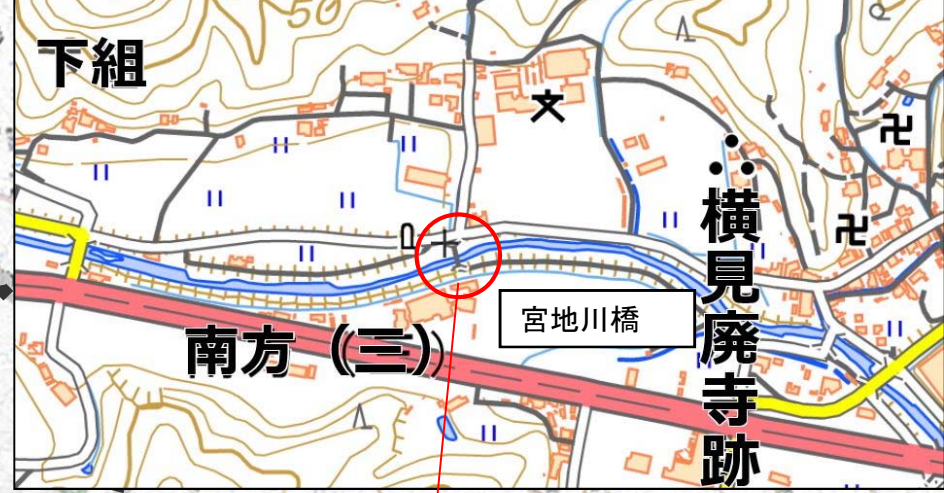
— 橋梁災害復旧工事（市道本郷町棕本線 宮地川橋） —

位置図



Multiple tables of coordinate data and grid information for the study area.

詳細位置図
34.406099, 132.966638



Legend table with various symbols and labels for map features.

Coordinate data table with numerical values for grid locations.

Small legend table at the bottom right corner.

図面番号	1 / 4	縮尺	1:300
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 下部工施工時施工計画図(その1)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第 号



宮地川橋 下部工施工時施工計画図(その1) S=1:300

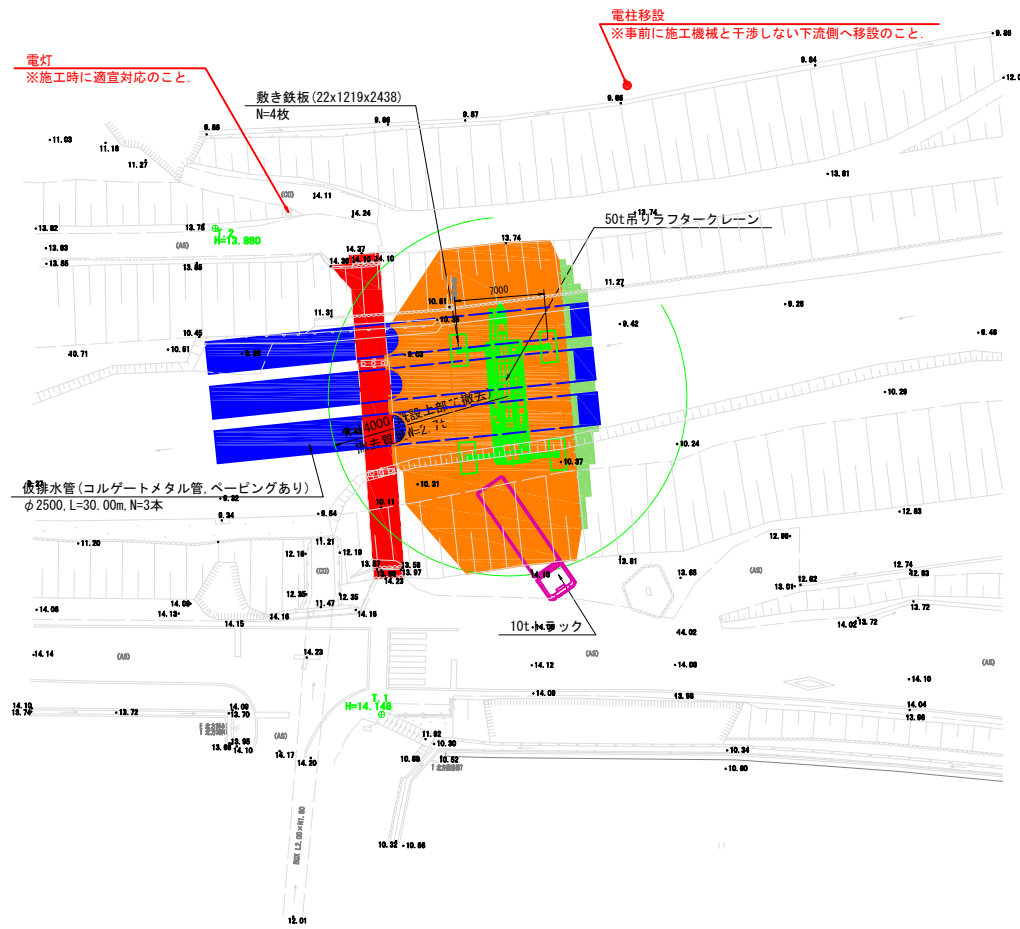
参考図

STEP 1. 既設上下部工撤去

- ①仮排水管及び施工ヤード設置
- ②既設上部工を1径間毎に撤去し、既設下部工撤去。

平面図

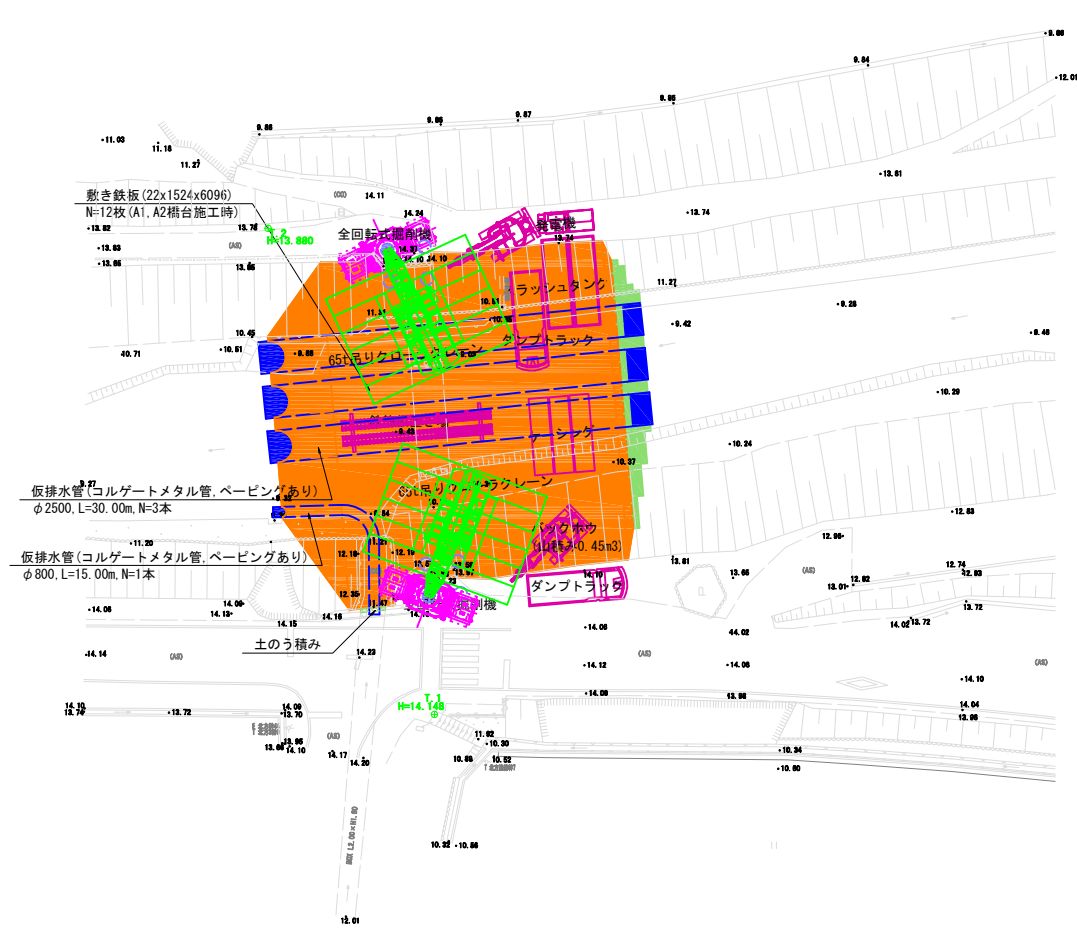
※吊り荷重には吊具及びフックの質量(計=0.33t)を含む。



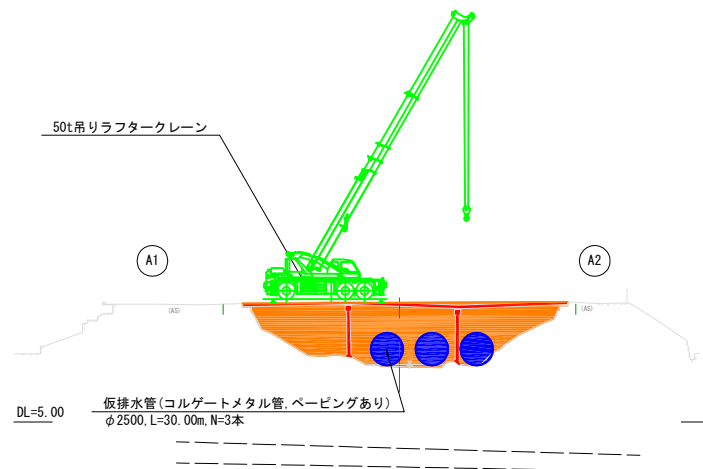
STEP 2. 基礎工施工

- ①施工ヤード拡張
- ②基礎工施工。

平面図

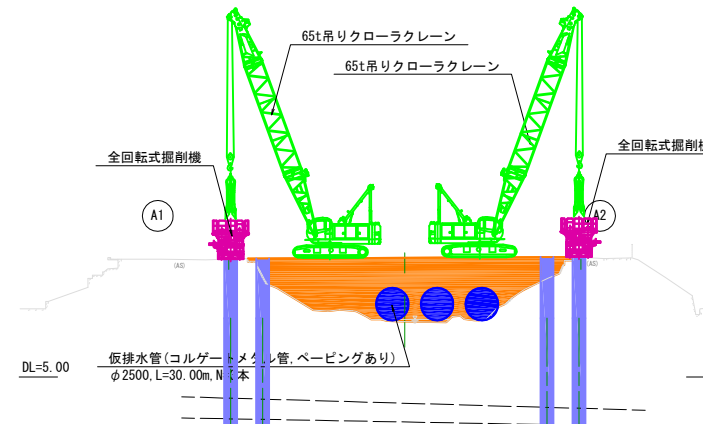


側面図



ブーム長さ(m)	16.50	23.30	30.20
作業半径(m)			
11.0	9.00	9.95	9.10
12.0	7.50	8.40	8.40
13.0	6.35	7.15	7.60
14.0	6.20	6.55	6.55
16.0	4.70	5.05	5.05
18.0	3.60	3.95	3.95
20.0	2.80	3.10	3.10
22.0		2.45	2.45
24.0		1.95	1.95

側面図



図面番号	2 / 4	縮尺	1:300
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 下部工施工時施工計画図(その2)	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

工事番号 第 号

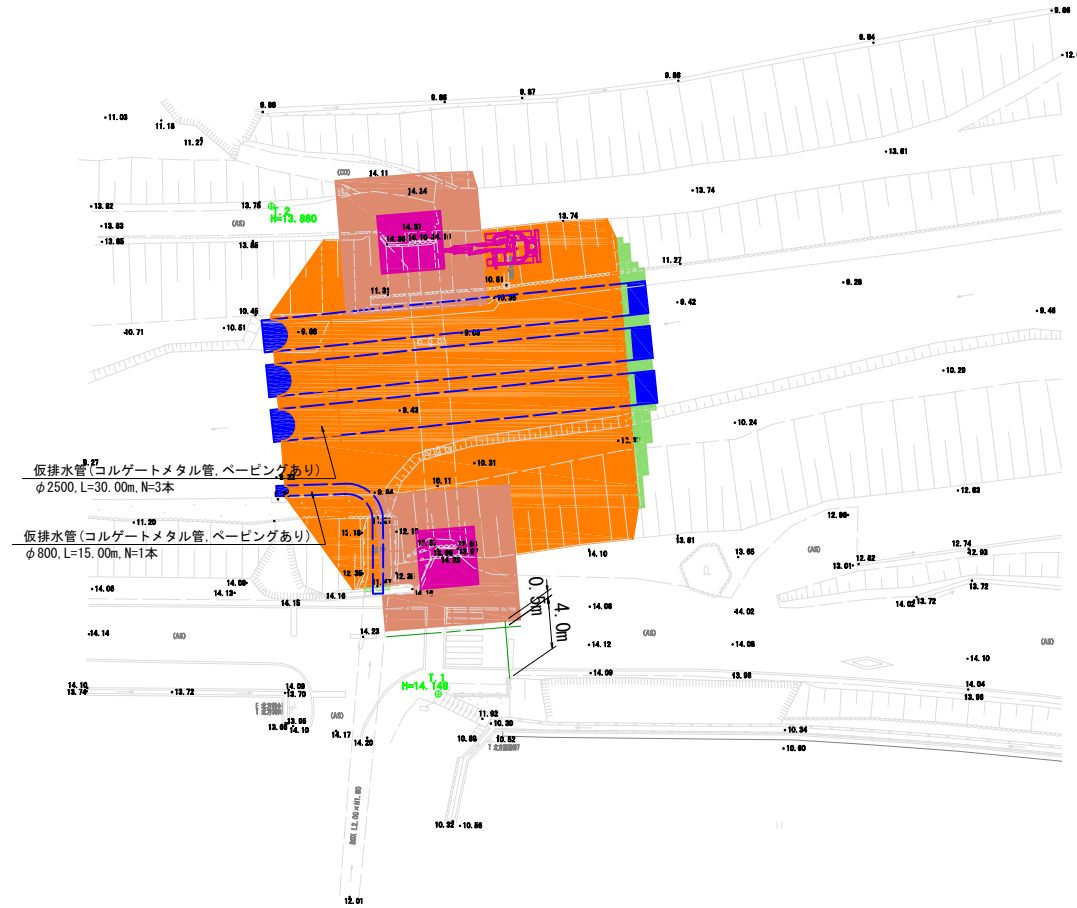
宮地川橋 下部工施工時施工計画図(その2) S=1:300

参考図

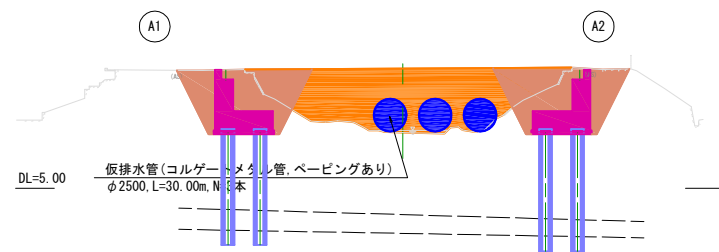
STEP 3. 下部工施工

- ①下部工施工
- ②仮排水管及びび施工ヤード撤去
- ※仮排水管はSTEP4.へ転用

平面図



側面図

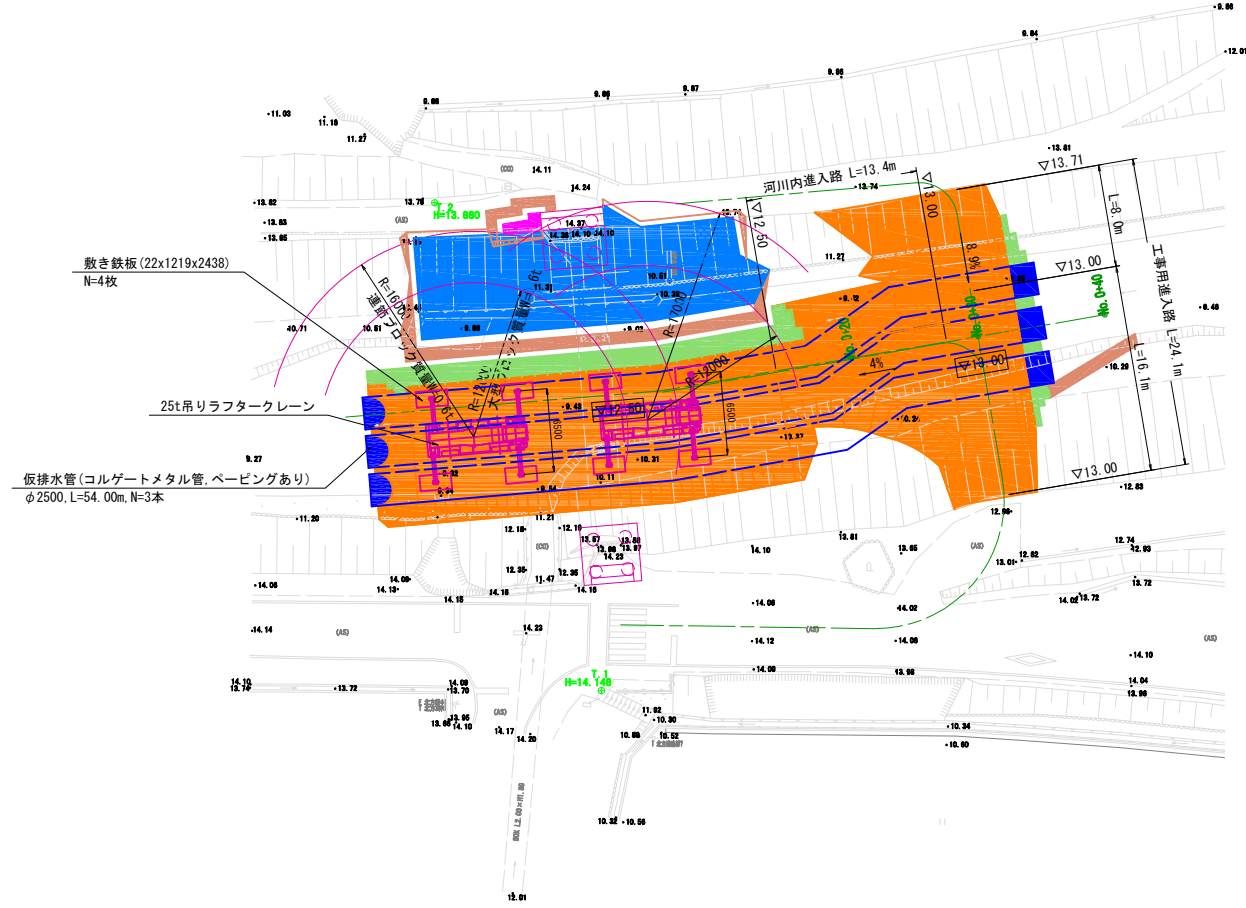


STEP 4. 右岸付帯工施工

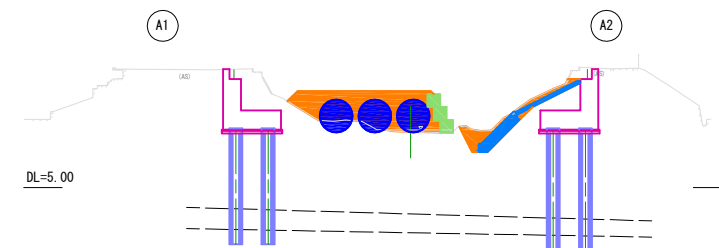
- ①仮排水管延伸、河川内進入路及び工事用進入路設置
- ②右岸側既設撤去及び付帯工施工
- ③仮排水管及び河川内進入路移設

平面図

※吊り荷重には吊具及びフックの質量(≒0.28t)を含む。



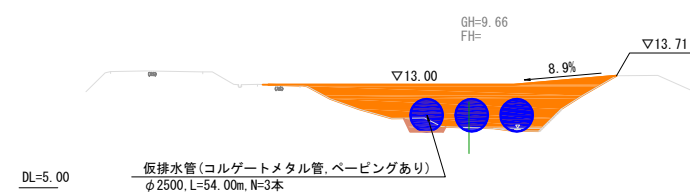
側面図



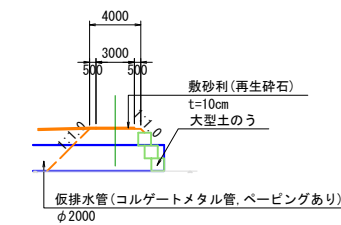
25t吊りラフタークレーン
【アウトリガ最大張出(6.5m)-全周-】 単位(t)

ブーム長さ(m)	16.40	23.45	30.50
作業半径(m)			
9.0	9.20	8.80	7.60
10.0	7.50	7.60	6.90
11.0	6.30	6.60	6.30
12.0	5.35	5.60	5.60
13.0	4.60	4.85	4.90
13.5	4.25	4.50	4.60
14.0		4.25	4.30
15.0		3.70	3.80
16.0		3.25	3.40
17.0		2.90	3.00
18.0		2.55	2.65
19.0		2.30	2.40
20.0		2.05	2.15

No. 0+30



工事用道路標準断面図



図面番号	3 / 4	縮尺	1:300
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 下部工施工時施工計画図(その3) 番号 /		
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

宮地川橋 下部工施工時施工計画図(その3) S=1:300

参考図

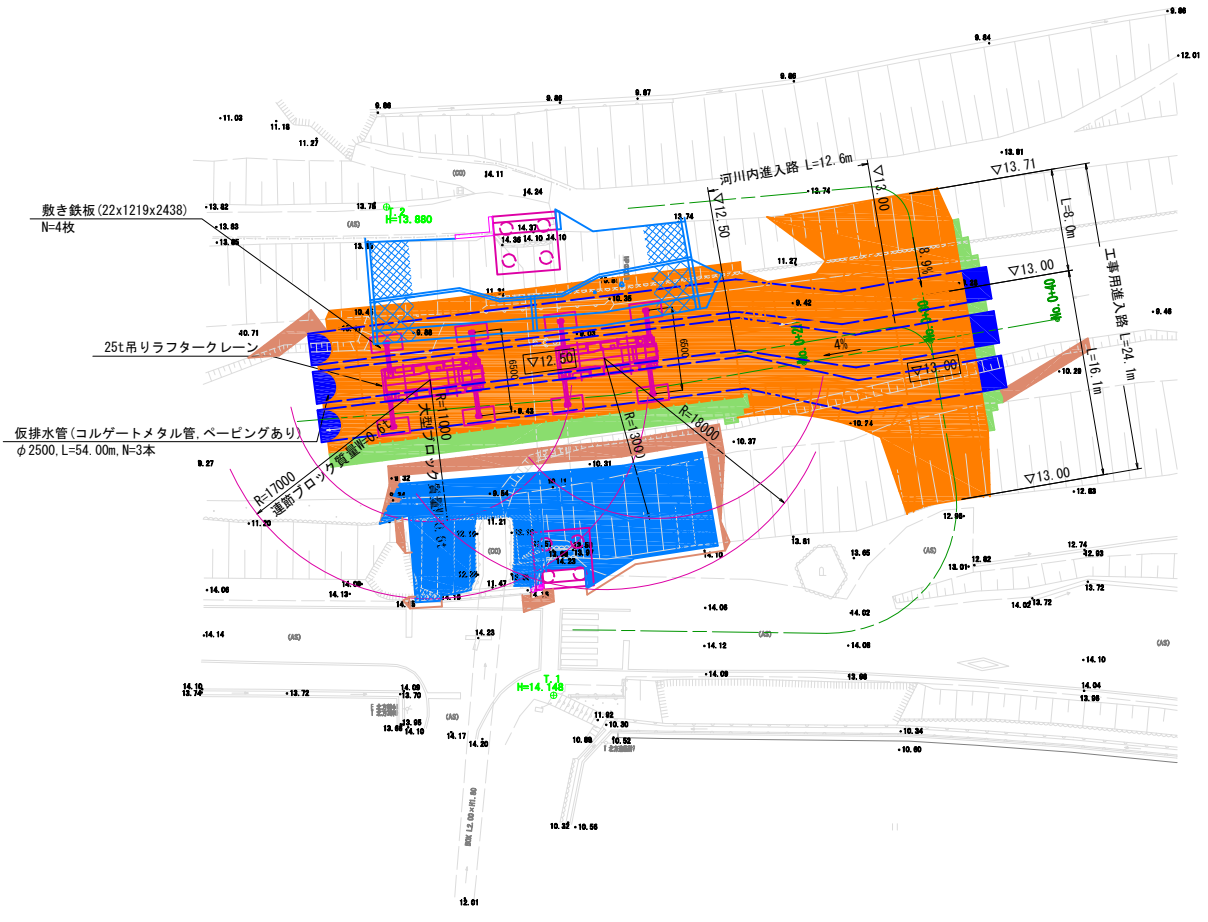
STEP 5. 左岸付帯工施工

①左岸側既設撤去及び付帯工施工
②仮排水管、河川内進入路及び工事用進入路撤去。

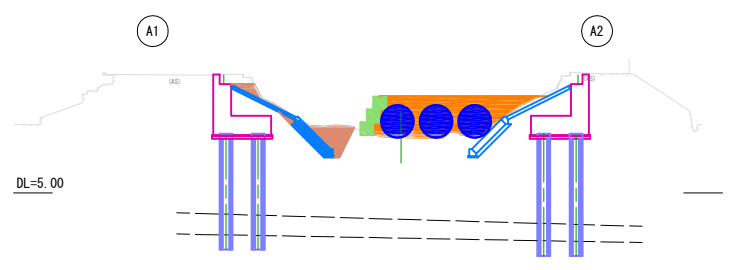
工事番号 第 号

平面図

※吊り荷重には吊具及びフックの質量(W=0.28t)を含む。



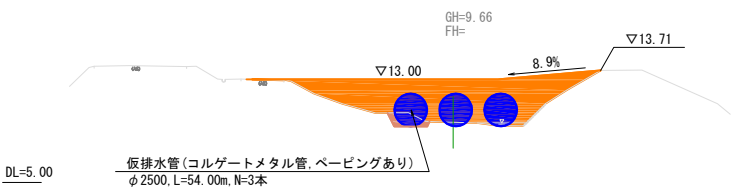
側面図



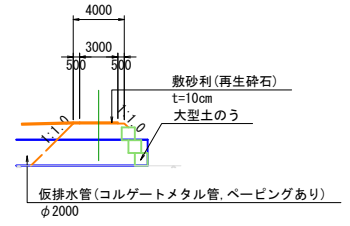
25t吊りラフタークレーン
【アウトリガ最大張出(6.5m)-全周-】 単位(t)

作業半径(m)	ブーム長さ(m) 16.40	ブーム長さ(m) 23.45	ブーム長さ(m) 30.50
9.0	9.20	8.80	7.60
10.0	7.50	7.60	6.90
11.0	6.30	6.60	6.30
12.0	5.35	5.60	5.60
13.0	4.60	4.85	4.90
13.5	4.25	4.50	4.60
14.0		4.25	4.30
15.0		3.70	3.80
16.0		3.25	3.40
17.0		2.90	3.00
18.0		2.55	2.65
19.0		2.30	2.40
20.0		2.05	2.15

No. 0+30



工事用道路標準断面図



図面番号	4 / 4	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	宮地川橋 濁水対策工	番号	/
名称	市道本郷町 椋本線		
工事箇所	三原市下北方二丁目(本郷中学校前)		
三原市			

宮地川橋 濁水対策工 S=1:200

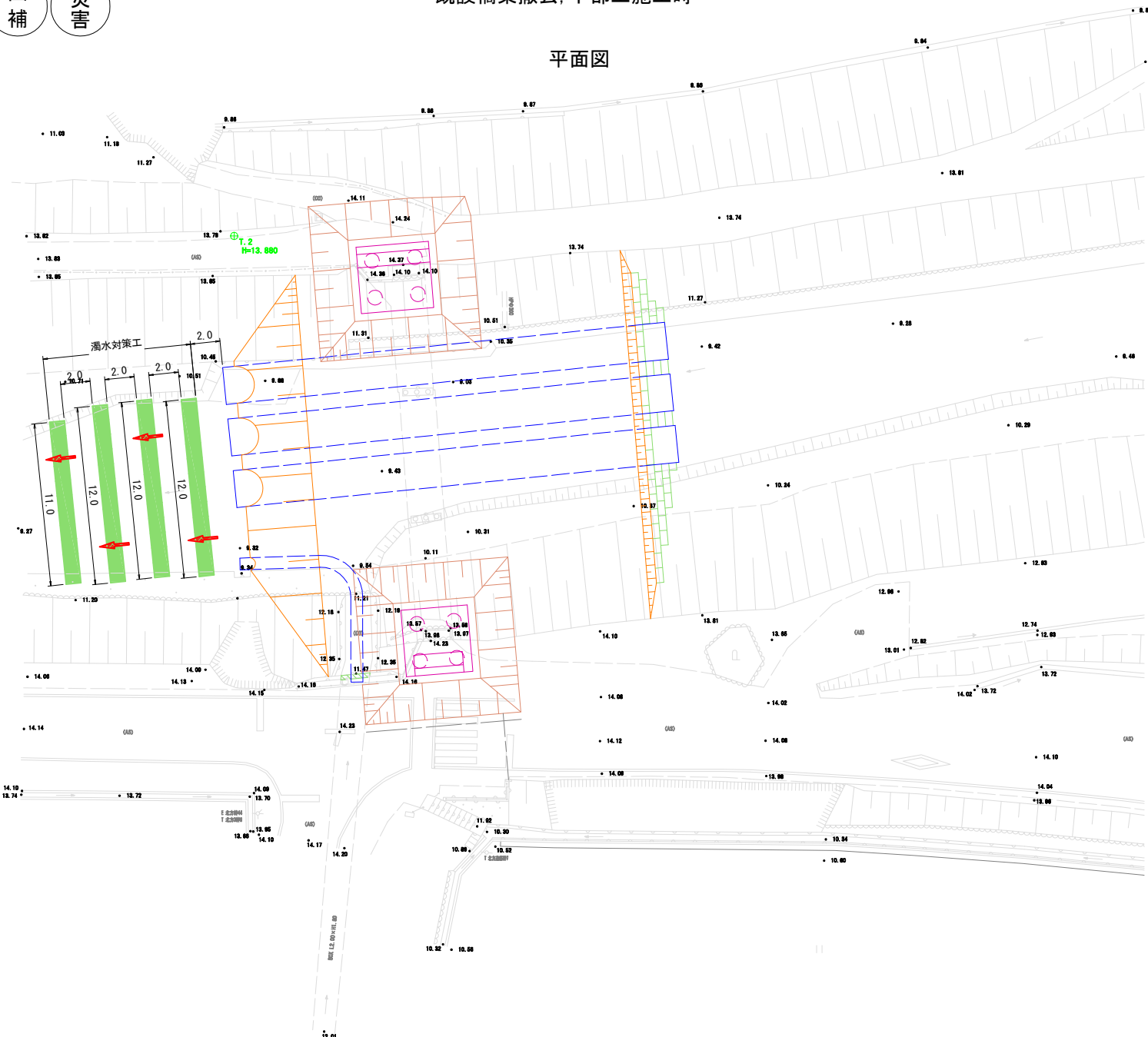
参考図

工事番号 第 号



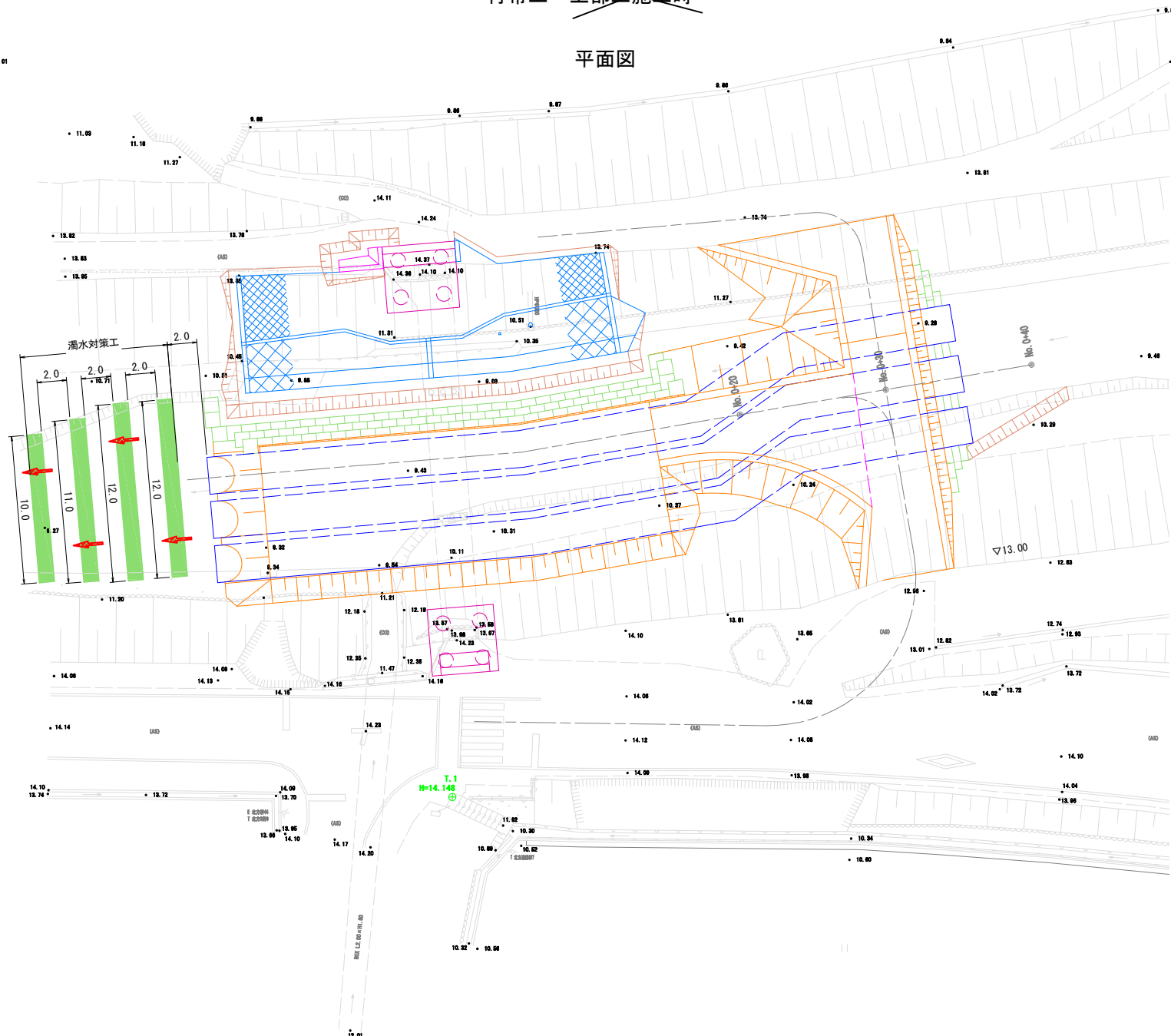
既設橋梁撤去, 下部工施工時

平面図



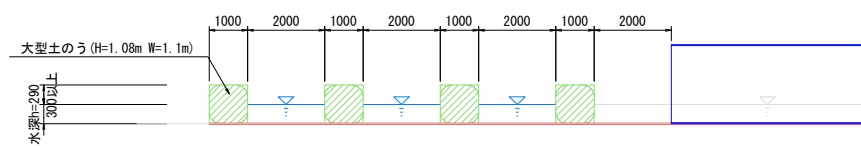
付帯工・上部工施工時

平面図



縦断図

S=1:100



縦断図

S=1:100

